

八戸北高等学校第一体育館 避難所機能強化（空調設備整備）改修工事

図面番号	図 面 名 称	図面番号	図 面 名 称	図面番号	図 面 名 称	図面番号	図 面 名 称
A－00	表紙・図面リスト	A－05	立面図（現況図）	E－01	電気設備特記仕様書（1）	M－01	機械設備 特記仕様書 1
A－特01	改修特記仕様書（その1）	A－06	矩計図－1	E－02	電気設備特記仕様書（2）	M－02	機械設備 特記仕様書 2
A－特02	改修特記仕様書（その2）	A－07	矩計図－2	E－03	配置図・案内図	M－03	配置図
A－特03	改修特記仕様書（その3）	A－08	1階建具伏図（現況図）	E－04	校舎棟 1階電灯動力設備図	M－04	空調設備 機器表
A－特04	改修特記仕様書（その4）	A－09	2階建具伏図（現況図）	E－05	第一体育館 1階電気設備図	M－05	空調設備 平面図
A－特05	改修特記仕様書（その5）	A－10	建具表－1（現況図）	E－06	第一体育館換気扇用配線設備図	M－06	空調設備 平面詳細図
A－特06	改修特記仕様書（その6）	A－11	建具表－2（現況図）	E－07	電灯動力配電盤 1LP－1A、単線結線図	M－07	自動制御設備 計装図
A－特07	改修特記仕様書（その7）	A－12	改修天井伏図	E－08	受変電設備単線結線図	M－08	自動制御設備 平面図
A－特08	改修特記仕様書（その8）	A－13	土間スラブ改修床伏図			M－09	換気設備 平面図（改修前）
A－特09	改修特記仕様書（その9）	A－14	土間スラブ改修詳細図				
A－特10	改修特記仕様書（その10）	A－15	床下基礎配置図（現況図）				
A－特11	改修特記仕様書（その11）	A－16	コートライン配置図				
A－特12	改修特記仕様書（その12）	A－17	鋼製床伏図（撤去図）				
A－01	案内図・配置図	A－18	鋼製床詳細図（撤去図）				
A－02	仕上表	A－19	雑詳細図－1				
A－03	現況 1階平面図（現況図）	A－20	雑詳細図－2				
A－04	改修 1階平面図						

株式会社 川島隆太郎建築事務所

八戸北高等学校第一体育館 避難所機能強化（空調設備整備）改修工事		特記仕様書	
I. 工事概要			
1. 工事場所		青森県八戸市大字久保字町道 地内	
2. 敷地面積		49,402.00㎡	
3. 工事種目			
		</	

2

仮設工事

騒音・粉じん等の対策

足場等

防音パネル

防音シート

防音パネル等を取り付ける足場等の設置範囲

図示による

「手すり先行工法等に関するガイドライン」について
(厚生労働省 令和5年12月26日)の「(別紙)手すり先行工法等に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙1「手すり先行工法による足場の組立て等の作業に関する基準」における2の(1)手すり据置き方式又は(2)手すり先行専用足場方式により行う。

外部足場

設置する
(設置範囲)

工事に必要な範囲

図示による

設置しない

防護シート

設置する
(設置範囲)

工事に必要な範囲

図示による

設置しない

内部足場

設置する
(※脚立、足場板等)

設置しない

材料、撤去材等の運搬方法

種類(・A種・B種・C種・D種・E種)

C種: 利用可能なエレベーター
(・図示による)

D種: 利用可能な階段
(・図示による)

既存部分の養生

養生方法等

既存部分
養生方法(※ビニルシート、合板)

既存家具、既存設備等
養生方法(※ビニルシート等)

既存ブラインド、カーテン等
養生方法(・ビニルシート等)

保管場所(・図示による)

固定された備品、机、ロッカー等の移動
・図示による

既存部分に汚染又は損傷を与えるおそれのある場合は養生を行う。また、万一損傷等を与えた場合は、受注者の責任において速やかに修復等の処置を行う。

仮設間仕切り

仮設間仕切り及び仮設扉の設置箇所

図示による

仮設間仕切りの種別と材質等

種別	仕上げ(厚さmm)	塗装	充填材
・A種	・せつこうボード 種類(・) 厚さ(・mm ※9.5mm)	・無し ・片面	グラスウール 厚さmm
・B種	・合板 材質(・) 厚さ(・mm ※9mm)		
※C種	防煙シート		

仮設間仕切りに設ける仮設扉の材質等

材質	仕上げ	塗装	設置箇所
※木製	※合板張り程度	○無し	・か所
・	・	・片面	○図示による

3

防水改修工事

施工数量調査

調査範囲

図示による

調査方法

図示による

既存部分の破壊を行った場合の補修方法

図示による

調査報告書(提出部数・2部・)

降雨等に対する養生方法(とい共)

既存防水の処理

既存保護層の撤去

行う(範囲・図示による)

行わない

既存防水層の撤去

行う(範囲・図示による)

行わない

既存露出防水層表面の仕上げ塗装の除去

行う(・M4AS・M4ASI・M4C・M4DI・L4X)

行わない

既存下地の処理

既存下地の補修箇所の形状、長さ、数量等

図示による

POS工法及びPPOS工法(機械的固定方法)の既存保護層を撤去し防水層を非撤去とした立上り部等の処理

※改修標準仕様書3.2.6(4)(イ)(g)①～③による

設備機器架台、配管受部、パラペット、貫通パイプ回り、手すり・丸環の取付け部、塔屋出入口部等の欠損部及び防水層末端部の納まり部の処理

※監督職員と協議する

図示による

アスファルト防水

新設防水層(屋根保護絶縁工法)の種別

改修工法	新設種別	施工箇所	断熱材	絶縁用シート
・P2A	・A-1			※ポリエチレンフィルム 厚さ0.15mm以上又は フラットヤンクロス 70g/m程度
	・A-2			
	・A-3			
・P1B	・B-1			
	・B-2			
・P2AI	・AI-1		(種類) ※JIS A 9521に 基づく押出法 ポリスチレンフォーム 断熱材3種bA (スギ層付き)	※フラットヤンクロス 70g/m程度
	・AI-2			
	・AI-3			
・P1BI	・BI-1			
	・BI-2			

改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ

※改修標準仕様書 表3.3.3～表3.3.6による

・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ

用途による区分

材料による区分 ※R種

厚さ()mm以上

部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ

※改修標準仕様書 表3.3.3及び表3.3.4による

・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ

用途による区分

材料による区分 ※R種

厚さ()mm以上

平場の保護コンクリートの厚さ

こて仕上げ ※水下 80mm以上

床タイル張り ※水下 60mm以上

立上り部の保護方法

乾式保護材(品質・性能、試験方法は別表による)

窯業系パネルI類(厚さ (mm) 幅 (mm))

・れんが押え(※JIS R 1250)

・コンクリート押え

・モルタル押え(屋内)

新設防水層(屋根露出工法)の種別

改修工法	新設種別	施工箇所	断熱材	仕上塗料		高日射反射率防水	備考
				種類	使用量		
・M4C	・C-1 ・C-2 ・C-3 ・C-4			・アスファルトルーフィング類の製造所の仕様	※アスファルトルーフィング類の製造所の仕様	・適用する	
・M3D ・POD	・D-1 ・D-2					・適用する	脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない
・PODI ・M3DI ・M4DI	・DI-1 ・DI-2	改修標準仕様書3.3.2(9)(種類) ・(厚さ)(mm) ・				・適用する	脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない

改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ

※改修標準仕様書 表3.3.7～表3.3.9による

・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ

用途による区分

材料による区分 ※R種

厚さ()mm以上

部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ

※改修標準仕様書 表3.3.8及び表3.3.9による

・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ

用途による区分

材料による区分 ※R種

厚さ()mm以上

絶縁断熱工法のルーフトレンドレン回り及び立上り部周辺の断熱材の張りじまい位置

※図示による

絶縁工法及び絶縁断熱工法の脱気装置の種類及び設置数量

種類

※アスファルトルーフィング類の製造所の指定

設置数量

※アスファルトルーフィング類の製造所の指定

(個)

屋内防水

防水層の種別

改修工法	種別	施工箇所
・P1E ・P2E	・E-1 ・E-2	

保護層

設ける(※図示による)

設けない

・E-1の工程3を行う部位

※貯水槽、浴室等常時水に接する部位

立上り部の押え金物の材質、形状及び寸法

※アルミニウム製 L-30×15×2.0mm程度

・

・屋上排水溝

・図示による

改質アスファルトシート防水

新設防水層(屋根露出防水)の種別

改修工法	新設種別	施工箇所	断熱材	仕上塗料		高日射反射率防水	備考
				種類	使用量		
・M4AS	・AS-T1 ・AS-T2 ・AS-J2			・改質アスファルトシート類の製造所の仕様	※改質アスファルトシート類の製造所の仕様	・適用する	
・M3AS	・AS-T3 ・AS-T4 ・AS-J1					・適用する	脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない
・POAS	・AS-T3 ・AS-T4 ・AS-J1 ・AS-J3					・適用する	脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない
・M3ASI ・M4ASI ・POASI	・ASI-T1 ・ASI-J1	改修標準仕様書3.4.2(3)(イ)(種類) ・(厚さ)(mm) ・				・適用する	脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない 防湿層 ・設ける ・設けない

改質アスファルトシートの種類及び厚さ

※改修標準仕様書 表3.4.1から表3.4.3による

・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ

用途による区分

材料による区分 ※R種

厚さ()mm以上

粘着層付改質アスファルトシートの種類及び厚さ

※改修標準仕様書 表3.4.1から表3.4.3による

・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ

用途による区分

材料による区分 ※R種

厚さ()mm以上

部分粘着層付改質アスファルトシートの種類及び厚さ

※改修標準仕様書 表3.4.1から表3.4.3による

・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ

用途による区分

材料による区分 ※R種

厚さ()mm以上

立上り部の押え金物の材質、形状及び寸法

※アルミニウム製 L-30×15×2.0mm程度

絶縁工法及び絶縁断熱工法の脱気装置の種類及び設置数量

種類

※改質アスファルトシート類の製造所の指定

設置数量

※改質アスファルトシート類の製造所の指定

(個)

絶縁断熱工法の防湿用シート

設置する

設置しない

NOTE

青森県第2号 株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877 管理建築士 1級建築士登録113986号 川島 芳正

(工事名) 八戸北高等学校第一体育館 避難所機能強化(空調設備整備)改修工事

改修特記仕様書(その2)

青森県

A-特02
※
※

[illegible]

5

建具改修工事

・改修工法

[5. 1. 3] [5. 1. 6]

既存建具の種類

かぶせ工法

撤去工法

適用箇所

・アルミニウム製建具

・樹脂製建具

・鋼製建具

・外部

・内部

・鋼製軽量建具

・ステンレス製建具

・木製建具

新規に建具を設ける場合
壁部分の開口の開け方
※図示による
新規建具周囲の補修工法及び範囲
※図示による
建具周囲のシーリングは、改修特記仕様書3章 防水改修工事による。
・再使用（・ブラインドボックス

・防火戸

・指定する
適用箇所（・建具表による
・指定しない
防火戸の自動閉鎖機構及び防火戸とヒューズ装置、熱感知器又は煙感知器との連動
・連動させる 適用箇所（・建具表による
・連動させない

・見本の製作等

建具見本の製作
・行う（建具符号：
・行わない
建具見本製作の目的等：（
特殊な建具の仮組
・行う（建具符号：
・行わない

・防犯建物部品

・適用する（・建具表による
・適用しない

・アルミニウム製建具

性能値等
耐風圧性の等級（・
（建具符号・建具表による
気密性の等級（・
（建具符号・建具表による
水密性の等級（・
（建具符号・建具表による
外部に面する建具の種別
・A種（建具符号・建具表による
・B種（建具符号・建具表による
・C種（建具符号・建具表による
枠の見込み寸法（・建具表による
防音ドア・防音サッシ
遮音性の等級（
（建具符号：・建具表による
断熱ドア・断熱サッシ
断熱性の等級（
（建具符号・建具表による
材料
ステンレス鋼板
※SUS304、SUS430J1L、又はSUS443J1
ステンレス製くつずりの仕上げ
※HL
形状及び仕上げ
表面処理
外部に面する建具
種別（改修標準仕様書 表5. 2. 2）
・BB-1種
・BB-2種（着色：・標準色・特注色）
屋内の建具
種別（開封標準仕様書 表5. 2. 2）
・BC-1種
・BC-2種
・BC-2種（着色：・標準色・特注色）
結露水の処理方法
・水貯め式
・排水式
工法
水切り板、ぜん板
※図示による

・網戸等

・樹脂製建具

・鋼製建具

[5. 2. 3、5. 3. 3]

種類

材質

線径

網目

・防虫網

※合成樹脂製
・ガラス繊維入り合成樹脂製
・ステンレス（SUS316）製

※0. 25mm以上
・

※16～18メッシュ
・

・防鳥網

ステンレス（SUS304）線材

1. 5mm

網目寸法15mm

性能値等
耐風圧性の等級（
）
気密性の等級（
）
水密性の等級（
）
外部に面する建具の種別
・A種（建具符号・建具表による
・B種（建具符号・建具表による
・C種（建具符号・建具表による
防音ドア・防音サッシ
遮音性の等級（・T-1
・T-2）
（建具符号・建具表による
）
断熱ドア・断熱サッシ
断熱性の等級（・H-4
・H-5
・H-6
・H-7
・H-8）
（建具符号・建具表による
）
外部に面する建具の日射熱取得性の等級
枠の見込み寸法・建具表による
材料
ガラス
※複層ガラス（組合せは建具表による）
・
ステンレス製くつずりの仕上げ
※HL
形状及び仕上げ
表面色・標準色・特注色
工法
水切り板、ぜん板
※図示による
・

性能値等
簡易気密型ドアセット
・適用する
（建具符号・建具表による
・適用しない
外部に面する建具の耐風圧性
耐風圧性の等級（・
（建具符号・建具表による
）
防音ドア・防音サッシ
遮音性の等級（・
（建具符号・建具表による
）
断熱ドア・断熱サッシ
断熱性の等級（
（建具符号・建具表による
）
耐震性能
建築非構造部材の耐震性能に係る特記事項による
材料
ステンレス鋼板
※SUS304、SUS430J1L、又はSUS443J1
ステンレス製くつずりの仕上げ
※HL
形状及び仕上げ
鋼板類の厚さ（mm）
※改修標準仕様書 表5. 4. 2による
・mm 使用箇所（
）
標準型鋼製建具の形式及び寸法
※建具表による
・

・鋼製軽量建具

性能値等
簡易気密型ドアセット
・適用する
（建具符号・建具表による
・適用しない
防音ドア・防音サッシ
遮音性の等級（・
（建具符号・建具表による
）
断熱ドア・断熱サッシ
断熱性の等級（
（建具符号・建具表による
）
耐震性能
建築非構造部材の耐震性能に係る特記事項による
材料
ステンレス鋼板
※SUS304、SUS430J1L、又はSUS443J1
ステンレス製くつずりの仕上げ
※HL
形状及び仕上げ
鋼板類の厚さ（mm）
※改修標準仕様書 表5. 5. 1による
・mm 使用箇所（
）
・防音性能を求める戸（建具表による）
防音充填材（グラスウール又はロックウール）
標準型鋼製軽量建具の形式及び寸法
※建具表による
・

・ステンレス製建具

材料
ステンレス鋼板
※SUS304、SUS430J1L、又はSUS443J1
・
ステンレス製くつずりの仕上げ
※HL
・
形状及び仕上げ
表面仕上げ
※HL
・鏡面仕上げ
工法
ステンレス鋼板の曲げ加工
※普通曲げ
・角出し曲げ

・木製建具

建具材の加工、組立時の含水率
※A種
・
建物内部の木製建具に使用する表面材及び接着剤のホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆☆
・
・フラッシュ戸
表面材のホルムアルデヒド放散量等
※改修標準仕様書5. 7. 2(2)(4)(a)による
表面材の合板の種類
合板の種類
規格等
備考
・普通合板
表面の樹種
・
板面の品質（※広葉樹1等
・
）
接着の程度（・1類
・2類）
・天然木化粧合板
樹種名（
）
接着の程度（・1類
・2類）
・特殊加工化粧合板
化粧加工の方法
※プリント
・ポリエステル化粧合板
・メラミン化粧合板
・
接着の程度（・1類
・2類）
・MDF
表裏面の状態による区分（
）
曲げ強さによる区分（
）
耐水性による区分（
）
難燃性による区分（
）
表面板の厚さ
※改修標準仕様書 表5. 7. 6による
・
引戸の召合せかまちのいんろう付きの適用
・適用しない
・適用する
・かまち戸
かまち樹種（
）
鏡板樹種（
）
見込み寸法
※36mm
・建具表による
・
・ふすま
張りの種別（・Ⅰ型
・Ⅱ型）
上張り（押入等の裏側以外）
・鳥の子
・新鳥の子又はビニル紙程度
縁仕上げ
・塗り縁
・生地縁（素地）
・生地縁（ウレタンクリアー塗装）
見込み寸法
※19. 5mm
・建具表による
・
・戸ふすま
表面板の仕上
・建具表による
見込み寸法
※30mm
・建具表による
・
紙張り障子
見込み寸法
※30mm
・建具表による
・
枠、くつずりの材料
・建具表による
・

NOTE

青森県第2号 株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877 管理建築士 1級建築士登録113986号 川島 芳正 青森県

（工事名）

八戸北高等学校第一体育館
避難所機能強化（空調設備整備）改修工事

改修特記仕様書（その6）

A-特06
※
※

・ 建具用金物	金物の種類及び見え掛り部の材質等 ※改修標準仕様書 表5. 8. 1により適用は建具表による ・ 金属製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ ※改修標準仕様書 表5. 8. 2による ・ 建具表による 樹脂製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ ※改修標準仕様書 表5. 8. 3による ・ 建具表による 木製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ ※改修標準仕様書 表5. 8. 4による ・ 建具表による 木製建具に使用する戸車及びレール ※改修標準仕様書 表5. 8. 5による ・ 建具表による 握り玉、レバーハンドル、押板類、クレセントの取付け位置 ・ 建具表による ・ ・ シリンダ箱錠及びシリンダ本締まり錠 （品質・性能、試験方法は別表による） ・ クローザ類 （品質・性能、試験方法は別表による）	[5. 8. 1～3]	・ 自閉式上吊り引戸装置	性能値等 ※改修標準仕様書 表5. 10. 1 ・ 以下による 手動開き力（ ） 手動閉じ力（ ） 閉じ速度の調整（ ） 制動区間（ ） 開閉繰返し（ ） 耐衝撃性（ ）	[5. 10. 3]	・ ガラス	[3. 7] [5. 14. 2～4] ・ フロート板ガラスの品種及び厚さの呼びによる種類 ・ 建具表による ・ ・ 型板ガラスの厚さによる種類 ・ 建具表による ・ ・ 網入板ガラス及び線入板ガラスの網又は線の形状、板の表面の状態及び厚さの呼びによる種類 ・ 建具表による ・ ・ 合わせガラス 材料板ガラスの種類及び厚さの組合せ並びに合わせガラスの合計厚さ及び特性による種類 ・ 建具表による ・ 落球衝撃はく離特性及びショットバック衝撃特性による種類 ・ I 類 ・ II-1類 ・ II-2類 ・ III類 ・ 強化ガラス 形状による種類、材料板ガラスの種類、厚さの呼びによる種類及び特性による種類 ・ 建具表による ・ 破片の状態及びショットバック衝撃特性による種類 ・ I 類 ・ III類 ・ 熱線吸収板ガラス 板ガラスによる種類、厚さによる種類 ・ 建具表による ・ 性能による種類 ・ 1種 ・ 2種 ・ 複層ガラス 材料板ガラスの種類及び厚さの組合せ並びに複層ガラスの厚さ ・ 建具表による ・ 断熱性による区分 ・ T1 ・ T2 ・ T3 ・ T4 ・ T5 ・ T6 日射取得性及び日射遮蔽性による区分 ・ G ・ S 封入気体の種類 ・ 空気 ・ アルゴン ・ ・ 熱線反射ガラス 材料板ガラスの種類、厚さによる種類 ・ 建具表による ・ 日射熱遮蔽性による区分 ・ 1種 ・ 2種 ・ 3種 耐久性による区分 （日射熱遮蔽性による区分が2種の場合） ・ A類 ・ B類 ・ 倍強度ガラス 材料板ガラスの種類及び厚さの呼びによる種類 ・ 建具表による ・	・ ガラスブロック積み	[5. 14. 5] ・ ガラス端部の小口加工 対象箇所 ・ 建具表による ・ 図示による 仕上げの程度（ ） 呼び寸法（mm） 厚さ（mm） 色調 目地幅（mm） 伸縮調整目地位置（mm） 防火性能 壁用金属枠及び補強材 ※図示による 力骨 材質 ※ステンレス鋼（SUS304） 寸法 ※径5. 5mm 形状 ※はしご形状複筋及び単筋 化粧目地モルタルの色（ ・ 白 ・ グレー） シーリングの種類（ ・ SR-1 ・ PS-1） 金属製化粧カバー 材質 ・ ステンレス製 ・ アルミニウム製 ・ 寸法 ※図示による 形状 ※図示による 目地部の横力骨の納まり ※ガラスブロック製造所の仕様による ・ 図示による ・ 工法 1章 適用区分による風圧力の （ ・ 1 ・ 1. 15 ・ 1. 3） 倍の風圧力に対応した工法	・ ガラス用フィルム	品質は、JIS A 5759による。				
	・ 鍵	マスターキー ・ 製作する ・ 製作しない ・ 既存のマスターキーに合わせる 鍵の製作本数 ※各室3本1組（室名札付き） 鍵箱 ・ なし ・ あり	[5. 8. 4]	・ 重量シャッター	シャッターの種類 ・ 管理用シャッター ・ 外壁用防火シャッター ・ 屋内用防火シャッター ・ 防煙シャッター 外壁開口部に設ける重量シャッターの耐風圧強度 （ ） pa 開閉方式の種類 ※電動式（手動併用） ・ 手動式 安全装置 電動式シャッターの急降下制動装置、急降下停止装置 （設置箇所 ・ 建具表による ） 電動式シャッターの障害物感知装置 （設置箇所 ・ 建具表による ） 屋内用防火シャッター若しくは防煙シャッターの 危害防止装置 （設置箇所 ・ 建具表による ） 管理用シャッターのシャッターケース ・ 設ける ・ 設けない スラット及びシャッターケース用鋼板 鋼板の種類 ・ JIS G 3302（熔融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯） ・ JIS G 3312（塗装熔融亜鉛めっき鋼板鋼帯） めっきの付着量 ※Z12又はF12 ・ ガイドレール、まぐさ、雨掛りに用いる座板及び座板のカバー、雨掛りに用いるスイッチボックス類のふたの材質 ステンレス鋼板 ※SUS304、SUS430J1L、又はSUS443J1 ・	[5. 11. 2、3]	・ 自動ドア 開閉装置	[5. 9. 2、3] 戸の開閉方式 ・ 建具表による ・ 引き戸用駆動装置 性能値 ※改修標準仕様書 表5. 9. 1 （防錆 ・ 適用する ・ 適用しない） ・ 以下による 種類・開閉方式（ ） 耐電圧（ ） 温度上昇（ ） 耐久性（サイクル）（ ） 防錆（ ） 電源（ ） ・ 車椅子使用者用便房出入り口引き戸用駆動装置 性能値 ※改修標準仕様書 表5. 9. 2 （防錆 ・ 適用する ・ 適用しない） ・ 以下による 耐電圧（ ） 温度上昇（ ） 耐久性（サイクル）（ ） 防錆（ ） 電源（ ） 引き戸用検出装置 性能値 ※改修標準仕様書 表5. 9. 3 （防錆 ・ 適用する ・ 適用しない） ・ 以下による 耐電圧（ ） 防錆（ ） 防滴（ ） 電源（ ） 引き戸用検出装置の種類（改修標準仕様書 表5. 9. 4） ・ 建具表による ・ タッチスイッチの種類 ・ 無線式タッチスイッチ ・ 光線式タッチスイッチ 車椅子使用者用便房用操作スイッチの種類 ・ 大形押しボタンスイッチ ・ 非接触スイッチ 凍結防止措置 ・ 行う ・ 行わない	・ 軽量シャッター	開閉方式の種類 ※手動式 ・ 電動式（手動併用） 耐風圧強度（ ） pa 安全装置（電動シャッター） ・ 急降下停止装置 （設置箇所 ・ 建具表による ） ※障害物感知装置 （設置箇所 ・ 建具表による ） スラットの材質の種類 ・ JIS G 3312（塗装熔融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯） めっきの付着量（※Z06又はF06 ・ ） ・ JIS G 3322（塗装熔融55%アルミニウム－亜鉛合金めっき鋼板及び鋼帯） めっきの付着量（※AZ90 ・ ） スラットの形状 ・ インターロッキング形 ・ オーバーラッピング形	[5. 12. 2～4]	・ オーバーヘッド ドア	[5. 13. 2、3] セクション材料による区分 風圧力による強さの区分 開閉方式による区分 収納形式による区分 ガイドレールの材料 ※スチールタイプ ・ アルミタイプ ・ ファイバーグラスタイプ ・ 50 ・ 75 ・ 100 ・ 125 ※ハンラスタイプ ・ チェーン式 ・ 電動式 ・ スタンダード形 ・ ローヘッド形 ・ ハイリフト形 ・ バージカル形 ※熔融亜鉛めっき鋼板 ・ ステンレス鋼板 電動式オーバーヘッドドアの障害物感知装置 （設置箇所 ・ 建具表による ）	NOTE	（工事名） 八戸北高等学校第一体育館 避難所機能強化（空調設備整備）改修工事 改修特記仕様書（その7）
青森県第2号	株式会社 川島隆太郎建築事務所	TEL 017 (741) 6497 FAX 017 (742) 1877	管理建築士 1級建築士登録113986号	川島 芳正	青森県										

6

内装改修工事

改修範囲

既存間仕切壁の撤去に伴う当該壁の取り合う天井、壁及び床の改修範囲
※壁厚程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う
・図示による
天井内の既存壁の撤去に伴う当該壁の取り合う天井の改修範囲
※壁面より両側 600mm程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う
・図示による
既存天井の撤去に伴う取合部の壁面の改修
※既存のまま
・図示による

既存床の撤去及び下地補修

ビニル床シート等の除去
※仕上材のみ（接着剤とも）
・下地モルタルとも（・図示による 除去範囲全て）
合成樹脂塗床材の除去工法
・機械的除去工法
・目荒し工法
既存のコンクリート又はモルタル面の下地処理に用いるポリマーセメントモルタル及びエポキシ樹脂モルタルは、改修標準仕様書 4章 外壁改修工事による。
改修後の床の清掃範囲
※図示による

既存壁の撤去及び下地補修

間仕切壁撤去に伴う他の構造体の補修
※改修標準仕様書4.3.10によるモルタル塗り（全塗厚が25mmを超える場合の処置 ※図示による）
・

木下地等の表面仕上げ

見え掛り面の表面仕上げの程度
※ブレーナー加工仕上げ
適用部材（部位）（ ）
・超自動機械かんな掛け仕上げ
適用部材（部位）（ ）
・サンダー掛け仕上げ
適用部材（部位）（ ）

木材の施工一般

材料のホルムアルデヒド放散量
※改修標準仕様書6.5.2(1)(ウ)による
・

製材

・JAS 1083-5 に基づく下地用製材
施工箇所 樹種名 等級 (材面の品質) 寸法 (mm) 含水率 保存処理
壁 赤松 ※2級 ※A種 ・B種 ・
※2級 ※A種 ・B種 ・
・JAS 1083-2 に基づく造作用製材
施工箇所 樹種名 等級 (材面の品質) 寸法 (mm) 含水率 保存処理
見え掛り面 ※上小節 ※A種 ・B種 ・
見え掛り面以外 ※小節以上 ※A種 ・B種 ・
・JAS 1083-6 に基づく広葉樹製材
施工箇所 樹種名 等級 (材面の品質) 寸法 (mm) 含水率 保存処理
※1等 ※10%以下 ・A種 ・B種 ・
※1等 ※10%以下 ・A種 ・B種 ・
・JAS 1083（製材）以外の製材
施工箇所 寸法 (mm) 材面の品質 防虫処理の適用 含水率
（ ） ・適用する ※A種
造作材の場合（※A種 ・B種） ・適用しない ・B種
（ ） ・適用する ※A種
造作材の場合（※A種 ・B種） ・適用しない ・B種
・

造作用集成材

・JAS 1152 に基づく造作用集成材
施工箇所 品名 樹種名 見付け材面 (面数) 寸法 (mm) 見付け材面の品質
※1等
・2等
※1等
・2等
・JAS 1152 に基づく化粧ばり造作用集成材
施工箇所 品名 材種名 化粧薄板の厚さ (mm) 見付け材面 (面数) 寸法 (mm) 見付け材面の品質
化粧薄板：
芯材： ※1等
・2等
化粧薄板：
芯材： ※1等
・2等
・JAS 1152 以外の造作用集成材
施工箇所 材種名 寸法 (mm) 見付け材面の品質 含水率
※15%以下
・
※15%以下
・
・JAS 1152 以外の化粧ばり造作用集成材
施工箇所 材種名 寸法 (mm) 化粧薄板の厚さ (mm) 見付け材面の品質 含水率
化粧薄板：
芯材： ※15%以下
・
化粧薄板：
芯材： ※15%以下
・
・JAS 0701 に基づく造作用単板積層材
施工箇所 品名 寸法 (mm) 表面の品質 防虫処理
・無（・1等 ・2等 ・3等） ・適用する（ ）
・有（・天然木化粧加工 ・塗装加工） ・適用しない
・無（・1等 ・2等 ・3等） ・適用する（ ）
・有（・天然木化粧加工 ・塗装加工） ・適用しない
・JAS 0701 以外の造作用単板積層材
施工箇所 寸法 (mm) 表面の品質 含水率 防虫処理
・無（ ） ・ ※14%以下 ・適用する（ ）
・有（・天然木化粧加工 ・塗装加工） ・適用しない
・無（ ） ・ ※14%以下 ・適用する（ ）
・有（・天然木化粧加工 ・塗装加工） ・適用しない

造作用単板積層材

・JAS 0701 に基づく造作用単板積層材
施工箇所 品名 寸法 (mm) 表面の品質 含水率 防虫処理
・無（ ） ・ ※14%以下 ・適用する（ ）
・有（・天然木化粧加工 ・塗装加工） ・適用しない

合板等

・JAS 3079 に基づく直交集成板
施工箇所 品名 樹種名 強度等級 (曲げ性能) 種別 接着性能 (使用環境) 寸法 (mm)
・異等級構成直交集成板
・同一等級構成直交集成板
・A種構成
・B種構成
・A
・B
・C
[6.5.2]
・JAS 0233 に基づく普通合板
施工箇所 厚さ (mm) 接着の程度 板面の品質 単板の樹種名 防虫処理
※5.5
・ ※1類
・2類 広葉樹 ※2等以上
針葉樹 ※C-D以上
シナ
適用する（ ）
適用しない
※5.5
・ ※1類
・2類 広葉樹 ※2等以上
針葉樹 ※C-D以上
適用する（ ）
適用しない
・JAS 0233 に基づく構造用合板
施工箇所 厚さ (mm) 接着の程度 等級 板面の品質 曲げ強度 (強度等級) 防虫処理 単板の樹種名
※12
・15
・特類 ※1類
・特類 ※2級以上
※C-D以上
適用する（ ）
適用しない
※12
・
・特類 ※1類
・特類 ※2級以上
※C-D以上
適用する（ ）
適用しない
屋外又は常時湿潤状態となる場所に使用する場合は、接着の程度を特類とする。
・JAS 0233 に基づく化粧ばり構造用合板
施工箇所 厚さ (mm) 単板の樹種名 接着の程度 防虫処理
・特類
・1類
・適用する（ ）
・適用しない
・特類
・1類
・適用する（ ）
・適用しない
屋外又は常時湿潤状態となる場所に使用する場合は、接着の程度を特類とする。
・JAS 0233 に基づく天然木化粧合板
施工箇所 厚さ (mm) 接着の程度 化粧板に使用する単板の樹種名 防虫処理
・1類
・2類
・適用する（ ）
・適用しない
・1類
・2類
・適用する（ ）
・適用しない

接合具等

・JAS 0233 に基づく特殊加工化粧合板
施工箇所 厚さ (mm) 接着の程度 表面性能 単板の樹種名 化粧加工の方法 防虫処理
・1類
・2類
・F
・FW
・W
・SW
・オーバーレイ
・プリント
・塗装
・適用する（ ）
適用しない
・オーバーレイ
・プリント
・塗装
・適用する（ ）
適用しない
・JIS A 5908 に基づくパーティクルボード
施工箇所 種類 表裏面の状態による区分 曲げ強さによる区分 耐水性による区分 厚さ (mm)
※13タイプ
・ Mタイプ
・P
・ ※15
・
※13タイプ
・ Mタイプ
・P
・ ※15
・
・JAS 0360 に基づく構造用パネル
施工箇所 寸法 (mm) 曲げ性能（等級）（・常態曲げ試験 ・湿潤曲げ試験）
・1級 ・2級 ・3級 ・4級
・1級 ・2級 ・3級 ・4級
・JIS A 5905 に基づくMDF
施工箇所 表裏面の状態による区分 曲げ強さによる区分 耐水性による区分 難燃性による区分 厚さ (mm)
造作材の化粧面の釘打ち
※隠し釘打ち
・釘頭埋め木
・つぶし頭釘打ち
・釘頭現し
諸金物の形状、寸法及び材質
かすがい
※改修標準仕様書 表6.5.3に示す程度の市販品
・
座金
※改修標準仕様書 表6.5.4に示す程度の市販品
・
箱金物及び短冊金物
※改修標準仕様書 表6.5.5に示す程度の市販品
・
接着剤のホルムアルデヒドの放散量
※F☆☆☆☆
・

NOTE

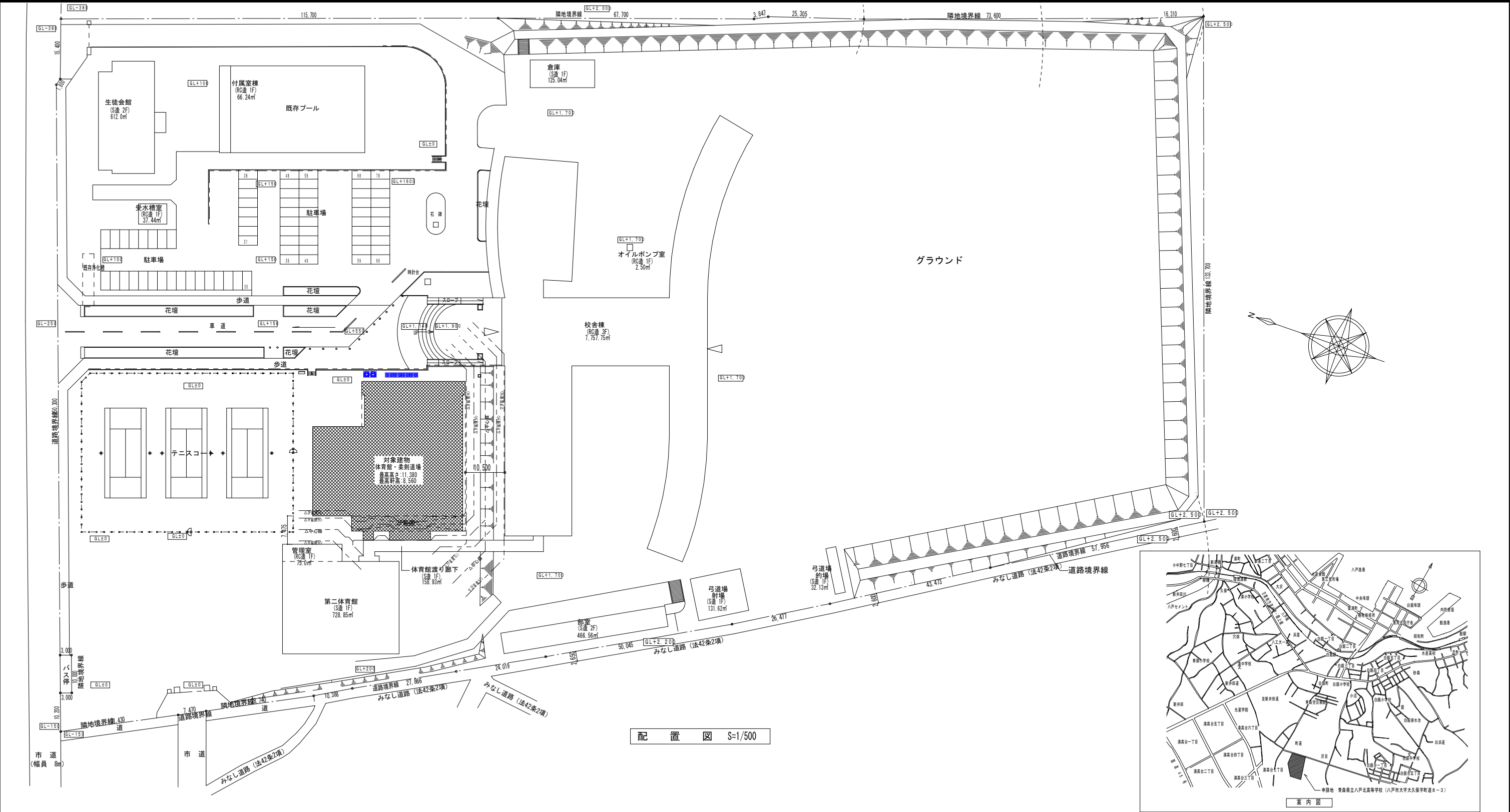
青森県第2号 株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877 管理建築士 1級建築士登録113986号 川島 芳正 青森県

(工事名) 八戸北高等学校第一体育館 避難所機能強化（空調設備整備）改修工事

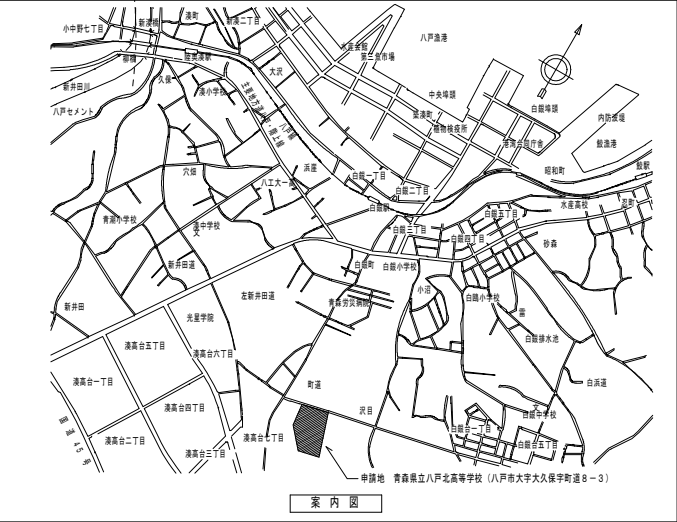
改修特記仕様書（その8）

A-特08
※
※

6 内装改修工事	・防腐・防蟻 防虫処理等	・工場における薬剤の加圧注入等 改修標準仕様書 6.5.5(1)(a)①による加圧注入 適用部材 保存処理性能区分 ・K2 ・K3 ・K4 ・K2 ・K3 ・K4 ・改修標準仕様書 6.5.5(1)(a)②による加圧式保存処理 保存処理の性能 インサイジング ・適用する ・適用しない ・薬剤の塗布等による防腐・防蟻処理 薬剤の種類 改修標準仕様書6.5.5(1)(b)①による 附属書A(規定)に基づく表面処理用木材保存剤による 適用部材(部位) ・図示による 処理方法 改修標準仕様書 6.5.5(1)(b)②による ・薬剤の接着材への混入による防腐、防蟻処理 適用部材(部位) ・図示による ・合板、集成材、単板積層材の薬剤の加圧注入等による K3防腐・防蟻処理 適用部材(部位) ・図示による ・不燃処理木材等 不燃材料 適用部材(部位) ・図示による 準不燃材料 適用部材(部位) ・図示による 難燃材料 適用部材(部位) ・図示による	・天井のふところが3.0mを超える場合 (補強方法 ※図示による) ・天井下地材における耐震性を考慮した補強 (補強箇所 ※図示による) (補強方法 ※図示による) ・屋外の天井における耐震性を考慮した補強 (補強箇所 ※図示による) (補強方法 ※図示による)	・接着剤 [6.8.2] ビニル床シート、ビニル床タイル、ゴム床タイル用接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ 施工箇所の下地がセメント系下地及び木質系下地以外の場合の接着剤の種類 ・図示による	・防滑性床タイル 種類() 寸法(mm)(×) 厚さ(mm)()	・合成樹脂塗床 [6.10.2、3] 種別 施工箇所 工法 仕上げの種類 ・厚膜型塗床材 弾性樹脂系塗床 ・厚膜型塗床材 樹脂系塗床 ・薄膜型塗床材 塗床材のホルムルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ [6.11.2～6] フローリングのホルムアルデヒドの放散量等 ※改修標準仕様書6.11.2(2)による 各工法に使用する接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ ・単層フローリング(フローリングボード1等) 工法 ・釘留め工法(・根太張り ・直張り) ・接着工法 樹種 ※なら 間伐材等の適用 ・適用する ・適用しない ・単層フローリング(フローリングブロック1等) 樹種 ・厚さ(mm) ・大きさ ・間伐材等の適用 ・適用する ・適用しない ・複合フローリング 工法 ・釘留め工法(・根太張り ・直張り) ・接着工法 樹種 ※なら 種別 ・A種 ・B種 ・C種 間伐材等の適用 ・適用する ・適用しない			
	・内部間仕切軸組 及び床組み	・間仕切軸組に用いる木材の樹種名 (製材を用いる場合) ※杉又は松 ・床組みに用いる木材の樹種名(製材を用いる場合) ※杉又は松 ・土間スラブの類の場合の土台、転ばし大引き及び 転ばし根太 ※ひのき又は保存処理木材	・ビニル床シート [6.7.3、4][表6.7.1] スタッド、ランナの種類 改修標準仕様書 表6.7.1によるスタッドの高さによる 区分に応じた種類 ・図示による スタッドの高さが5.0mを超える場合 ※図示による 出入口及びこれに準ずる開口部の補強 改修標準仕様書6.7.4.(5)による	・ビニル幅木 [6.8.2] 材質の種類 軟質 硬質 高さ(mm) ※60 ・75 100 厚さ(mm) ※1.5以上	・ゴム床タイル [6.8.2] 種類 ・単層品 ・積層品 色柄() 厚さ(mm) 寸法(mm)(×)		・フローリング 張り		
	・窓、出入口 その他	・窓、出入口その他に用いる木材の樹種名 (製材を用いる場合) ※吊元杢、水掛りの下杢及び敷居はひのき、 その他は松又は杉	・ビニル床タイル [6.8.2] 種類の記号 色柄 寸法(mm) 厚さ(mm) 備考 ※KT(コンポジションビニル床タイル) ・無地 ・柄物 ・TT(単層ビニル床タイル) ・無地 ・柄物 ・FT(複層ビニル床タイル) ・無地 ・柄物 ・FOA(置敷きビニル床タイル) ・無地 ・柄物 ・FOB(薄型置敷きビニル床タイル) ・無地 ・柄物	・下地の工法 [6.8.3] 改修標準仕様書6.8.3(1)(7)～(9)以外の下地の工法 ・図示による	・カーペット敷き [6.9.2、3][表6.9.1] 織り方 パイル形状 備考 (参考価格) ・ウィルトンカーペット ・フェイスツフェイスカーペット ・アキスミスターカーペット ・カットカーペット ・フェイスクフェイスカーペット ・ルーフパイル ・アキスミスターカーペット ・カット/ルーフパイル 色柄 ※模様のない無地 パイル系の種類等 ※無地の織りじゅうたんの種別(・A種 ・B種 ・C種) 帯電性 ・適用する ・適用しない 織じゅうたんの接合方法 ※ヒートボンド工法 ・つづり縫い 下敷き材 ※反毛フェルト(JIS L 3204)の第2種2号 呼び厚さ 8mm		・フローリング 張り		
	・床板張り	・縁甲板及び上がりかまちに用いる木材の樹種名 (製材を用いる場合) ※ひのき	・特殊機能床材 [6.8.2] ・帯電防止床シート 種類() 性能() 厚さ(mm)() ・帯電防止床タイル 種類() 性能() 寸法(mm)(×) 厚さ(mm)() ・視覚障害者用床タイル 視覚障害者誘導用ブロック等の突起の形状・寸法及び その配列はJIS T 9251による。 種類() 形状()	・耐動荷重性床シート 種類(スポーツ用) 厚さ(mm)(2.0) ・防滑性床シート 種類() 厚さ(mm)()	・タフテッドカーペット パイル形状 パイル長さ(mm) 工法 帯電性 備考 (参考価格) ・カットパイル ・5～7 ・全面接着工法 ・適用する ・4～6 ・グリッパ工法 ・適用しない ・ルーフパイル ・ ・カット、ルーフ併用 下敷き材(グリッパ工法の場合) ※反毛フェルト(JIS L 3204)の第2種2号 呼び厚さ 8mm タフテッドカーペット用接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆		・複合フローリング 工法 ・釘留め工法(・根太張り ・直張り) ・接着工法 樹種 ※なら 種別 ・A種 ・B種 ・C種 間伐材等の適用 ・適用する ・適用しない		
	・壁及び天井下地	・壁胴縁、野縁受棧、野縁及び吊木に用いる 木材の樹種名(製材を用いる場合) ※杉又は松	・軽量鉄骨壁下地 [6.7.3、4][表6.7.1] スタッド、ランナの種類 改修標準仕様書 表6.7.1によるスタッドの高さによる 区分に応じた種類 ・図示による スタッドの高さが5.0mを超える場合 ※図示による 出入口及びこれに準ずる開口部の補強 改修標準仕様書6.7.4.(5)による	・ビニル幅木 [6.8.2] 材質の種類 軟質 硬質 高さ(mm) ※60 ・75 100 厚さ(mm) ※1.5以上	・ゴム床タイル [6.8.2] 種類 ・単層品 ・積層品 色柄() 厚さ(mm) 寸法(mm)(×)		・フローリング 張り		
	・軽量鉄骨 天井下地	野縁等の種類 屋外 ※25形 ・19形 屋内 ※19形 ・25形 屋外の形式及び寸法 野縁受、つりボルト及びインサートの間隔 ・図示による 周辺部の端からの間隔 ・図示による 野縁の間隔 ・図示による 既存の埋込みインサート ・使用する ・使用しない あと施工アンカーの施工後の確認試験 ・行う 試験箇所数 ※屋内の場合、当該階において3箇所 ・()箇所 引張試験にて確認する強度 ※吊りボルト受け等の間隔が900mm程度以下かつ 天井面構成部材等の単位面積当たりの重量が 20kg/㎡以内の天井の場合は400N程度 ・()N ・行わない ・つりボルトの間隔が900mmを超える場合 (補強方法 ※図示による)	・軽量鉄骨壁下地 [6.7.3、4][表6.7.1] スタッド、ランナの種類 改修標準仕様書 表6.7.1によるスタッドの高さによる 区分に応じた種類 ・図示による スタッドの高さが5.0mを超える場合 ※図示による 出入口及びこれに準ずる開口部の補強 改修標準仕様書6.7.4.(5)による	・ビニル幅木 [6.8.2] 材質の種類 軟質 硬質 高さ(mm) ※60 ・75 100 厚さ(mm) ※1.5以上	・ゴム床タイル [6.8.2] 種類 ・単層品 ・積層品 色柄() 厚さ(mm) 寸法(mm)(×)		・フローリング 張り		
	NOTE						(工事名) 八戸北高等学校第一体育館 避難所機能強化(空調設備整備)改修工事 改修特記仕様書(その9)	A-特09 ※ ※	
	青森県第2号 株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877 管理建築士 1級建築士登録113986号 川島 芳正 青森県								



配置図 S=1/500



面積表

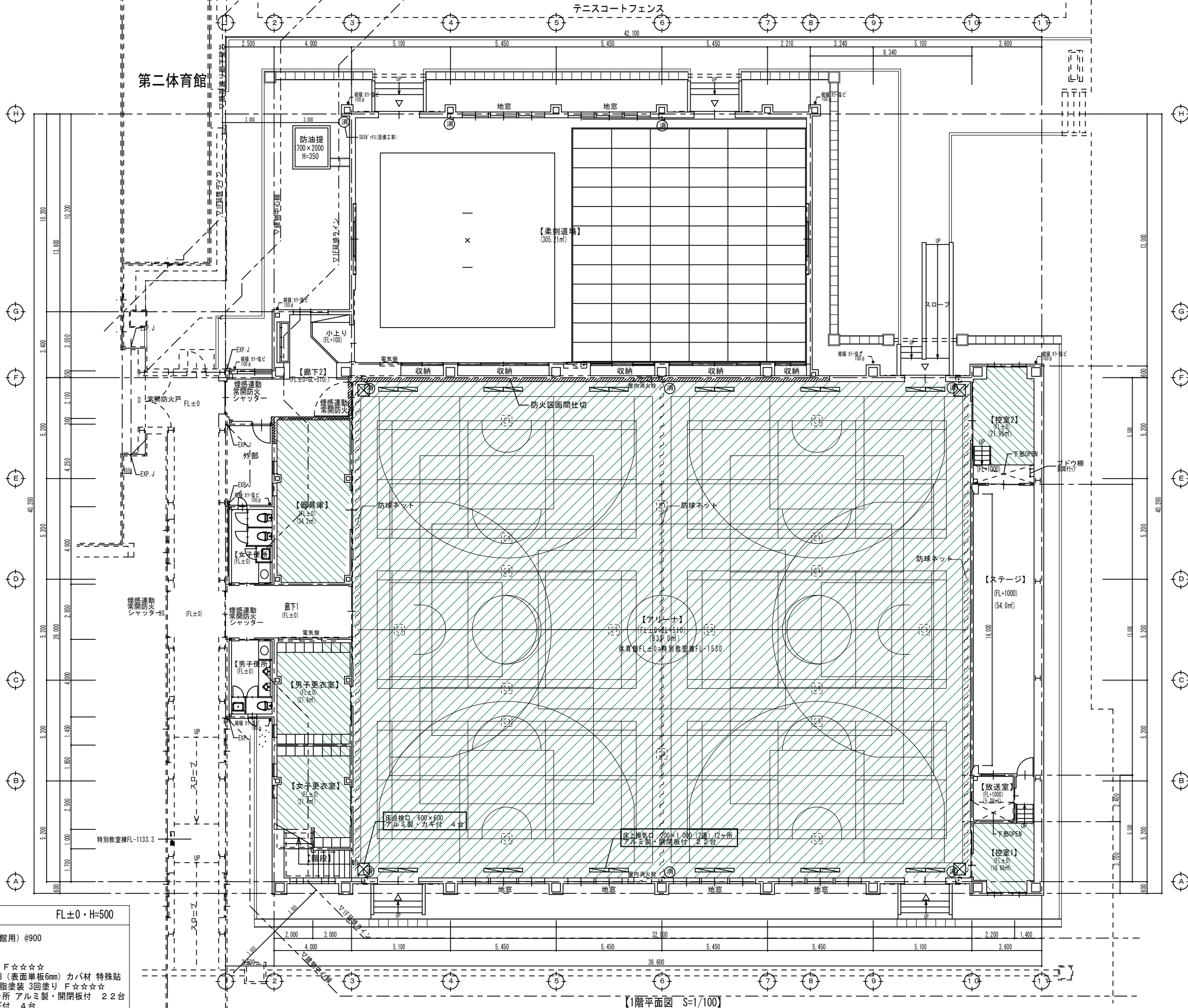
	校舎棟	体育館渡り廊下棟	オイルポンプ室	第二体育館	管理室	部室	生徒会館	プール付属棟	弓道場 射場	弓道場 の場	受水槽室	倉庫	体育館・柔剣道場	総合計
建築面積	3,359.89	158.93	2.50	728.85	75.00	345.86	444.00	82.26	153.20	32.13	37.44	125.04	1,440.20	6,985.30
延べ面積	7,757.75	158.93	2.50	728.85	75.00	466.56	612.00	66.24	131.62	32.13	37.44	125.04	1,512.09	11,706.15
床面積	1階	3,155.46	158.93	728.85	75.00	233.28	444.00	66.24	131.62	32.13	37.44	125.04	1,403.29	6,593.78
	2階	2,782.37				233.28	168.00						108.80	3,292.45
	3階	1,660.30												1,660.30
	4階	159.62												159.62
合計	7,757.75	158.93	2.50	728.85	75.00	466.56	612.00	66.24	131.62	32.13	37.44	125.04	1,512.09	11,706.15
確認済証	H12.5.8 第1号	H12.5.8 第1号	H12.5.8 第1号	S46.12.16	S46.12.16	H3.10.30 第1521号	S48.7.24 第1311号	H4.11.6 第49号	H13.7.5 第95号	H13.7.5 第95号	H8.7.17 第25号	H14.2.26 第52号		
検査済書	H14.1.28 第21号	H14.1.28 第21号	H14.1.28 第21号			H4.3.31 第416号		H5.3.29 第60号	H13.10.30 第116号	H13.10.30 第116号	H8.11.27 第16号	H14.3.25 第33号		

建築概要

工事場所	青森県八戸市大字大久保字町道8-3 八戸市大字大久保字小松平6-3、14 八戸市大字湊町字下大久保道17-3、20-2
用途地域	第一種低層住居専用地域・第一種住居地域
防火地域	指定なし
敷地面積	49,402.00㎡ (第一種低層住居専用地域 48,284.22㎡) (第一種住居地域 1,117.78㎡)
建築面積	第一種低層住居専用地域 5/10・第一種住居地域 6/10
延べ面積	第一種低層住居専用地域 8/10・第一種住居地域 20/10



第二体育館



アリーナ床撤去物詳細 FL±0・H=500

鋼製床下地組
支持脚：支持スタンド（一般体育館用）@900
大引鋼：50×50×1.6t @900
根太鋼：29×35×64×1.2t @300
捨板貼：ラワン合板（T-1）t=15 F☆☆☆☆
仕上材：大型積層フローリング t=18（表面単板6mm）カバ材 特殊貼
1液型 油性ポリウレタン樹脂塗装 3回塗り F☆☆☆☆
床上換気口：200×1,000（2連）12ヶ所 アルミ製・開閉板付 2 2台
床点検口：600×600 アルミ製・カギ付 4台

- 凡 例
- 鋼製床撤去範囲を示す
 - 床改修対象室を示す
 - 消火器設置位置を示す

NOTE

工事名称

八戸北高等学校第一体育館
避難所機能強化（空調設備整備）改修工事

縮尺 A1=1:100
A3=1:200
所 長

単位

MM

令和 8 年 6 月 作製

図面名称 現況 1 階平面図

青森県 A1 の 2 号 株式会社 川島隆太郎建築事務所

TEL 017 (741) 6497
FAX 017 (742) 1877

山田

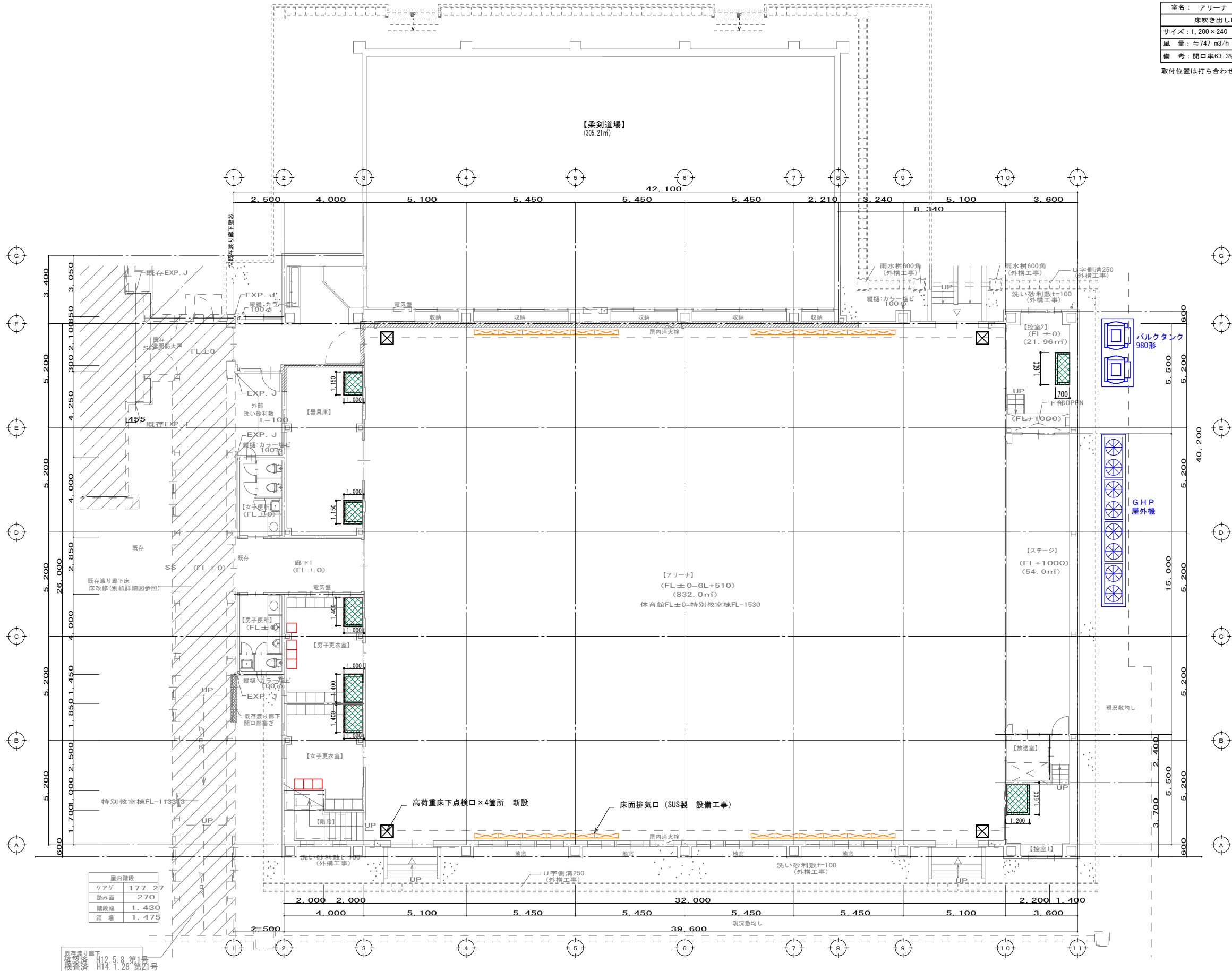
A — 03

管理建築士 1 級建築士登録 113986 号 川島芳正



室名：アリーナ	
床吹き出し口	
サイズ：1,200×240	26個
風量：約747 m3/h	
備考：開口率63.3%	

取付位置は打ち合わせによる



凡 例
造作壁位置を示す

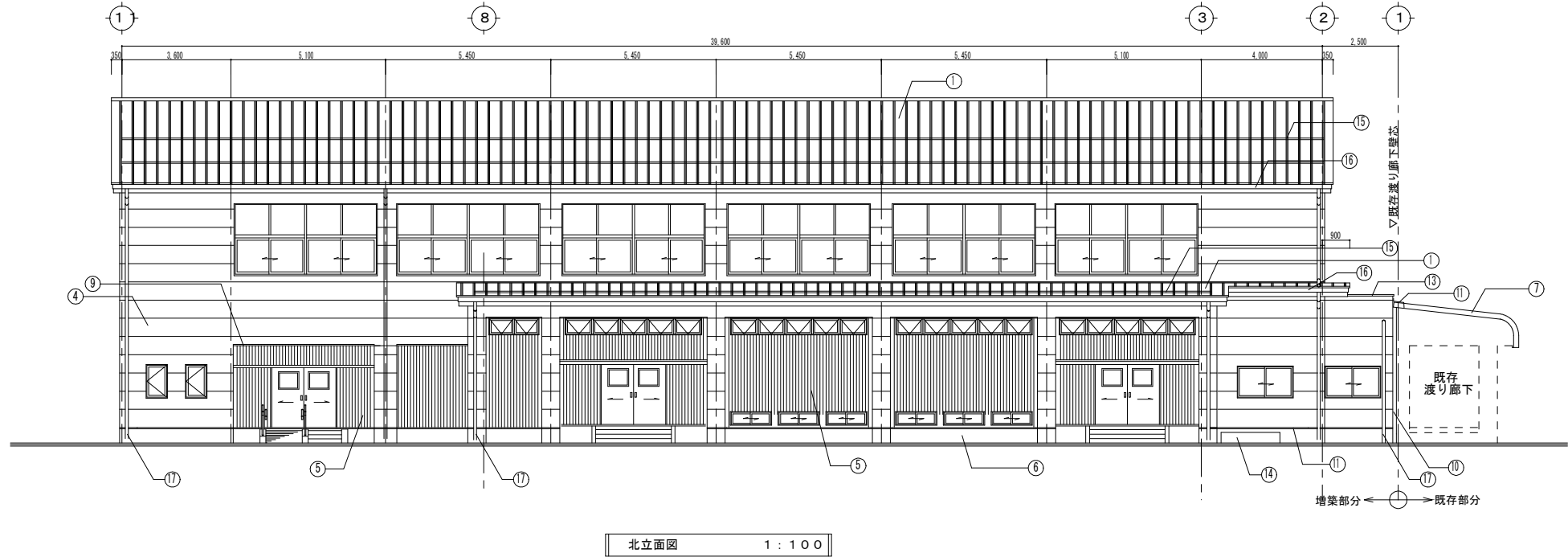
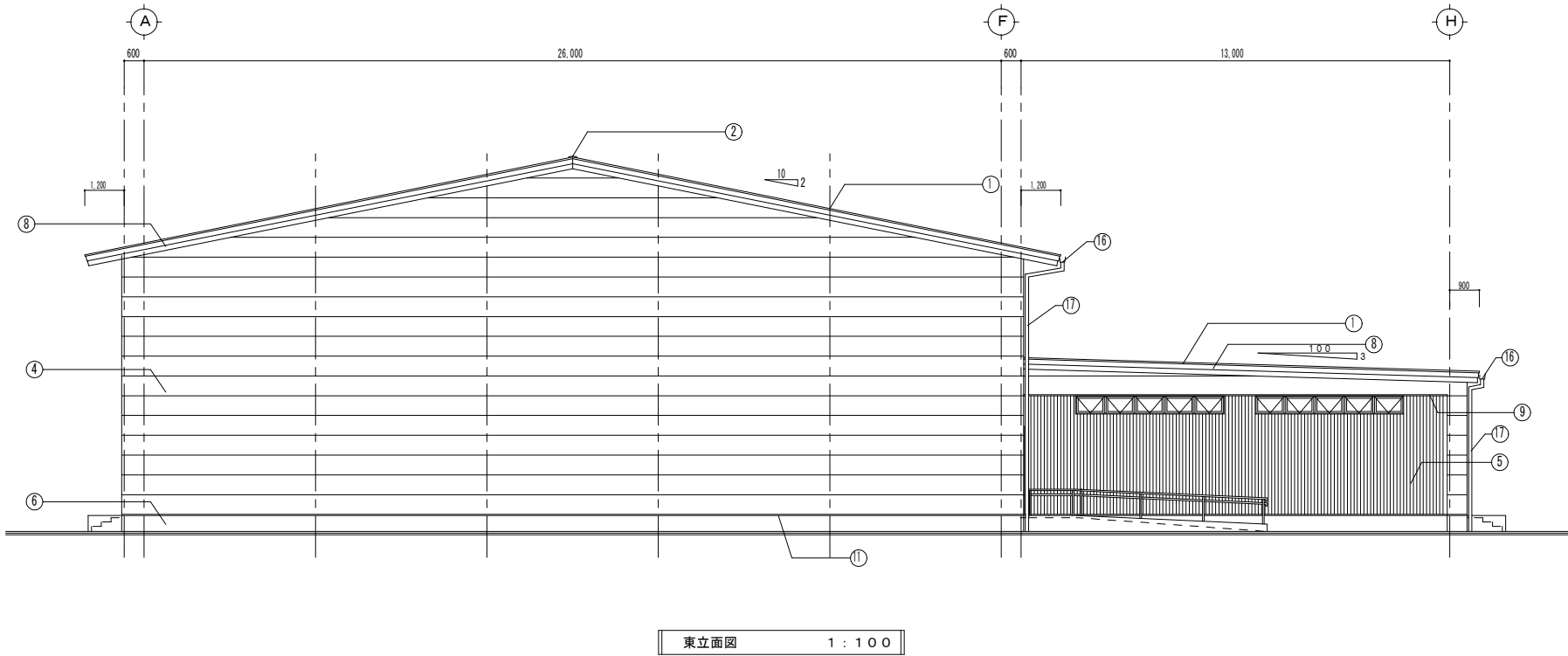
NOTE

工事名称 八戸北高等学校第一体育館
避難所機能強化（空調設備整備）改修工事
青森県A1の2号 株式会社 川島隆太郎建築事務所

縮尺 A1=1:100
A3=1:200
所 長 部長 課長 担当 製図 製図
山田

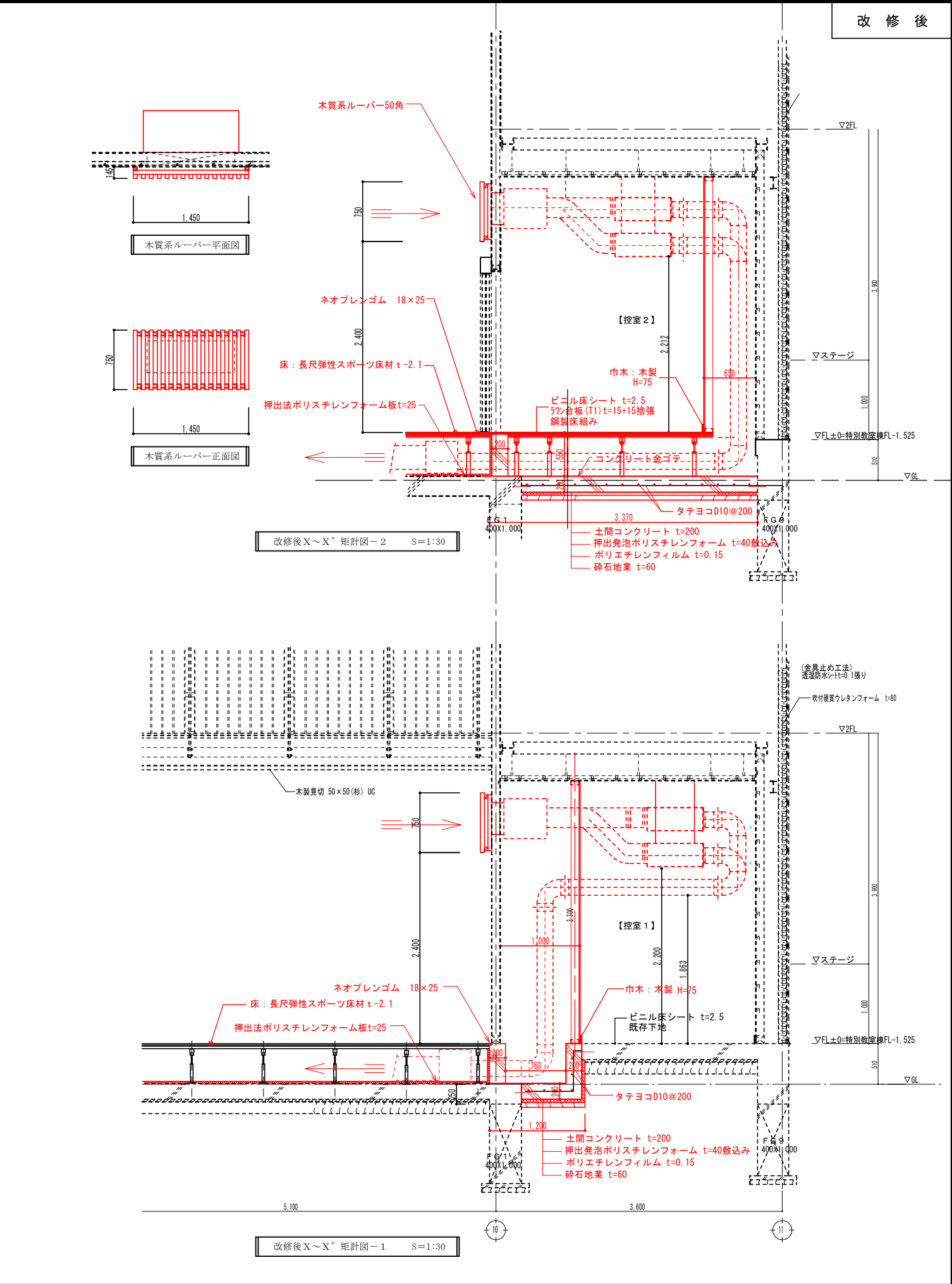
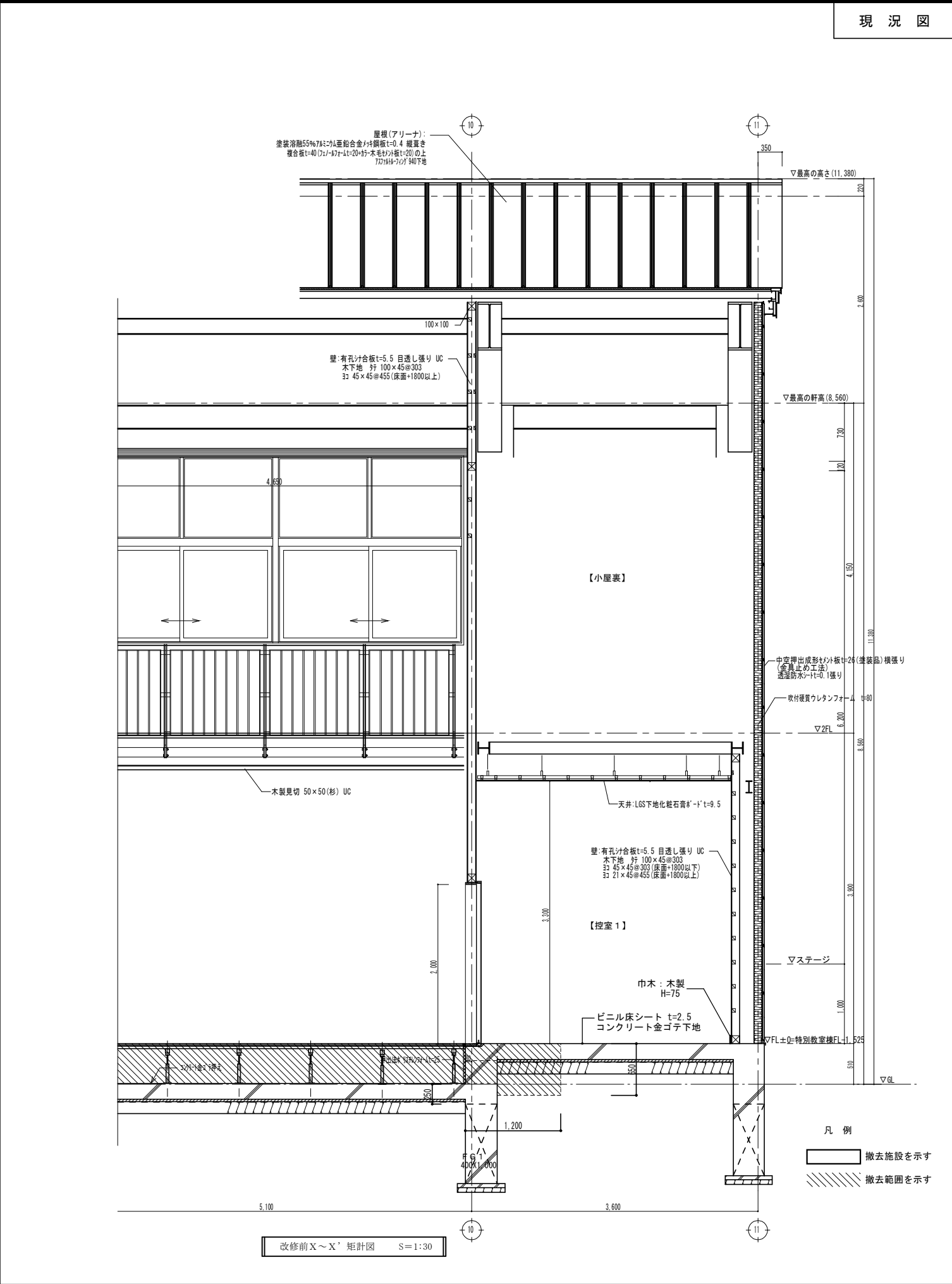
単位 MM
令和 8 年 6 月 作製
A — 04

図面名称 1階平面図 (改修後)
管理建築士 1級建築士登録113986号 川島芳正



①	屋根：塗装溶融55%アルミニウム亜鉛合金メッキ銅板 t=0.4 縦葺	⑧	鼻隠し、ケラバ包：塗装溶融55%アルミニウム亜鉛合金メッキ銅板t=0.4	⑮	雪止め：亜鉛メッキアングルL-50×50
②	棟板包み：塗装溶融55%アルミニウム亜鉛合金メッキ銅板 t=0.5 曲加工	⑨	外壁見切縁：アルミ製t=1.0（既製品）	⑯	大型雨樋 前高165 カーボン芯材品
③	フラットデッキ下地 断熱屋根防水工法 シート防水t=1.5（非歩行）	⑩	外壁用アルミ製EXP・J：（クリアランス100m/m用）	⑰	縦樋 カラー塩ビ 100φ
④	外壁：中空押出成形セメント板t=26(フッ素塗装品) 横張(金具止め工法)	⑪	水切：塗装溶融55%アルミニウム亜鉛合金メッキ銅板曲加工t=0.5	⑱	
⑤	外壁：塗装溶融55%アルミニウム亜鉛合金メッキ銅板t=0.5 成形板縦張（スパンドレル）	⑫	ステンレス製タラップ（安全ガード付）	⑲	
⑥	コンクリート打放し モルタル薄塗	⑬	アルミ笠木 W=175	⑳	
⑦	既存渡り廊下屋根(葺替) 塗装溶融55%アルミニウム亜鉛合金メッキ銅板t=0.8 折板葺H=166（ガラス繊維断熱材表張t=10.0）	⑭	コンクリート製防油堤	㉑	

NOTE

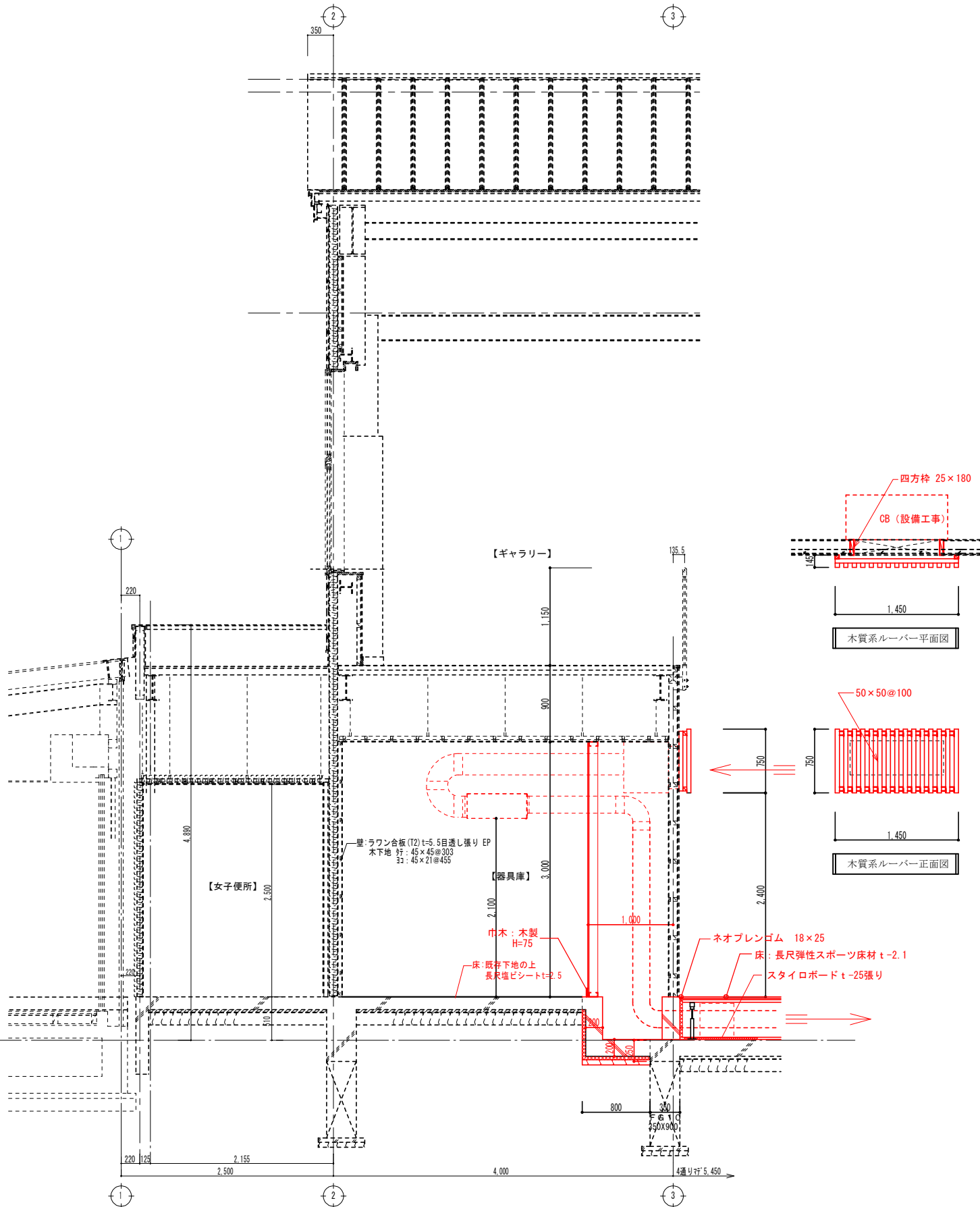
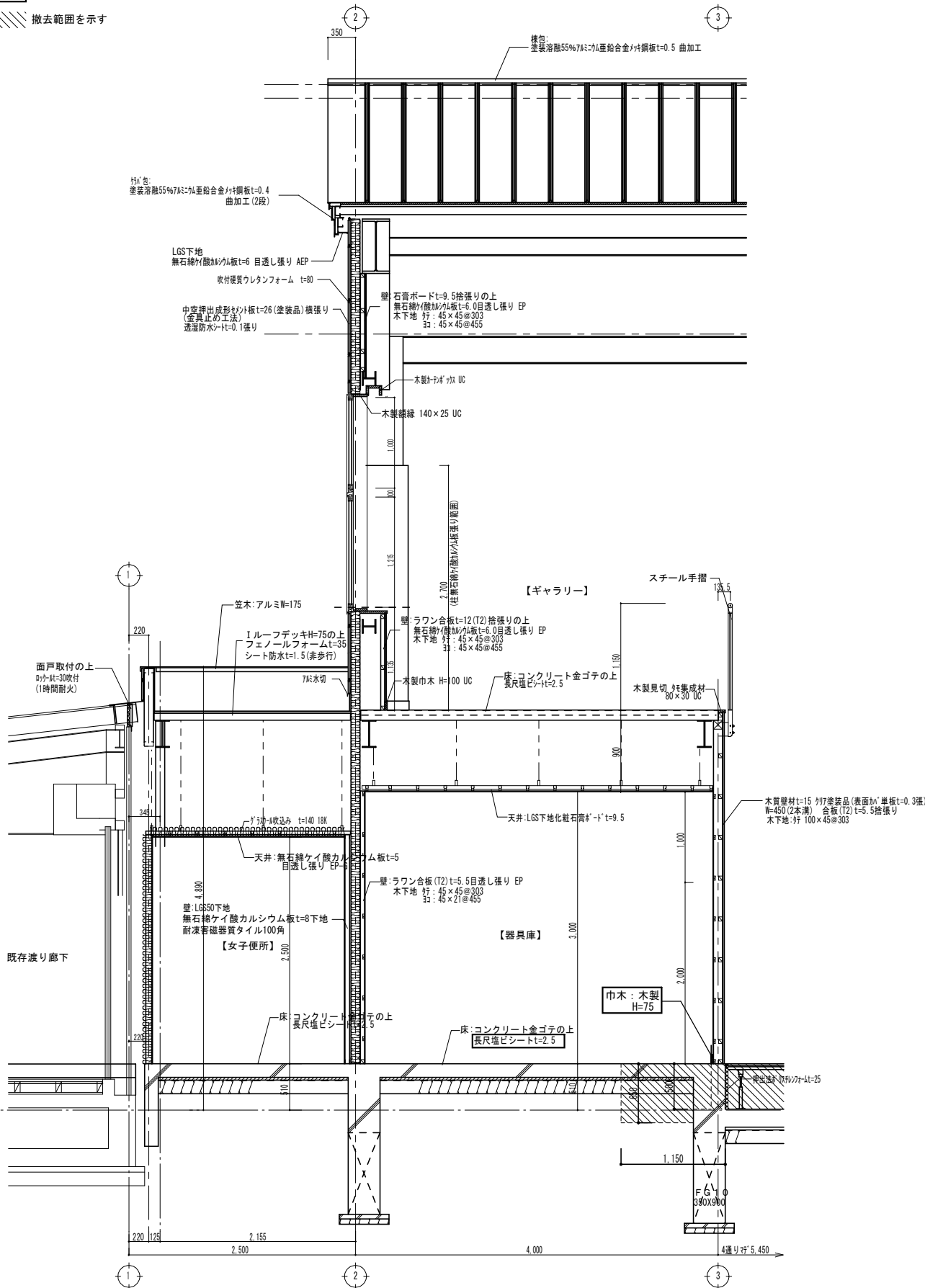


NOTE	工事名称 八戸北高等学校第一体育館 避難所機能強化(空調設備整備)改修工事	縮尺 $\frac{A1}{A3} = \frac{1}{30}$ $\frac{1}{60}$ 単位 MM						令和 8 年 6 月 作製	図面名称 矩計図-1 (既存図・改修図)
		所 長	部 長	課 長	担 当	製 図	製 図		
		青森県A1の2号 株式会社 川島隆太郎建築事務所	TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877			山田			
								A ー 06	管理建築士 1級建築士登録113986号 川島芳正

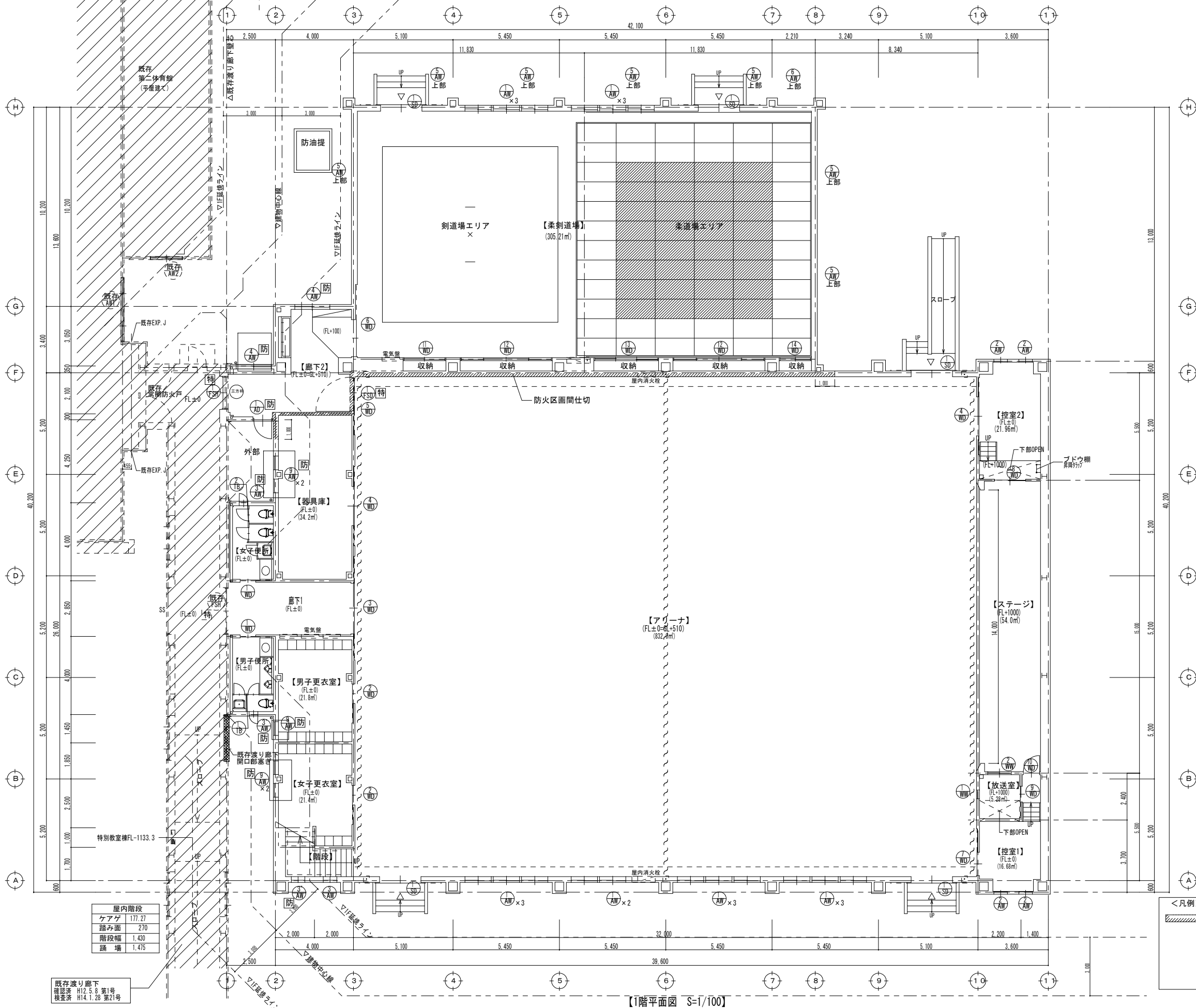
凡 例

撤去施設を示す

撤去範囲を示す



NOTE



屋内階段	
ケアゲ	177.27
踏み面	270
階段幅	1.430
踊 場	1.475

既存渡り廊下
確認済 H12.5.8 第1号
検査済 H14.1.28 第21号

【1階平面図 S=1/100】

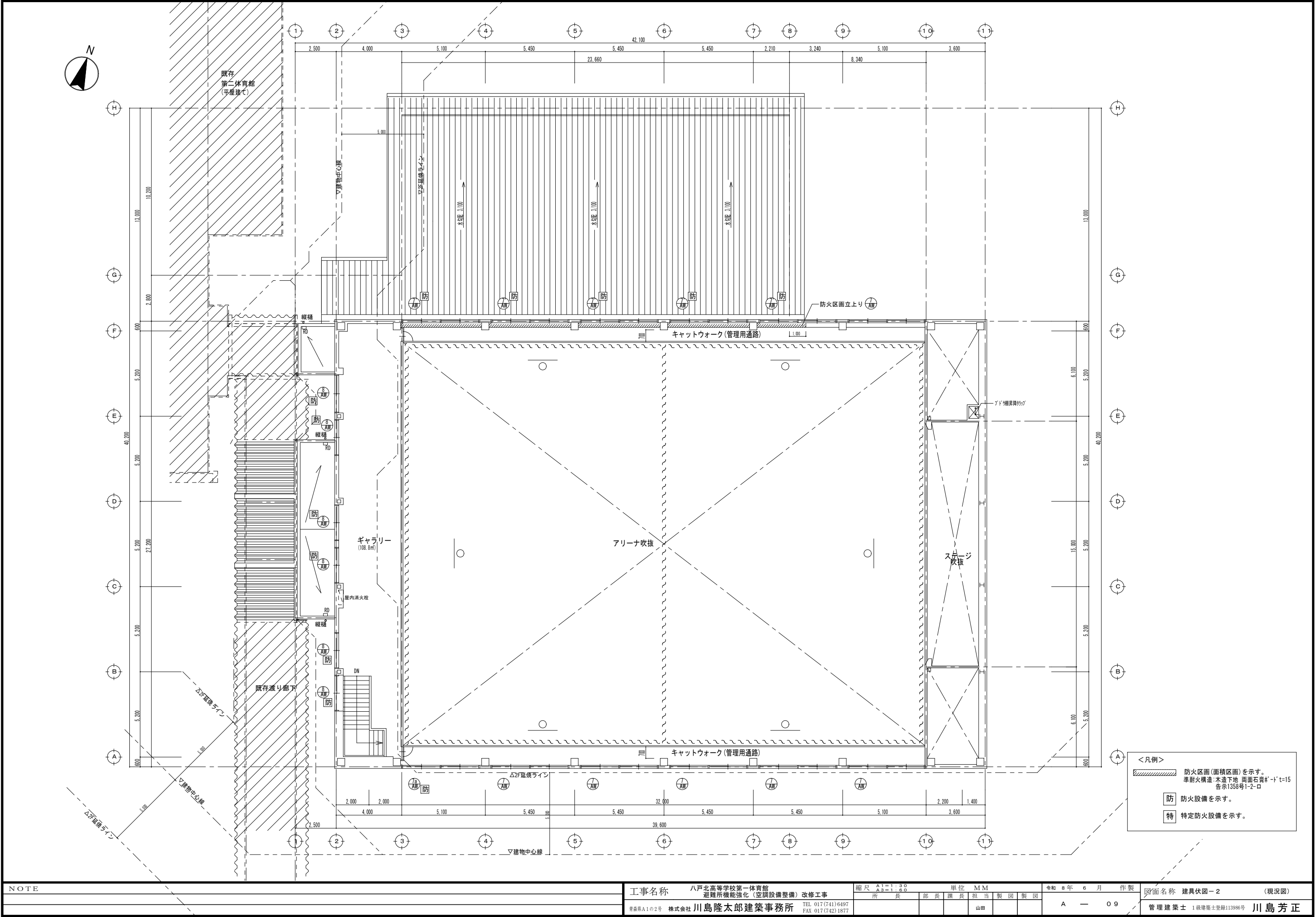
NOTE

工事名称 八戸北高等学校第一体育館
避難所機能強化（空調設備整備）改修工事
青森県A1の2号 株式会社 川島隆太郎建築事務所
TEL 017 (741) 6497
FAX 017 (742) 1877

縮尺 A1=1:30
A3=1:60
所 長 部長 課長 担当 製図 製図
山田

単位 MM
令和 8 年 6 月 作製
A — 08

図面名称 建具伏図-1 (現況図)
管理建築士 1級建築士登録113986号 川島芳正



NOTE		工事名称 八戸北高等学校第一体育館 避難所機能強化（空調設備整備）改修工事	縮尺 $A1=1:30$ $A3=1:60$				単位 MM		令和 8 年 6 月 作製	図面名称 建具伏図-2 (現況図)
			所 長	部 長	課 長	担 当	製 図	製 図		
		青森県A1の2号 株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877				山田			A — 09	管理建築士 1級建築士登録113986号 川島芳正

符 号						
数 量	2	2	1	2	1	1
位 置	男子、女子便所	男子、女子更衣室	アリーナ	器具庫・控室2	アリーナ	柔剣道場
形 態						
形 式	片引きハンガー戸 (顔、ガラリ付)	片引きフラッシュ戸 (ガラリ付)	木製引分ハンガーフラッシュ戸	引分フラッシュ戸	木製片引ハンガーフラッシュ戸	同 左
材 種	木製 屏見込み36 枠見込み	木製 屏見込み50 枠見込み	木製 見込55 木製枠 タモ集成材 UC	木製 屏見込み50 枠見込み	木製 見込55 木製枠 タモ集成材 UC	同 左
仕 上	両面ポリエステル化粧板t=3	アリーナ側：ラワン合板T2 t=5.5下地 杉集成材 (無節) t=15 UC 更衣室側：ラワン合板T2 t=4下地 ポリエステル化粧合板 t=3	アリーナ側：ラワン合板T2 t=5.5 下地 断熱材t=15 外装装品 廊下1側：ラワン合板T2 シナ合板 (T2)t=5.5 UC	アリーナ側：ラワン合板T2 t=5.5 断熱材t=15 外装装品 器具庫側：ラワン合板T2 t=4下地 ポリエステル化粧合板 t=3 控室1側：ラワン合板T2 t=2下地 合板t=5.5 UC	アリーナ側：ラワン合板T2 t=5.5下地 断熱材t=15 外装装品 廊下2側：ラワン合板T2 t=2下地 合板t=5.5 UC	同 左
硝 子	F4					T5
金物	錠 錠 その他		本締シリンダー錠 (カマ錠)	シリンダー空錠		本締シリンダー錠 (カマ錠)
備 考	定トルク自動閉鎖装置、引手ハンドル、ガイド、ガラリ (木製)	戸当り、引手、戸車 SUS Uレール	戸当り、フランス落し、ステンレスガイドレール、引手金物	戸当り、引手、戸車 SUS Uレール	戸当り、ステンレスガイドレール、引手金物	同 左
符 号						
数 量	1	1	1	1	1	2
位 置	控室1	控室2	放送室	控室1	柔剣道場	柔剣道場
形 態						
形 式	片引きフラッシュ戸 (ガラリ付)	引き違いフラッシュ戸 (ガラリ付)	片引きフラッシュ戸 (額付)	片開きフラッシュ戸 (額付)	引違いフラッシュ戸	4枚建てフラッシュ戸
材 種	木製 屏見込み50 枠見込み	木製 屏見込み36 枠見込み	木製 屏見込み36 枠見込み	木製 屏見込み36 枠見込み	木製 屏見込み36 枠見込み	木製 屏見込み36 枠見込み
仕 上	アリーナ側：ラワン合板T2 t=5.5下地 杉集成材t=15 外装装品 控室2側：ラワン合板T2 t=2下地 合板 t=5.5 UC	37合板T2 t=2下地 合板t=5.5 UC	放送室側：ラワン合板T2 t=2下地 有孔合板t=5.5 UC 控室2側：ラワン合板T2 t=2下地 合板 t=5.5 UC	37合板T2 t=2下地 合板t=5.5 UC	37合板T2 t=2下地 合板t=5.5 UC	37合板T2 t=2下地 合板t=5.5 UC
硝 子		FL3	FL3	FL3		
金物	錠 錠 その他		シリンダー空錠	同 左		
備 考	SUS Uレール	SUS Vレール	SUS Vレール 断熱材充填	レバーハンドル、SUS丁番、ドアチェック	戸当り、引手、戸車 SUS Vレール、木製ガラリ UC	戸当り、引手、戸車 SUS Vレール、木製ガラリ UC
符 号						
数 量	1	1	1	1	1	1
位 置	柔剣道場	柔剣道場	放送室	放送室	男子便所	女子便所
形 態						
形 式	3枚建てフラッシュ戸	引違いフラッシュ戸	FIX窓	木製引き違い窓		
材 種	木製 屏見込み36 枠見込み	木製 屏見込み36 枠見込み	木製 枠見込み	木製 見込み30 枠見込み		
仕 上	37合板T2 t=2下地 合板t=5.5 UC	37合板T2 t=2下地 合板t=5.5 UC	枠 集成材 UC	UC		
硝 子			T5+A6+FL3	FL3+A6+FL3		
金物	錠 錠 その他			クレセント 引手、戸車		
備 考	SUS Vレール、木製ガラリ UC	SUS Vレール、木製ガラリ UC		SUS Vレール	トイレブース (SUS市木) 防犯化粧合板750mm t=40 芯材M-n 27	トイレブース (SUS市木) 同 左

NOTE

工事名称

八戸北高等学校第一体育館
避難所機能強化 (空調設備整備) 改修工事

縮尺
A3=1:30
A3=1:60

単位 MM

令和 8 年 6 月 作製

図面名称 建具表-1

(現況図)

青森県A1の2号 株式会社 川島隆太郎建築事務所

TEL 017 (741) 6497
FAX 017 (742) 1877

山田

A

10

管理建築士 1級建築士登録113986号

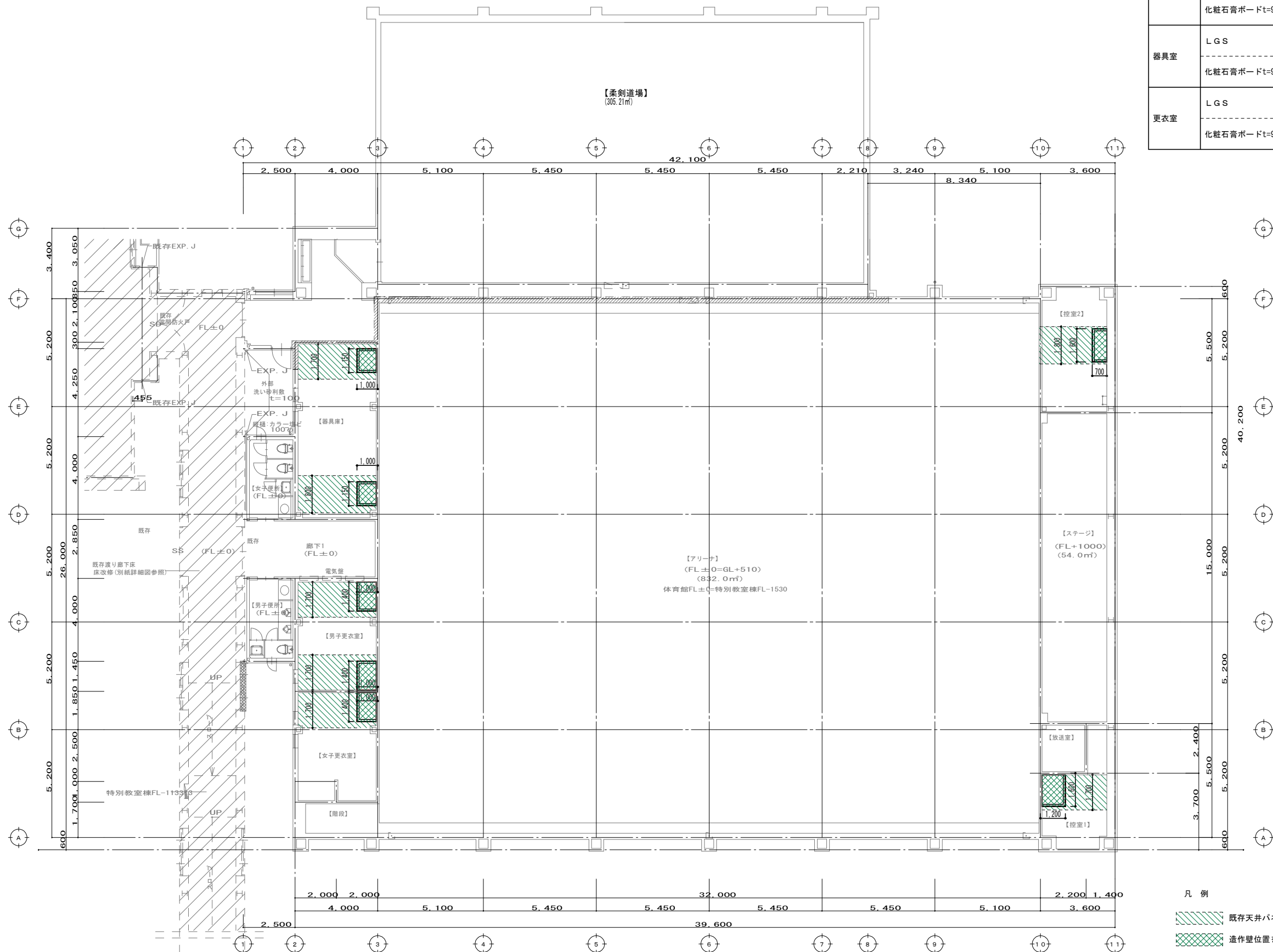
川島芳正

符 号	① AW 防火設備	① AW	② AW	③ AW ③' AW 防火設備	④ AW 防火設備	⑤ AW	⑥ AW
数 量	1	17	4	AW3 : 1 AW3' : 3	2	7	1
位 置	廊下2	柔剣道場・アリーナ	控室1・控室2	男子、女子便所・階段	廊下2	柔剣道場	柔剣道場
形 態							
形 式	排煙窓付片開き框ドア	引違い窓	片開き窓	同 左	引違い窓	外倒し排煙窓	外倒し排煙窓
材 種	アルミ 見込70	同 左	同 左	同 左	同 左	同 左	同 左
仕 上	シルバー	同 左	同 左	同 左	同 左	同 左	同 左
硝 子	FL3+A6+PW6.8 厚:7à 1à	アルミ断熱パネル t=18	F4+A6+FL3	AW3:F4+A6+FL3 AW3':F4+A6+PW6.8	FL3+A6+PW6.8	FL3+A6+FL3	FL3+A6+FL3
金 物	丁 番 錠 その他	SUS シリンダーサムターン錠 結露受、隠ぺい式オペレータ、付属金物一式	錠 結露受、あおり止め、付属金物一式	同 左 同 左	クレセント 結露受、付属金物一式	結露受、隠ぺい式オペレータ、付属金物一式 外額縁・水切:塗装溶融55%アルミニウム・ 垂鉛合金メッキ銅板 t=0.6曲加工、アルミラングル	結露受、隠ぺい式オペレータ、付属金物一式 外額縁・水切:塗装溶融55%アルミニウム・ 垂鉛合金メッキ銅板 t=0.6曲加工、アルミラングル
備 考	アルミラングル	外額縁・水切:塗装溶融55%アルミニウム・ 垂鉛合金メッキ銅板 t=0.6曲加工、アルミラングル	アルミラングル	同 左	同 左		
符 号	① AW ⑦ AW ⑦a AW	⑧ AW 防火設備	⑧ AW 防火設備	⑧ AW 防火設備	⑧ AW 防火設備	⑧ AW 防火設備	⑧ AW 防火設備
数 量	AW7 ×6ヶ所 AW7' ×5ヶ所(防火設備) AW7a ×1ヶ所(防火設備)	6	5	5	5	5	5
位 置	キャットウォーク	ギャラリー	男子、女子更衣室・器具庫	アリーナ・柔剣道場	アリーナ・柔剣道場	アリーナ・柔剣道場	アリーナ・柔剣道場
形 態							
形 式	連窓引違い窓(ランマFIX窓付)	同 左	同 左	同 左	同 左	同 左	同 左
材 種	アルミ 見込70	同 左	同 左	同 左	同 左	同 左	同 左
仕 上	シルバー	同 左	同 左	同 左	同 左	同 左	同 左
硝 子	AW7:T5+A6+FL3 AW7':T5+A6+PW6.8	T5+A6+PW6.8	F4+A6+PW6.8	T8	T8	T8	T8
金 物	丁 番 錠 その他	クレセント 結露受、付属金物一式	同 左 同 左	同 左 同 左	同 左 同 左	同 左 同 左	同 左 同 左
備 考	アルミラングル 暗幕(中型アルミレール共)	同 左	同 左	同 左	同 左	同 左	同 左
符 号	① FSH 特定防火設備	① FSH 特定防火設備	① FSH 特定防火設備	① FSH 特定防火設備	① FSH 特定防火設備	① FSH 特定防火設備	① FSH 特定防火設備
数 量	1	1	1	1	1	1	1
位 置	廊下2～既存渡り廊下	廊下1～既存渡り廊下	廊下2～既存渡り廊下	廊下2～既存渡り廊下	廊下2～既存渡り廊下	廊下2～既存渡り廊下	廊下2～既存渡り廊下
形 態							
形 式	鋼製上部手動式防火シャッター (煙感知装置連動) チェーン式	既存鋼製上部手動式防火シャッター (煙感知装置連動)	既存鋼製上部手動式防火シャッター (煙感知装置連動)	既存鋼製上部手動式防火シャッター (煙感知装置連動)	既存鋼製上部手動式防火シャッター (煙感知装置連動)	既存鋼製上部手動式防火シャッター (煙感知装置連動)	既存鋼製上部手動式防火シャッター (煙感知装置連動)
材 種	鋼製t=1.6	鋼製t=1.6 (在来のまま)	鋼製t=1.6 (在来のまま)	鋼製t=1.6 (在来のまま)	鋼製t=1.6 (在来のまま)	鋼製t=1.6 (在来のまま)	鋼製t=1.6 (在来のまま)
仕 上	SOP	SOP (在来のまま)	SOP	SOP	SOP	SOP	SOP
硝 子							
金 物	丁 番 錠 その他	付属金物一式(障害物感知装置付)	付属金物一式(障害物感知装置付)	付属金物一式(障害物感知装置付)	付属金物一式(障害物感知装置付)	付属金物一式(障害物感知装置付)	付属金物一式(障害物感知装置付)
備 考	ガイドレール (ステンレス)	ガイドレール (ステンレス)	ガイドレール (ステンレス)	ガイドレール (ステンレス)	ガイドレール (ステンレス)	ガイドレール (ステンレス)	ガイドレール (ステンレス)

《ガラス凡例》
FL:フロートガラス
F:強化ガラス
L:合わせガラス
PW:網入りトーマイ
FW:網入り型板
A:空気層

NOTE

工事名称	八戸北高等学校第一体育館 避難所機能強化(空調設備整備) 改修工事	縮尺	A1=1:30 A3=1:60	単位	MM	令和 8 年 6 月 作製	図面名称	建具表-2 (現況図)	
青森県A1の2号 株式会社 川島隆太郎建築事務所	TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877	所 長		部 長		課 長	山田	製 図	製 図
							A	1 1	管理建築士 1級建築士登録113986号 川島芳正



室名	上段下地、下段仕上	廻縁	天井高
控室	L G S	塩ビ製	3,300
	化粧石膏ボードt=9.5		
器具室	L G S	塩ビ製	3,300
	化粧石膏ボードt=9.5		
更衣室	L G S	塩ビ製	2,600
	化粧石膏ボードt=9.5		

凡例

- 既存天井パネル取り外し、再取付箇所を示す
- 造作壁位置を示す

NOTE

工事名称 八戸北高等学校第一体育館
避難所機能強化（空調設備整備）改修工事

縮尺 A3=1:100
A3=1:200

単位 MM

令和 8 年 6 月 作製

図面名称 改修天井伏図

青森県A1の2号 株式会社 川島隆太郎建築事務所

TEL 017(741)6497
FAX 017(742)1877

部長

課長

担当

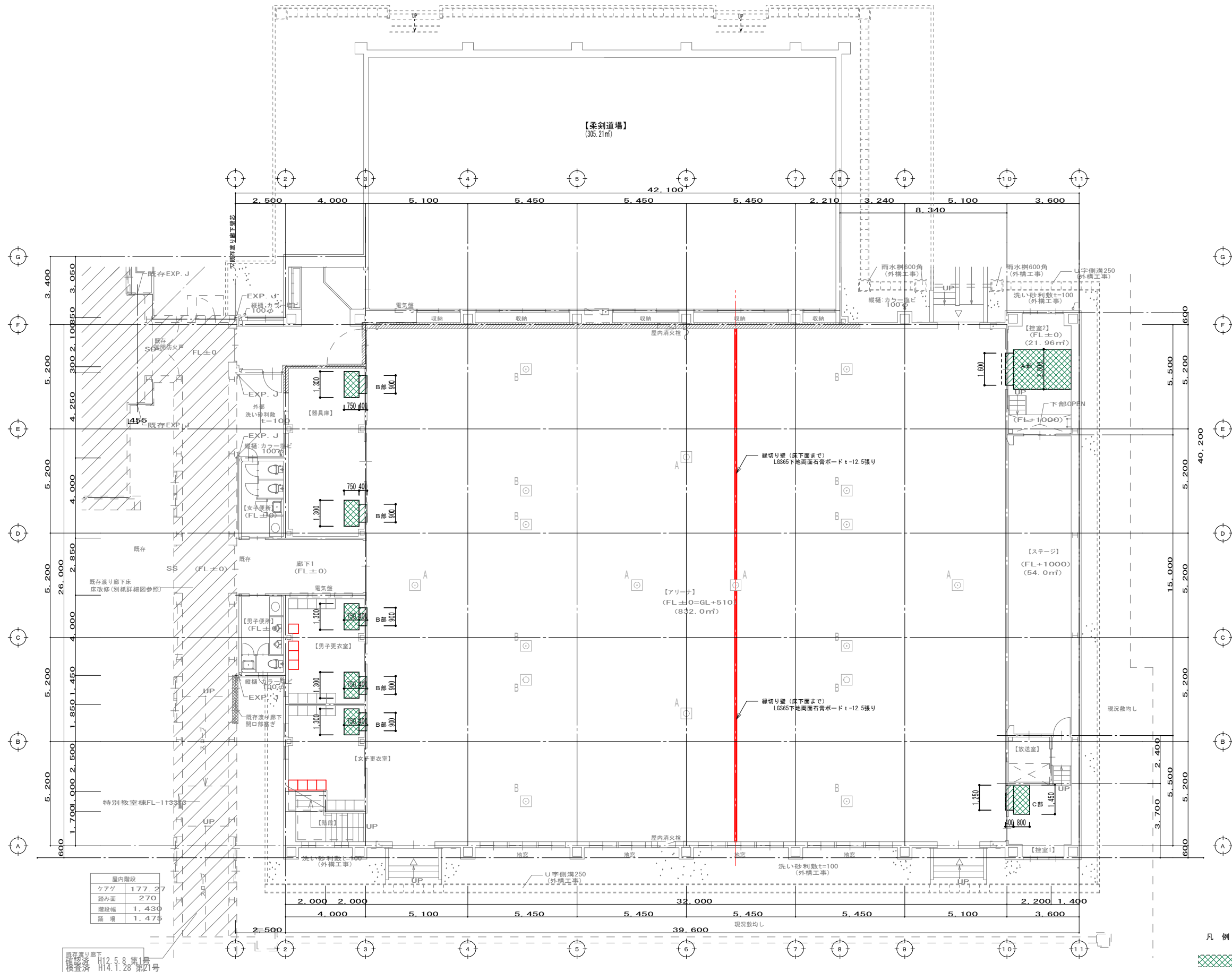
製図

製図

山田

管理建築士 1級建築士登録113986号

川島芳正



NOTE

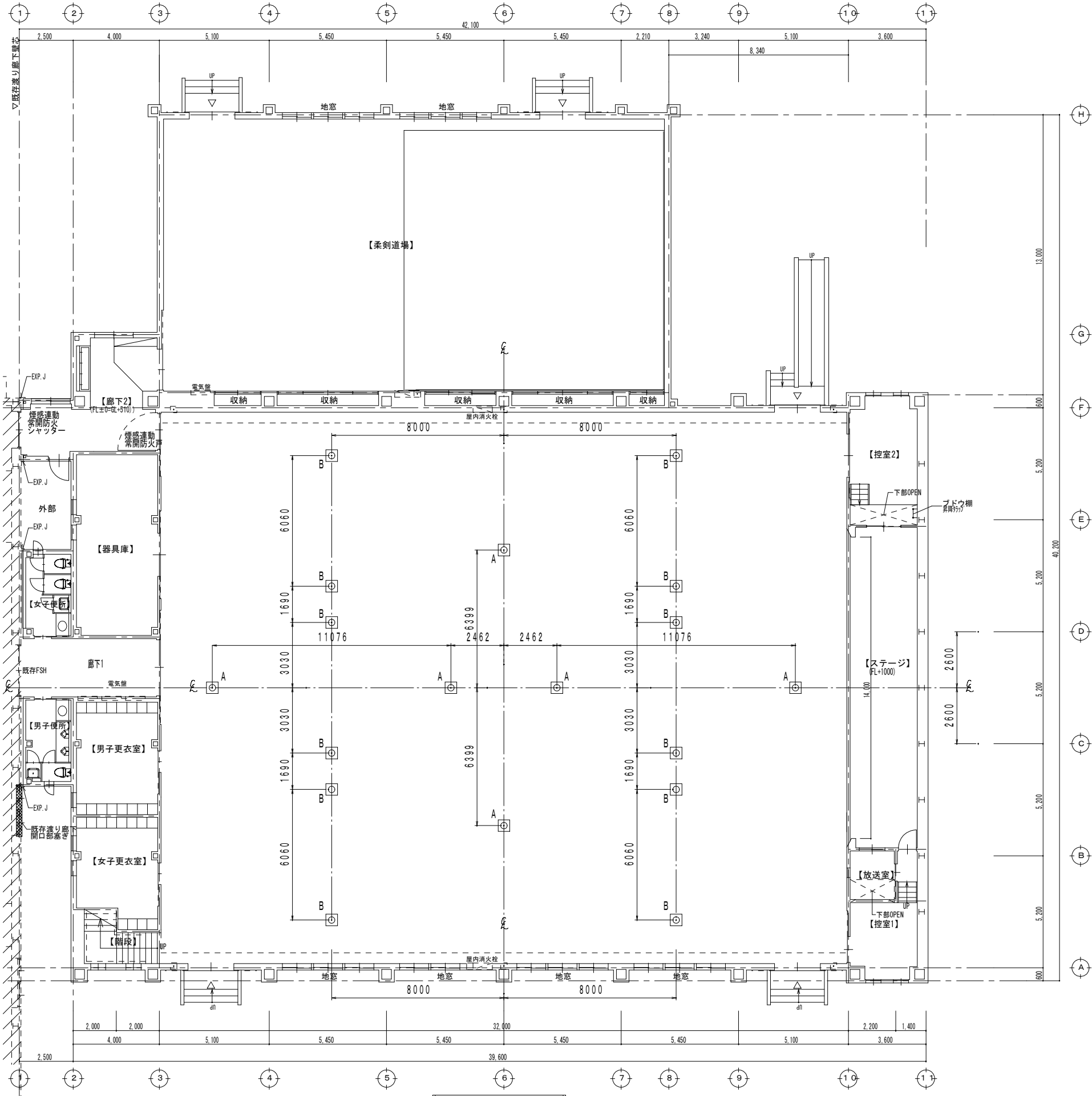
工事名称 八戸北高等学校第一体育館
避難所機能強化(空調設備整備) 改修工事
青森県A1の2号 株式会社 川島隆太郎建築事務所

縮尺 A1=1:100
A3=1:200
単位 MM
所 長 部長 課長 担当 製図 製図
山田

令和 8 年 6 月 作製
A — 13

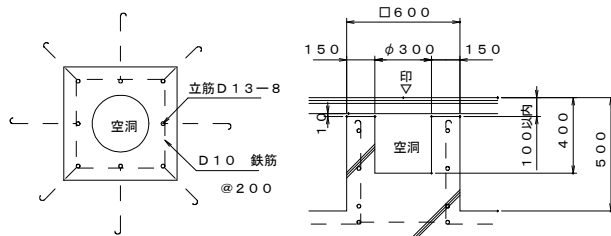
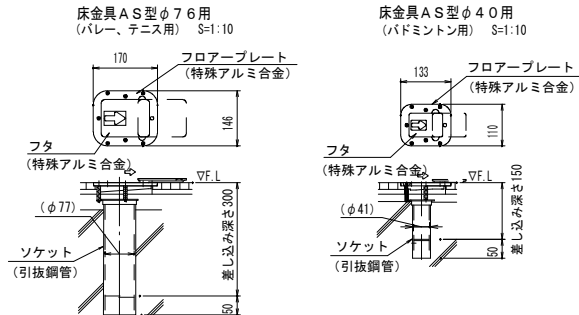
図面名称 土間スラブ改修床伏図
管理建築士 1級建築士登録113986号 川島芳正

A部配筋詳細図 1/30		B部配筋詳細図 1/30		C部配筋詳細図 1/30			
C部塞ぎコンクリート位置詳細図 1/30		B部塞ぎコンクリート位置詳細図 1/30		C部塞ぎコンクリート位置詳細図 1/30			
C部造作平面図 1/30		B部造作平面図 1/30		C部造作平面図 1/30			
NOTE				工事名称 八戸北高等学校第一体育館 避難所機能強化（空調設備整備）改修工事		縮尺 図示 単位 MM	
				所 長 部 長 課 長 担 当 製 図 製 図		令和 8 年 6 月 作製	
青森県A1の2号 株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017 (741) 6497 FAX 017 (742) 1877				山田		A — 1 4	
						図面名称 土間スラブ改修詳細図	
						管理建築士 1級建築士登録113986号 川島芳正	

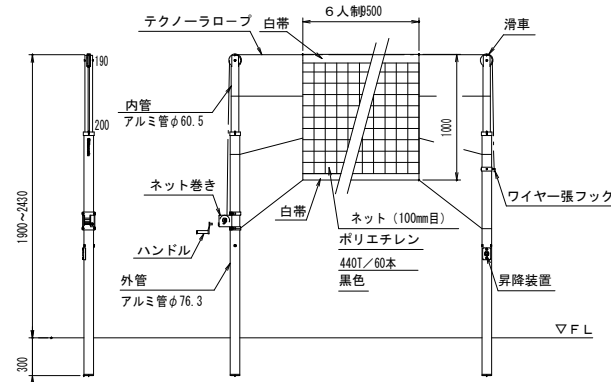


床下基礎配置図 S=1:100

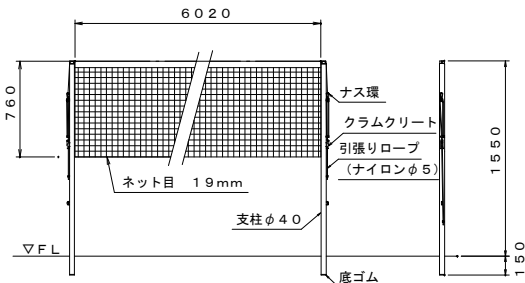
床金具・ポール基礎詳細図 S=1:10 S=1:20



バレーボール・バドミントン 支柱、ネット 参考図 S=1:30



バレーボール用支柱:アルミ製 ベベルギヤ式教育用
6人制バレーボール用ネット: 検定A A級品



バドミントン用支柱差込式:日本バドミントン協会検定品
バドミントン用ネット:検定品 ナイロン235T/24本 赤褐色

※既存施設を全て再利用するものとする。

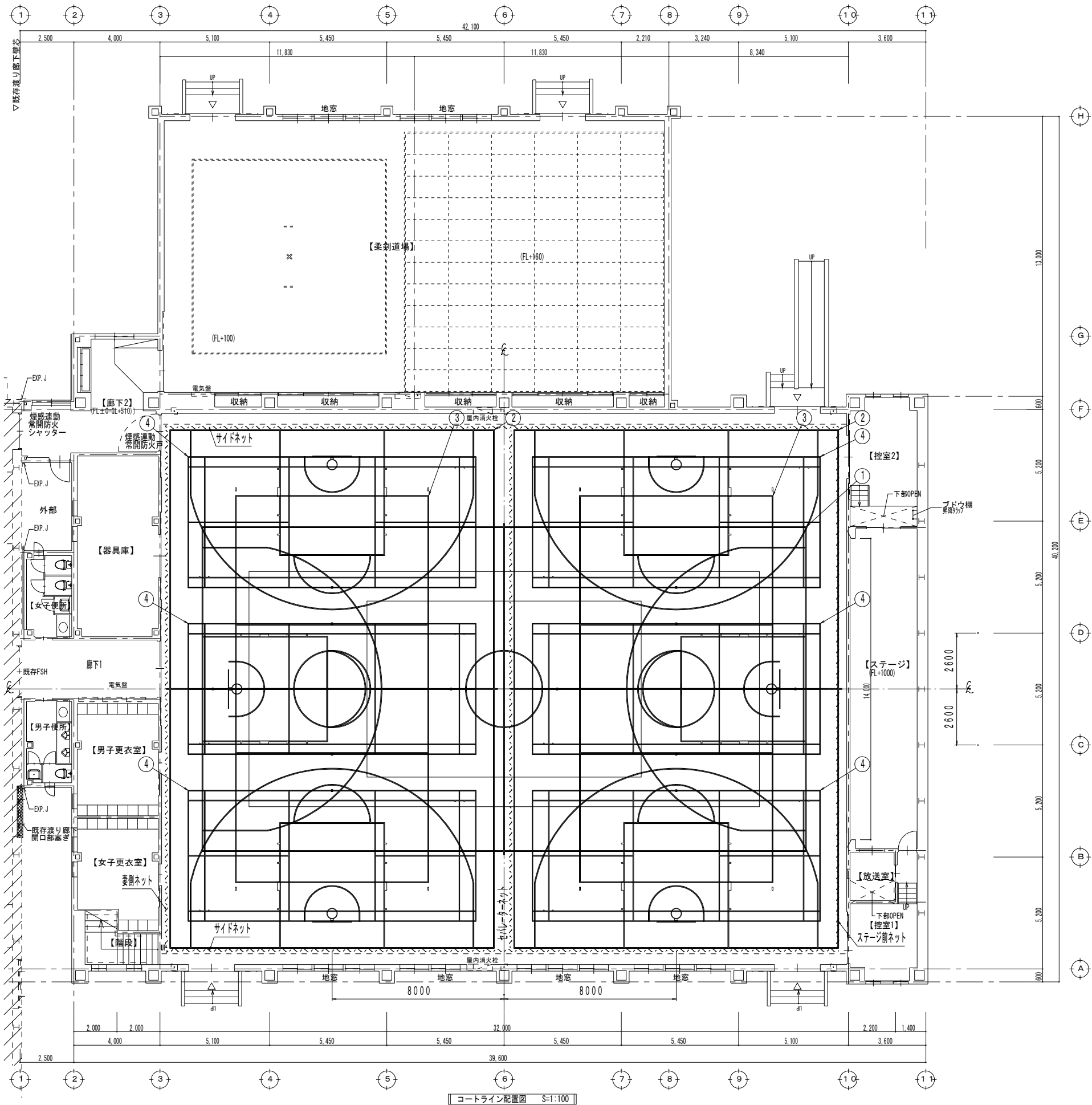
NOTE

工事名称 八戸北高等学校第一体育館
避難所機能強化 (空調設備整備) 改修工事
青森県A1の2号 株式会社 川島隆太郎建築事務所
TEL 017 (741) 6497
FAX 017 (742) 1877

縮尺 図示 単位 MM
所 長 部 長 課 長 担 当 製 図 製 図
山 田

令和 8 年 6 月 作 製
A — 1 5

図面名称 既存体育施設床下基礎配置図 (現況図)
管理建築士 1級建築士登録113986号 川島芳正



コートライン内訳表					
記号	種 別	寸 法	面数	備 考	ライン色
1	バスケットボールコート	28000×15000	1面	実線	ライン幅50mm 白
2	バスケットボールコート	24000×15000	2面	実線	ライン幅50mm 白
3	バレーボールコート (6人制)	18000× 9000	2面	実線	ライン幅50mm 緑
4	バドミントンコート	13400× 6100	6面	実線	ライン幅40mm 赤
5	剣道場ライン	9000× 9000	1面	実線	ライン幅50mm 白

※コートラインはアリーナ床復旧の後、現況のとおり復元する。

NOTE

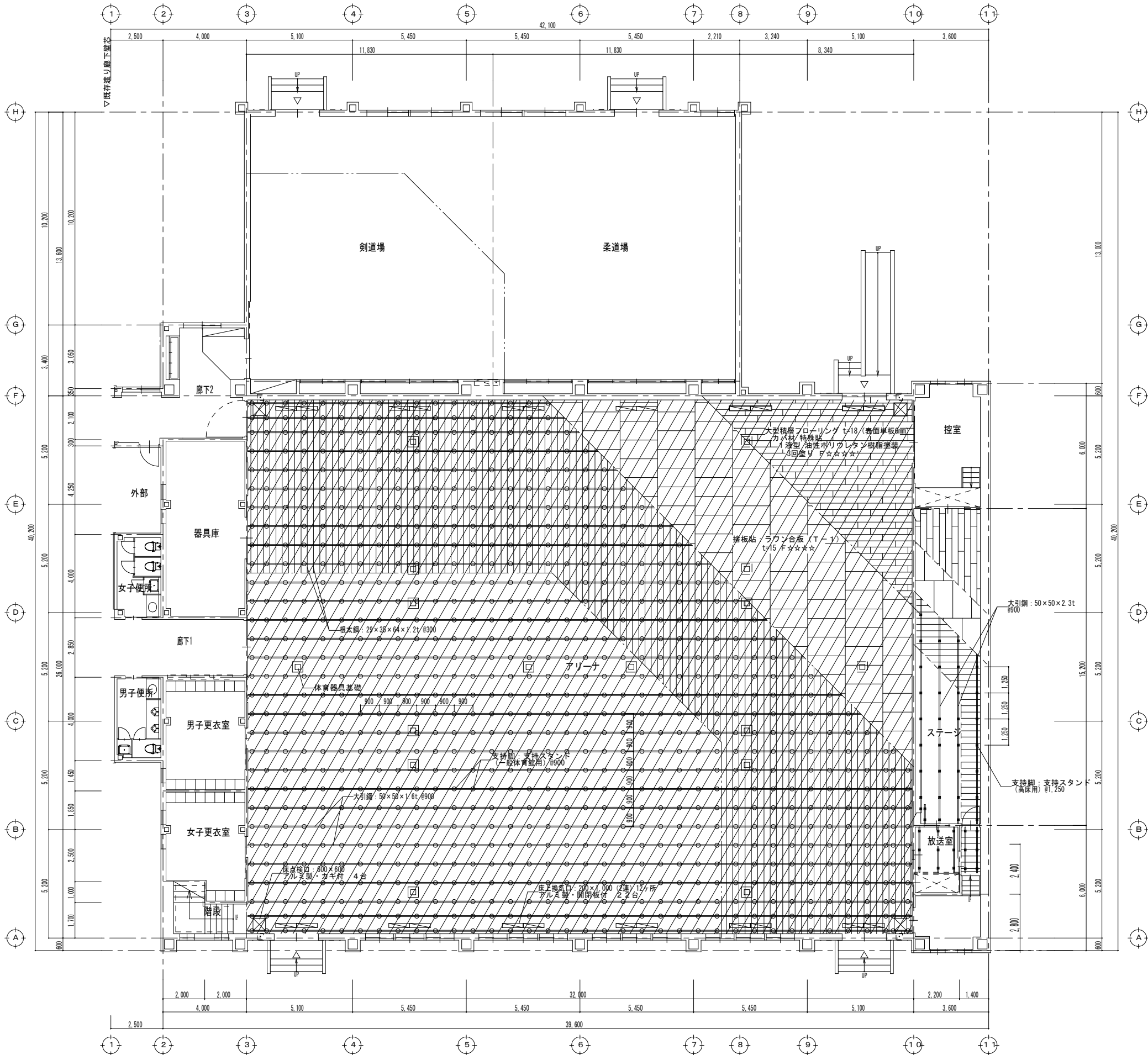
工事名称 八戸北高等学校第一体育館
避難所機能強化（空調設備整備）改修工事
青森県A1の2号 株式会社 川島隆太郎建築事務所
TEL 017 (741) 6497
FAX 017 (742) 1877

縮尺 A3=1:100
A3=1:200
所 長 部長 課長 担当 製図 製図
単位 MM
山田

令和 8 年 6 月 作製
A — 1 6

図面名称 コートライン配置図

管理建築士 1級建築士登録113986号 川島芳正



剣道場・柔道場 FL+100・H=600

鋼製床下地組
支持脚：支持スタンド（柔剣道場用）@900
大引鋼：50×50×1.6t @900
根太鋼：29×35×64×1.2t @300
捨板貼：ラワン合板（T-1）t=15 F☆☆☆☆
仕上材：大型積層フローリング t=18（表面単板6mm）カバ材 特殊貼
1 液型 油性ポリウレタン樹脂塗装 3回塗り F☆☆☆☆
※一部柔道場は上記仕上の上柔道畳（発泡体入軽量畳）
床上換気口：200×1,000 アルミ製・開閉板付 6台
床点検口：600×600 アルミ製・カギ付 2台

ステージ FL+1,000・H=1,000

鋼製床下地組
支持脚：支持スタンド（一般体育館：高床用）@1,250
大引鋼：50×50×2.3t @900
根太鋼：29×35×64×1.2t @300
捨板貼：ラワン合板（T-1）t=15 F☆☆☆☆
仕上材：大型積層フローリング t=18（表面単板6mm）カバ材 特殊貼
1 液型 油性ポリウレタン樹脂塗装 3回塗り F☆☆☆☆

放送室 FL+1,000・H=1,000

鋼製床下地組
支持脚：支持スタンド（一般体育館：高床用）@1,250
大引鋼：50×50×1.6t @900
根太鋼：29×35×64×1.2t @300
捨板貼：ラワン合板（T-1）t=15 F☆☆☆☆
仕上材：大型積層フローリング t=18（表面単板6mm）カバ材 特殊貼
1 液型 油性ポリウレタン樹脂塗装 3回塗り F☆☆☆☆

アリーナ FL±0・H=500

鋼製床下地組
支持脚：支持スタンド（一般体育館用）@900
大引鋼：50×50×1.6t @900
根太鋼：29×35×64×1.2t @300
捨板貼：ラワン合板（T-1）t=15 F☆☆☆☆
仕上材：大型積層フローリング t=18（表面単板6mm）カバ材 特殊貼
1 液型 油性ポリウレタン樹脂塗装 3回塗り F☆☆☆☆
床上換気口：200×1,000（2連）12ヶ所 アルミ製・開閉板付 22台
床点検口：600×600 アルミ製・カギ付 4台

凡 例

撤去範囲を示す

※体育器具用基礎は再利用するため撤去対象外とする

NOTE

工事名称 八戸北高等学校第一体育館
避難所機能強化（空調設備整備）改修工事

縮尺 A3=1:100
A3=1:200
所 長 部長 課長 担当 製図 製図

青森県A1の2号 株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497
FAX 017(742)1877

単位 MM

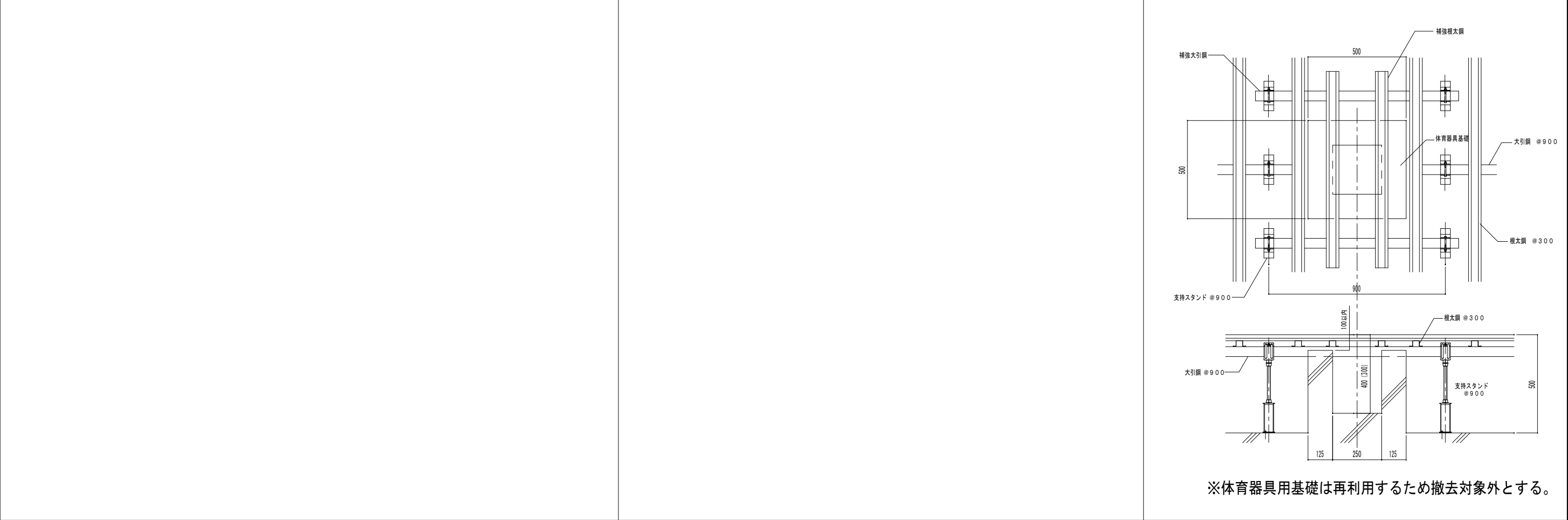
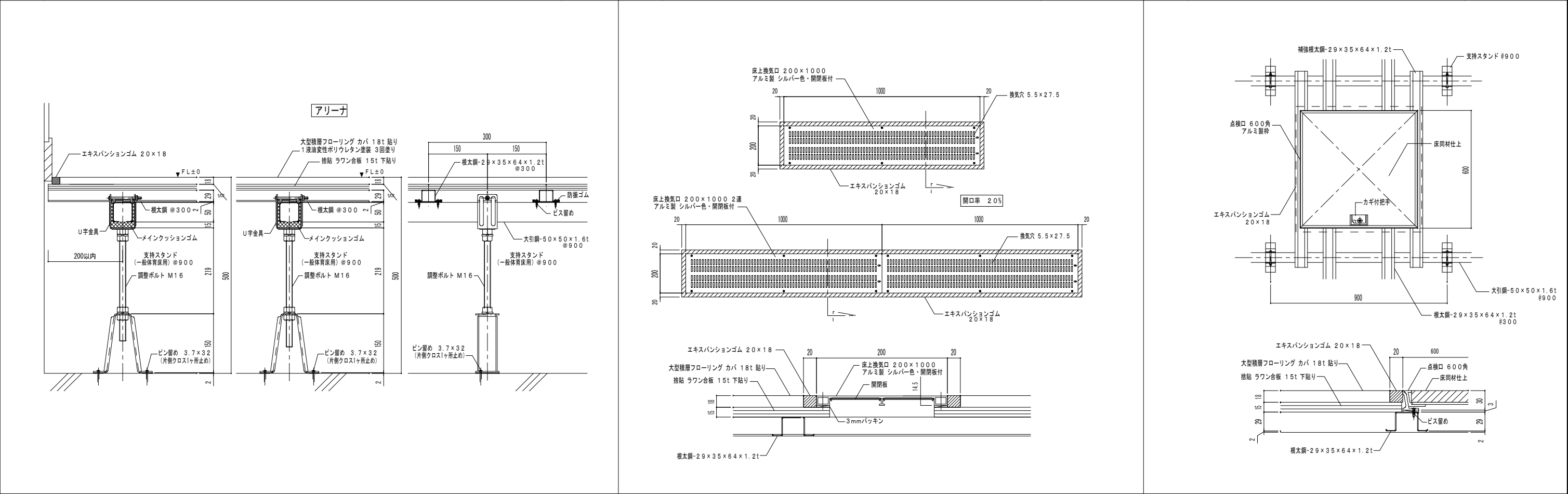
山田

令和 8 年 6 月 作製

A — 17

図面名称 鋼製床伏図（撤去図）

管理建築士 1級建築士登録11398号 川島芳正



1. 設計条件

- ・本設備エリアの温度条件は下記表を参照する

	外 気		室 内	
	D B℃	R H%	D B℃	R H%
夏季		%		%
冬季		%		%

2. 工事条件

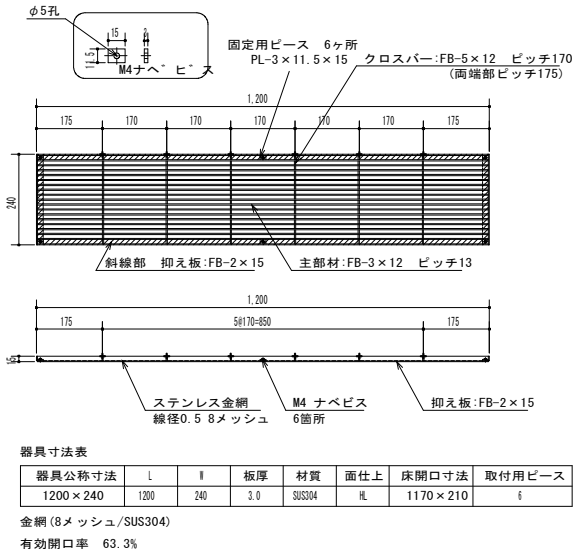
- ・二重床内のダクト工事及び噴流ノズル取り付け工事は、本体工事とする。
- ・矩形ダクトの接続は、差し込み式とする
- ・フレキシブルダクトは不燃認定品を使用する。
- ・輻射範囲の二重床下ダクトは保温を行わない。
- ・室内環境測定として次の項目を測定する。（床輻射冷暖房設備工事）
室内温度・室内湿度・風速・輻射温度・床表面温度

3. 工事区分表

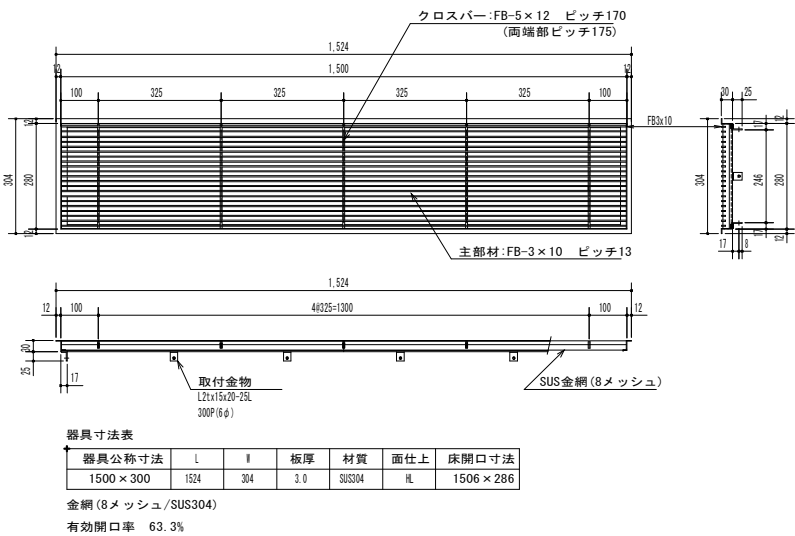
	工 事 項 目	建築工事	空調設備工事		備 考
			床輻射冷暖房設備工事	空調設備工事	
1	空調ダクト工事		○	○	*1
2	噴流ノズル取り付け工事（材料・工事共）		○		
3	床下断熱工事（材料・工事共）	○			
4	立ち上がり部分断熱工事（材料・工事共）	○			
5	吹き出し口・床吸い込み口取付工事		○		*2
6	床工事	○			
7	床仕上げ工事	○			
8	室内環境測定（夏期・冬期）		○		

- *1 床輻射冷暖房工事と空調設備工の取り合いは打ち合わせによる
- *2 開口 補強は建築工事

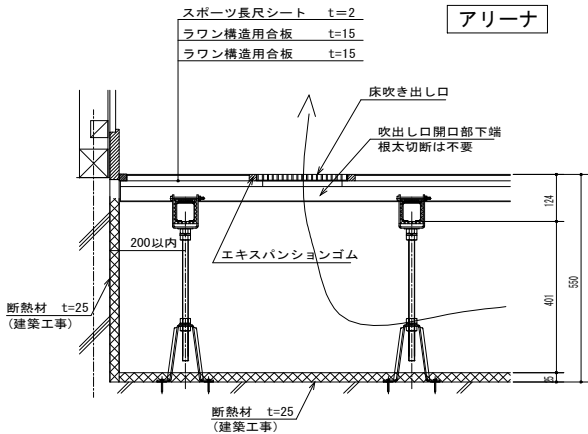
床吹き出し口



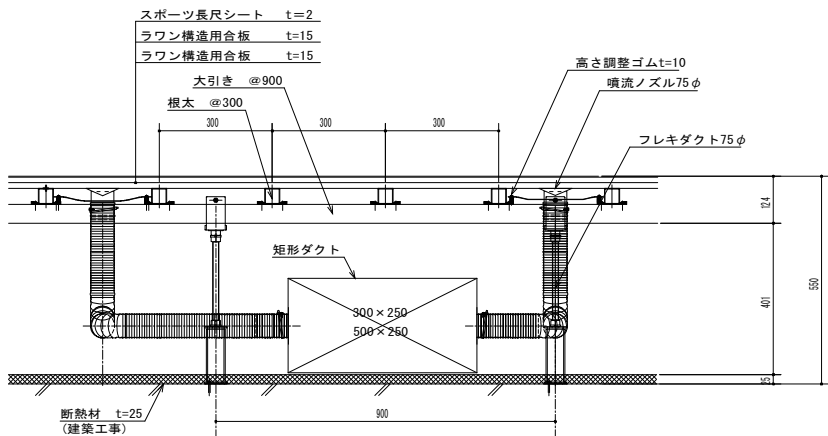
床吸い込み口



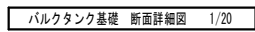
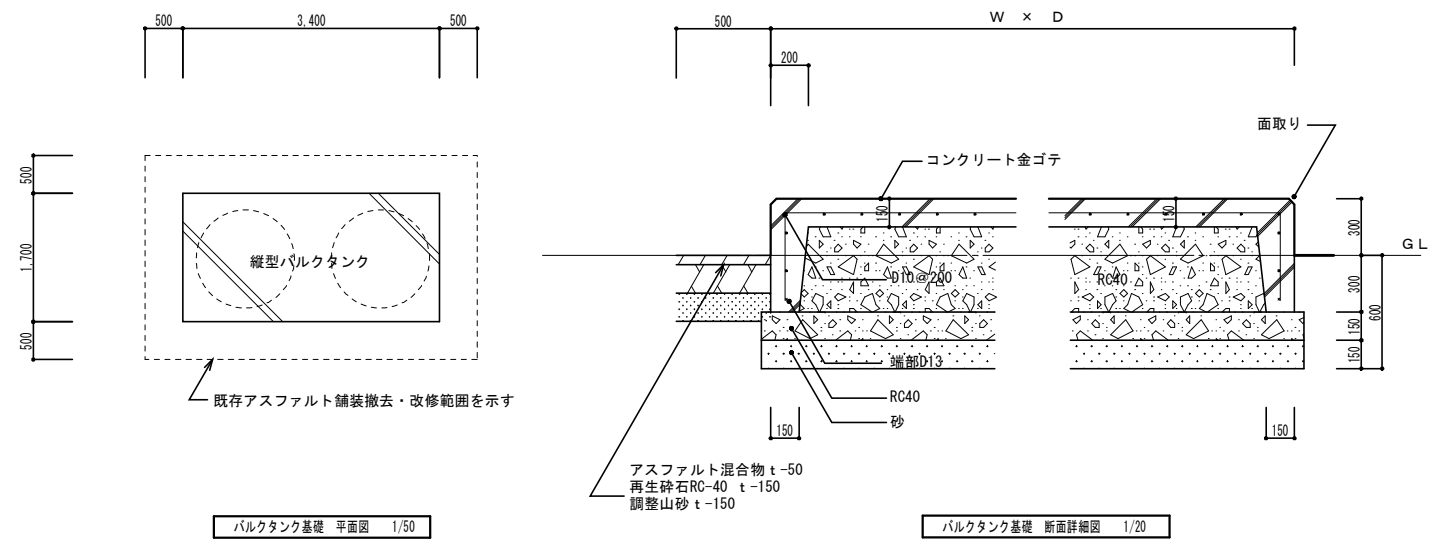
床吹き出し口取付詳細図



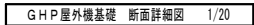
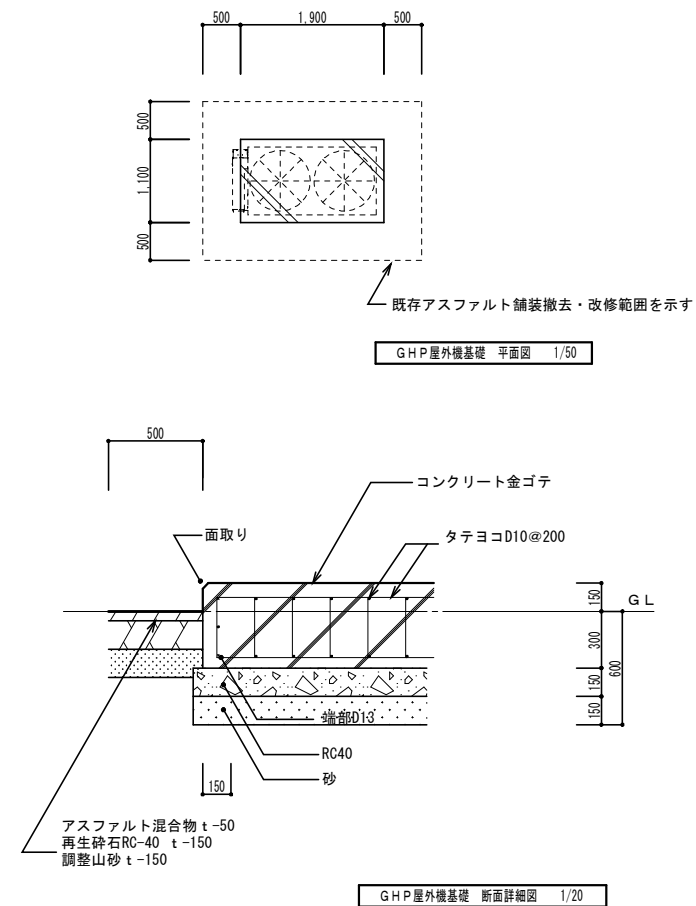
床断面図



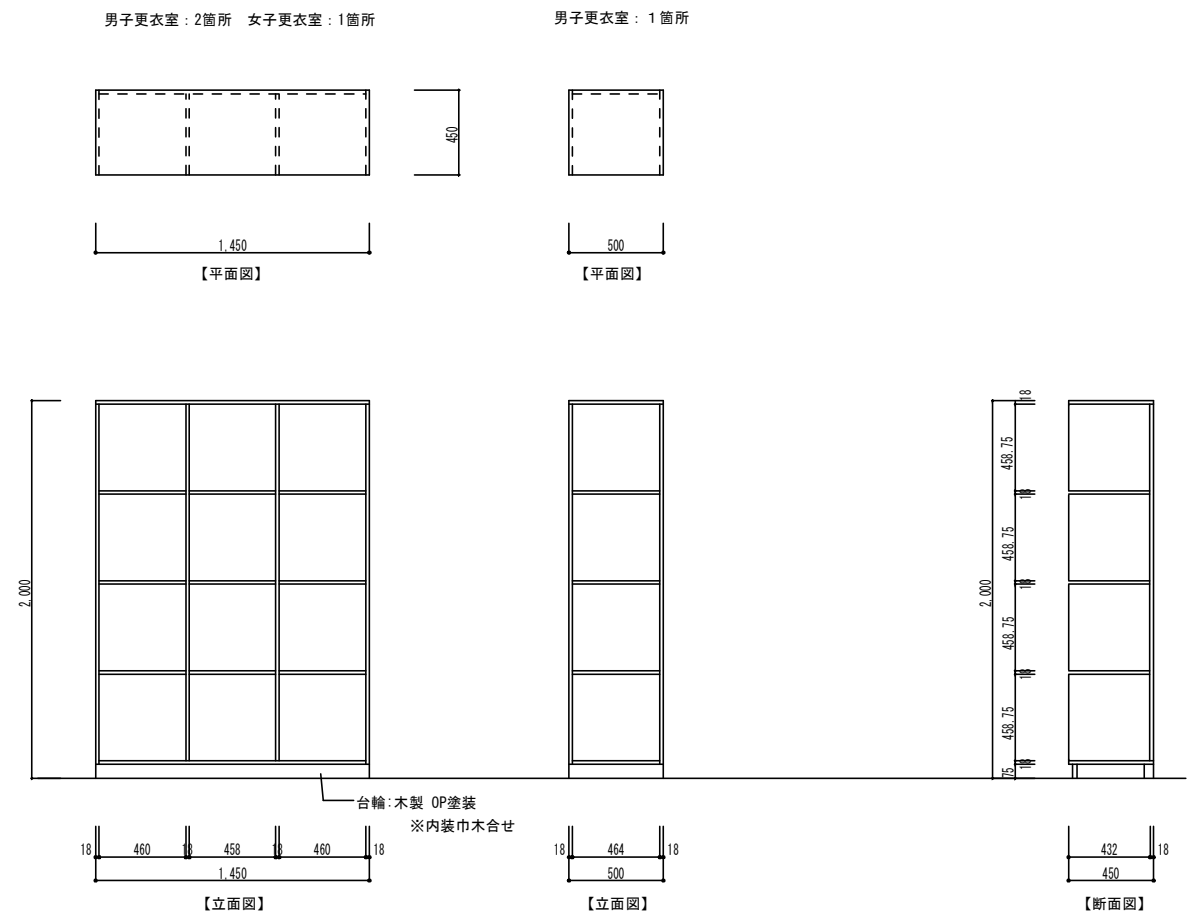
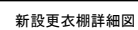
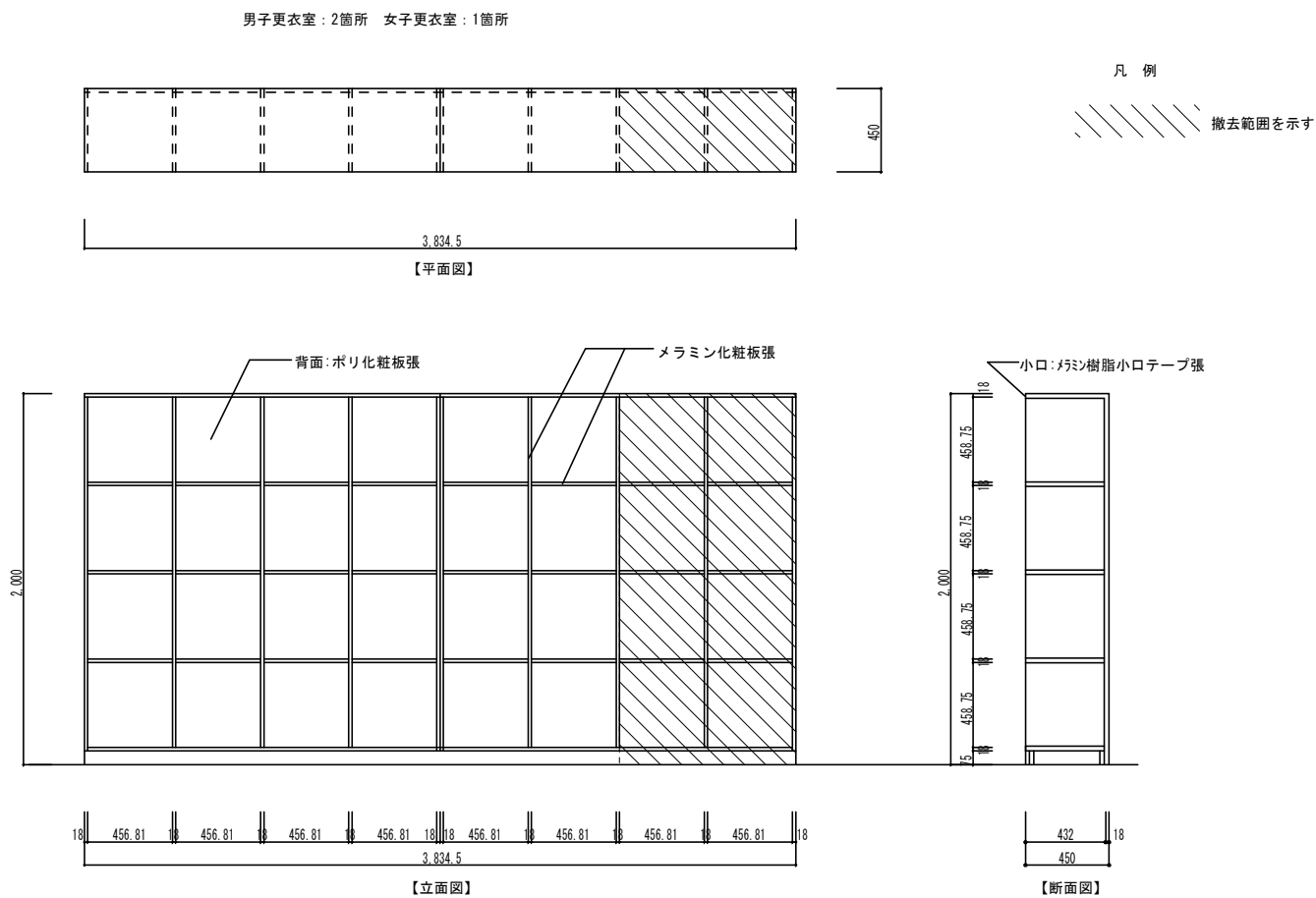
NOTE



青森北高等学校	5 4 c m
五所川原工科高等学校	5 5 c m
弘前高等学校	5 7 c m
八戸北高等学校	5 7 c m



※ 1 台毎に設置する。



NOTE

工事名称	八戸北高等学校第一体育館 避難所機能強化（空調設備整備）改修工事		
青森県A1の2号 株式会社	川島隆太郎建築事務所	TEL 017(741)6497	FAX 017(742)1877

縮尺 図示		単位 MM			
所 長	部 長	課 長	担 当	製 図	製 図
			山田		

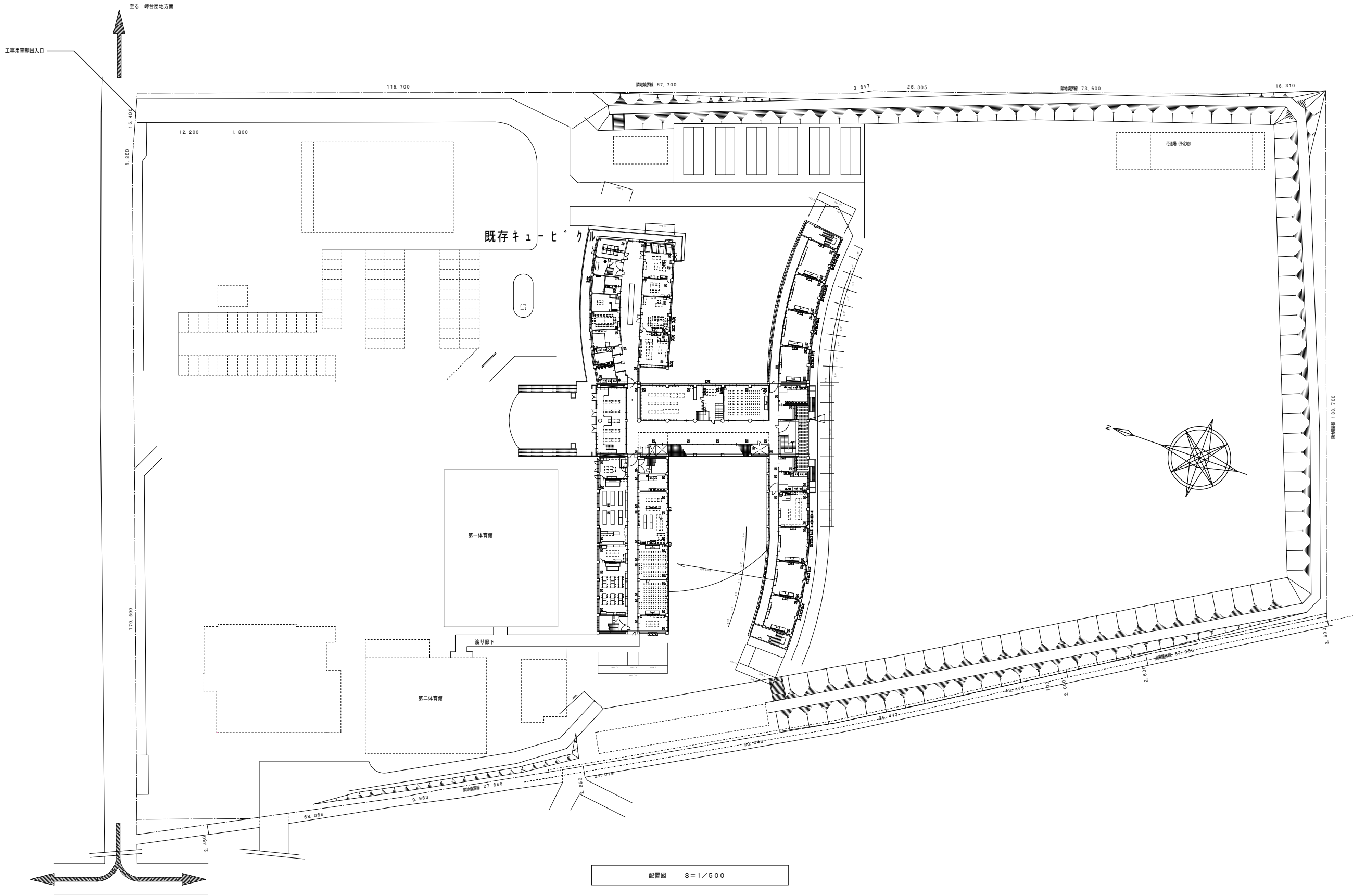
令和 8 年 6 月 作製

A — 20

図面名称 雑詳細図-2
管理建築士 1級建築士登録113986号 川島芳正

管理建築士 1級建築士登録113986号 川島芳正

[illegible]



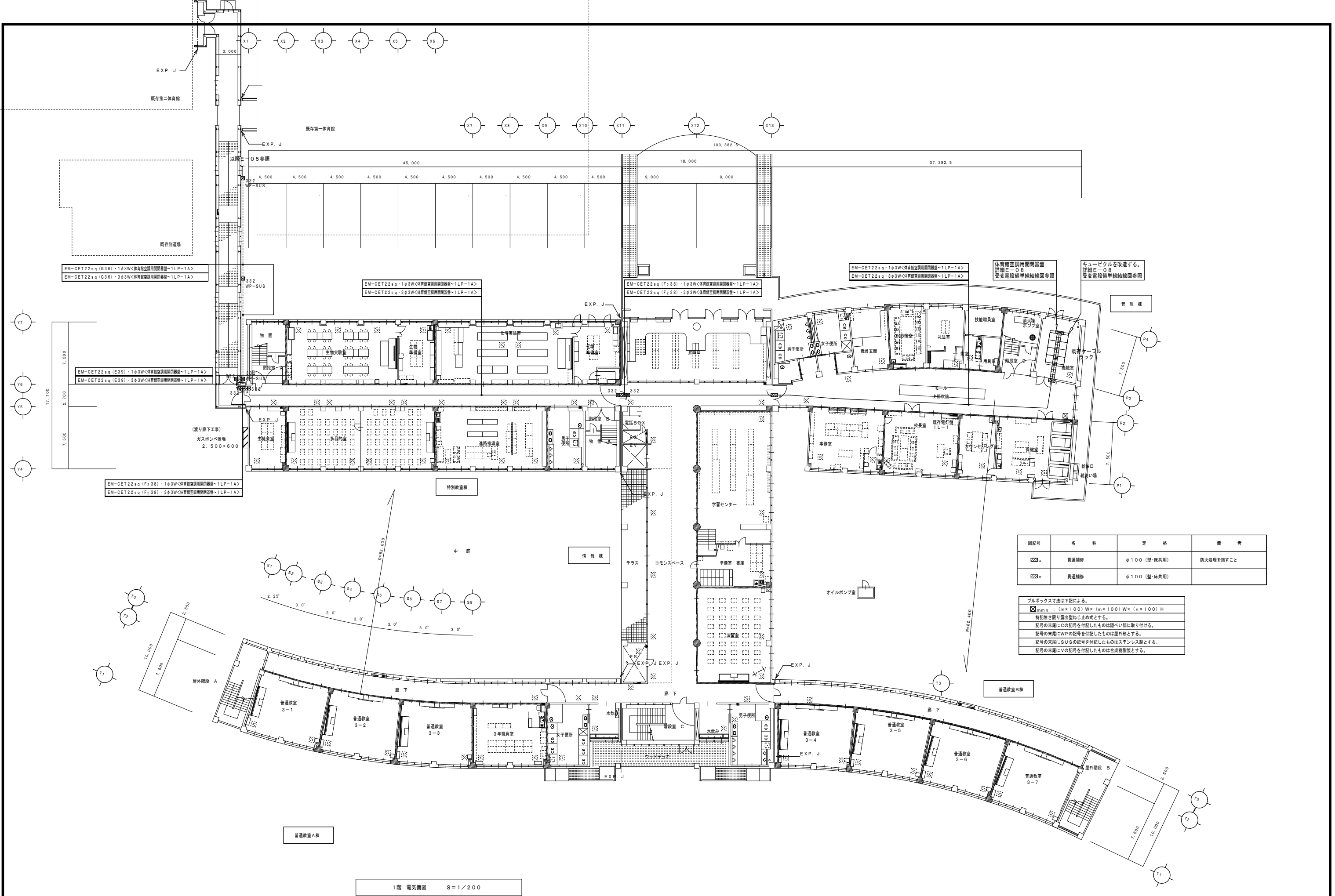
NOTE

工事名称 八戸北高等学校第一体育館避難所
機能強化（空調設備）工事
青森県A1の2号 株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497
FAX 017(742)1877

縮尺 1/500 (A1判) 1/1000 (A3判)		単位 MM	
所 長	部 長	課 長	担 当
			山 田

令和8年6月	作製
E	03

図面名称	案内図・配置図
管理建築士	1級建築士登録113986号 川島芳正



設備機番表	
GHP-1~4	3φ200V1.3kW (別途機械設備工事)
GHP-1-1~ GHP-4-1	1φ200V350VA (別途機械設備工事)
TBV-1	1φ100V150VA (別途機械設備工事)

(A)

ES. 5sq	<EEL>高電圧設備用接地
ES. 5sq (VE22)	<ED> 埋設接地
ES. 5sq	<ED> ボンド接地

(B)

EM-CET22sq (G36)・1φ3W<体育館空調用閉閉器>~1LP-1A>
EM-CET22sq (G36)・3φ3W<体育館空調用閉閉器>~1LP-1A>

(C)

EM-CET22sq (G36)・1φ3W<体育館空調用閉閉器>~1LP-1A>
EM-CET22sq (G36)・1φ3W<体育館空調用閉閉器>~1LP-1A>
EM-CE5. 5sq~3C×2 (G28)・1φ2W<GHP-メイン機>~各分岐>
EM-EFF3. 5sq~3C (G28)・<GHP-メイン機>~集中リモコン>

(D)

EM-CET22sq (F2 38WP)・1φ3W<体育館空調用閉閉器>~1LP-1A>
EM-CET22sq (F2 38WP)・3φ3W<体育館空調用閉閉器>~1LP-1A>
EM-CE5. 5sq~3C×2 (F2 30WP)・1φ2W<GHP-メイン機>~各分岐>
EM-CE3. 5sq~3C (F2 24)・1φ2W<GHP-メイン機>~集中リモコン>

(E)

EM-CE5. 5sq~4C ×2 (G42)・1φ3W<1LP-1A~GHP-メイン機>
EM-CE5. 5sq~4C ×4 (G54)・3φ3W<1LP-1A~GHP-メイン・サブ機>
EM-CE5. 5sq~3C×2 (G28)・1φ2W<GHP-メイン機>~各分岐>
EM-EFF3. 5sq~3C (G28)・<GHP-メイン機>~集中リモコン>

(F)

EM-CE5. 5sq~4C (G22)・1φ3W<1LP-1A~メイン機>
EM-CE5. 5sq~4C ×3 (G54)・3φ3W<1LP-1A~GHP-メイン・サブ機>
EM-EFF2. 0~3C×2 (G28)・1φ2W<GHP-メイン機>~各分岐>

(G)

EM-CE5. 5sq~4C (G22)・1φ3W<1LP-1A~GHP-メイン機>
EM-CE5. 5sq~4C ×2 (G42)・3φ3W<1LP-1A~GHP-メイン・サブ機>
EM-EFF2. 0~3C×3 (G28)・1φ2W<GHP-メイン機>~各分岐>

(H)

EM-CE5. 5sq~4C (G22)・3φ3W<1LP-1A~GHP-メイン・サブ機>
EM-EFF2. 0~3C×2 (G28)・1φ2W<GHP-メイン機>~各分岐>

(I)

EM-EFF2. 0~3C×2 (G28)・1φ2W<GHP-メイン機>~各分岐>

(J)

EM-EFF2. 0~3C (G22)・1φ2W<GHP-メイン機>~各分岐>

(K)

EM-CE5. 5sq~3C・1φ2W<GHP-メイン機>~各分岐>

(L)

EM-CE5. 5sq~3C×2・1φ2W<GHP-メイン機>~各分岐>

(M)

EM-CE5. 5sq~3C (E25)・1φ2W<GHP-メイン機>~各分岐>
--

(N)

EM-CE5. 5sq~4C (G22)・1φ3W<1LP-1A~GHP-メイン機>
EM-CE5. 5sq~4C (G22)・3φ3W<1LP-1A~GHP-メイン・サブ機>
EM-EFF2. 0~3C (G22)・1φ2W<GHP-メイン機>~各分岐>
EM-CE5. 5sq~3C×2 (G28)・1φ2W<GHP-メイン機>~各分岐>
EM-EFF3. 5sq~3C (G28)・<GHP-メイン機>~集中リモコン>

(O)

EM-CE5. 5sq~4C (G22)・3φ3W<1LP-1A~GHP-メイン・サブ機>

(P)

EM-CE5. 5sq~4C (G22)・1φ3W<1LP-1A~GHP-メイン機>
EM-CE5. 5sq~4C (G22)・3φ3W<1LP-1A~GHP-メイン・サブ機>
EM-EFF2. 0~3C×3 (G28)・1φ2W<GHP-メイン機>~各分岐>

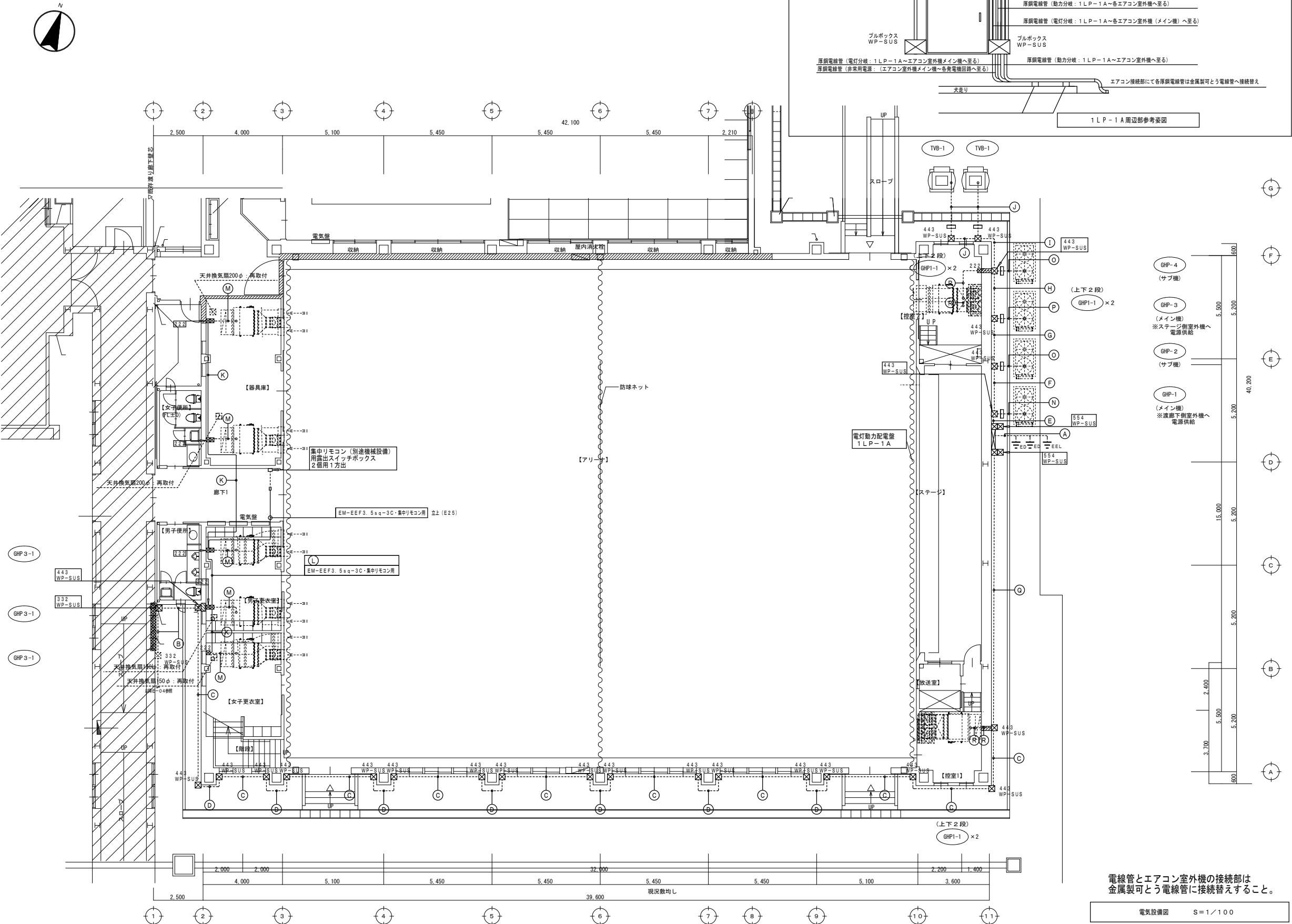
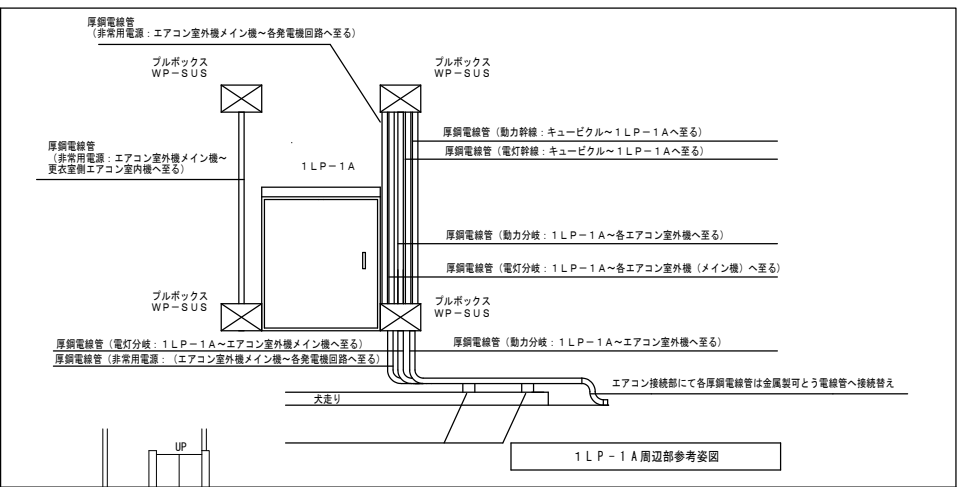
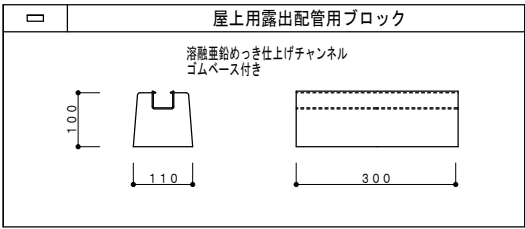
(Q)

EM-EFF2. 0~3C (G22)・1φ2W<GHP-メイン機>~各分岐>
EM-CET22sq (G36)・1φ3W<体育館空調用閉閉器>~1LP-1A>
EM-CET22sq (G36)・1φ3W<体育館空調用閉閉器>~1LP-1A>
EM-CE5. 5sq~3C×2 (G28)・1φ2W<GHP-メイン機>~各分岐>
EM-EFF3. 5sq~3C (G28)・<GHP-メイン機>~集中リモコン>

(R)

EM-EFF2. 0~3C (E25)・1φ2W<GHP-メイン機>~各分岐>

図記号	名 称	定 格	備 考
	貫通補修	φ100 (壁用)	



電線管とエアコン室外機の接続部は
金属製可とう電線管に接続替えること。

電気設備図 S=1/100

NOTE

工事名称

八戸北高等学校第一体育館避難所
機能強化 (空調設備) 工事

縮尺

1/100 (A1判) 1/200 (A3判)

単位

MM

令和8年6月

作製

図面名称

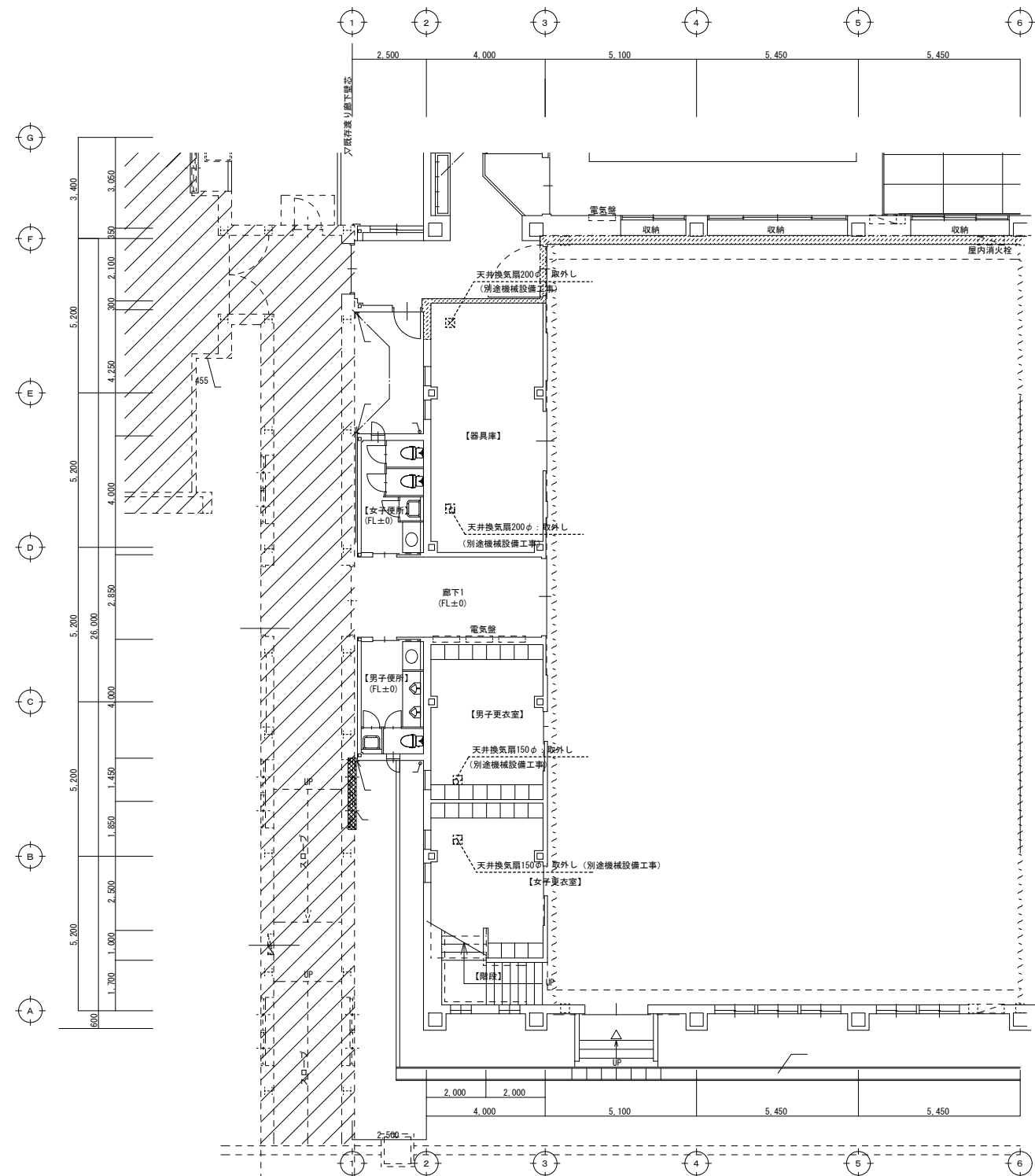
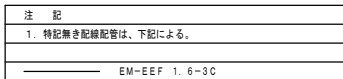
第一体育館電灯・動力設備図

青森県A1の2号 株式会社 川島隆太郎建築事務所

TEL 017(741)6497
FAX 017(742)1877

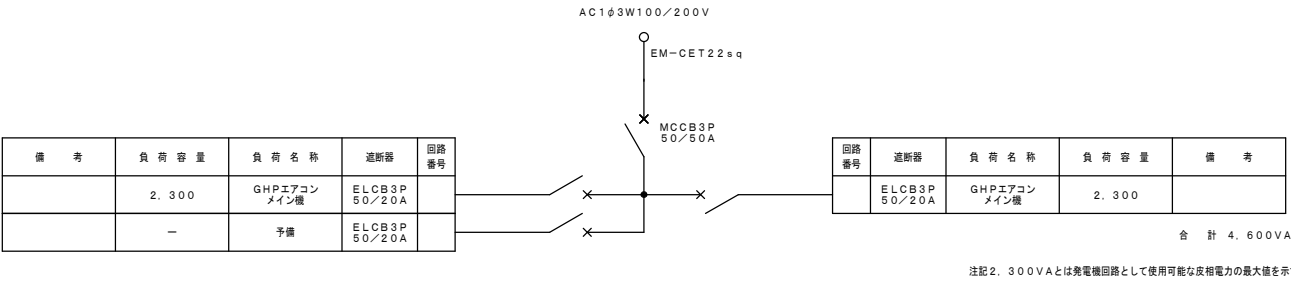
山田

管理建築士 1級建築士登録113986号 川島 芳正

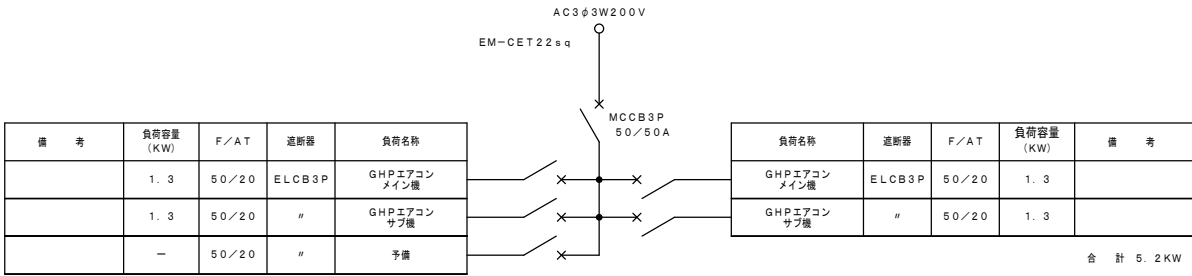


換氣線用配線設備図 S=1/100

管理建築士 1級建築士登録113986号 川島芳正



セパレータ



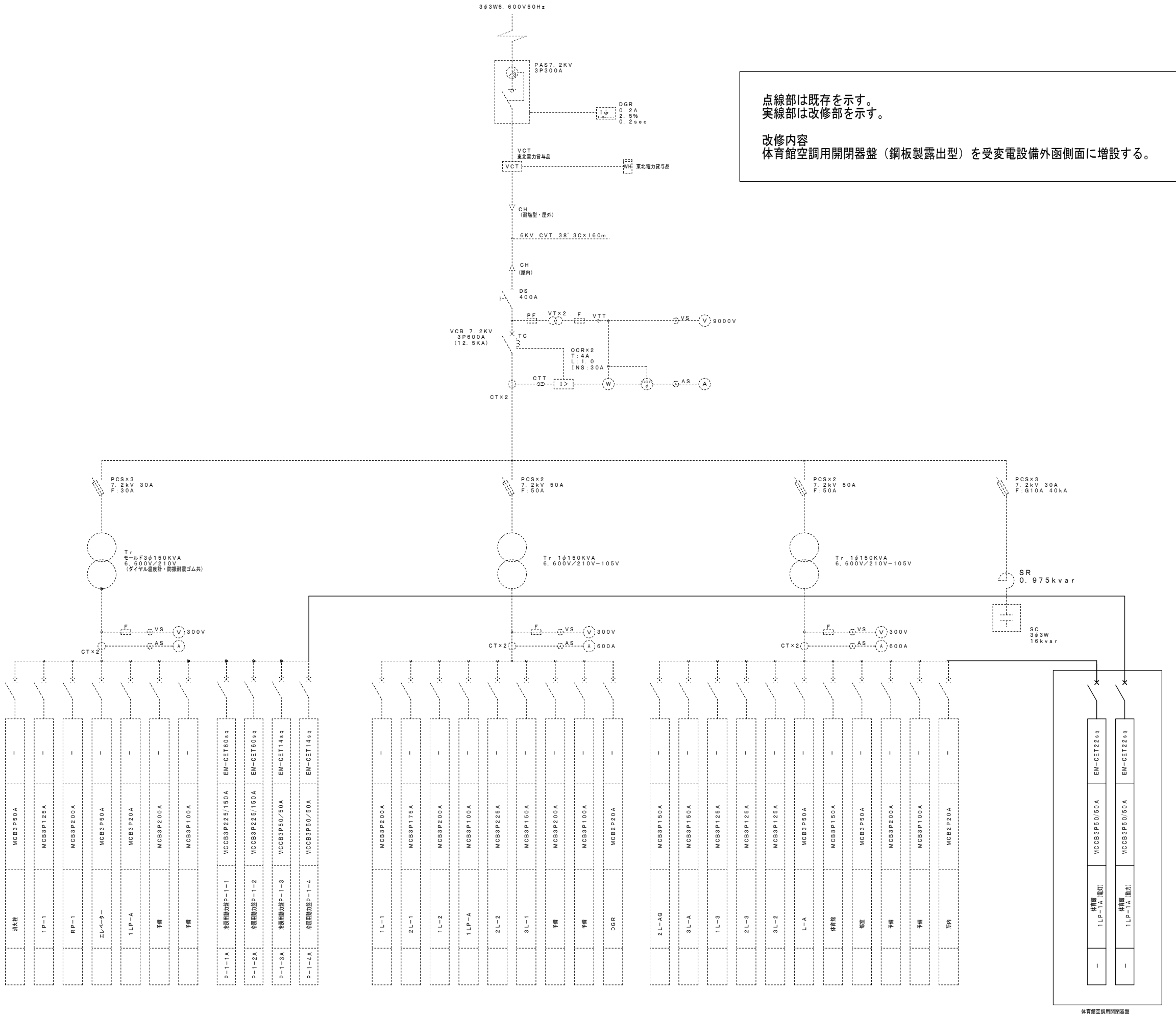
電灯動力配電盤1LP-1A 単線結線図

ステンレス製
露出型



GHPエアコンメイン機端子台より給電

GHPメイン機2次側回路系統図



点線部は既存を示す。
実線部は改修部を示す。

改修内容
体育館空調用開閉器盤（銅板製露出型）を受変電設備外函側面に増設する。

NOTE

工事名称 八戸北高等学校第一体育館避難所
機能強化（空調設備）工事
青森県A1の2号 株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877

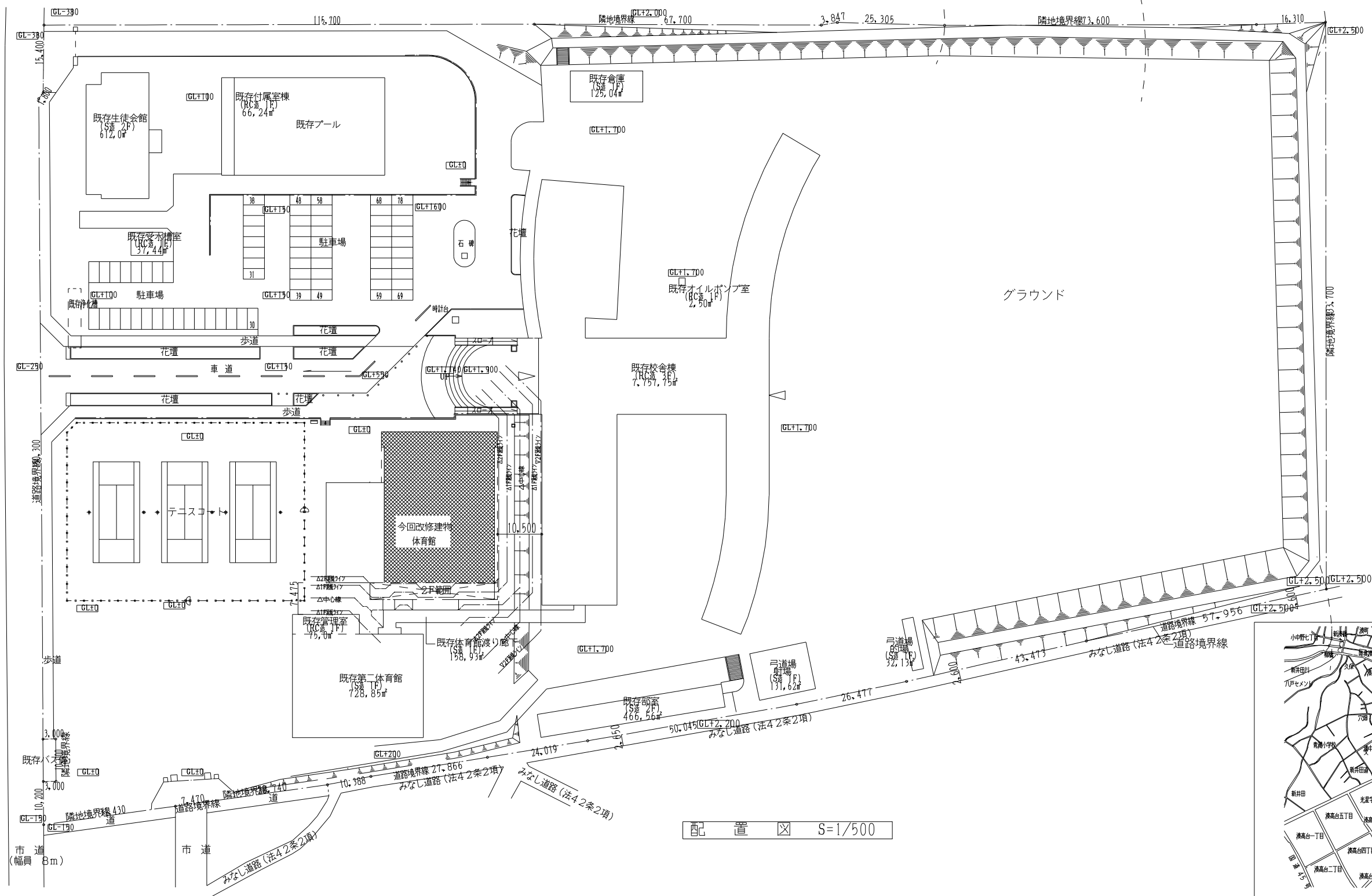
縮尺 (A1判) (A3判) 単位 MM
所 長 部 長 課 長 担 当 製 図 製 図
山田

令和8 年 6 月 作製
E ー 08

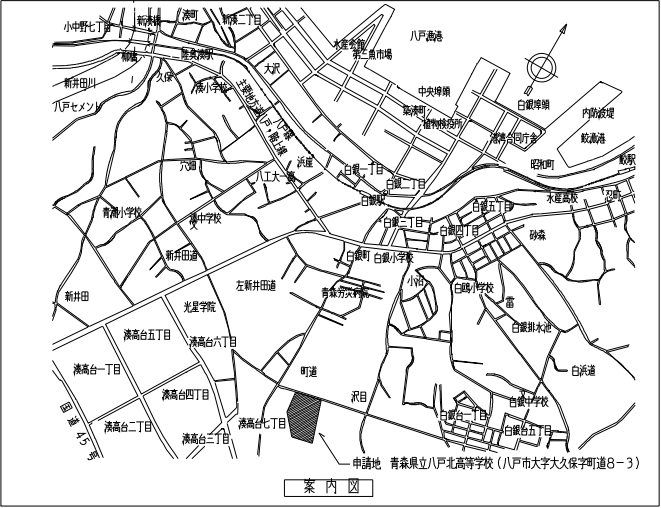
図面名称 受変電設備単線結線図
管理建築士 1級建築士登録113986号 川島芳正

[illegible]

[illegible]



配置図 S=1/500

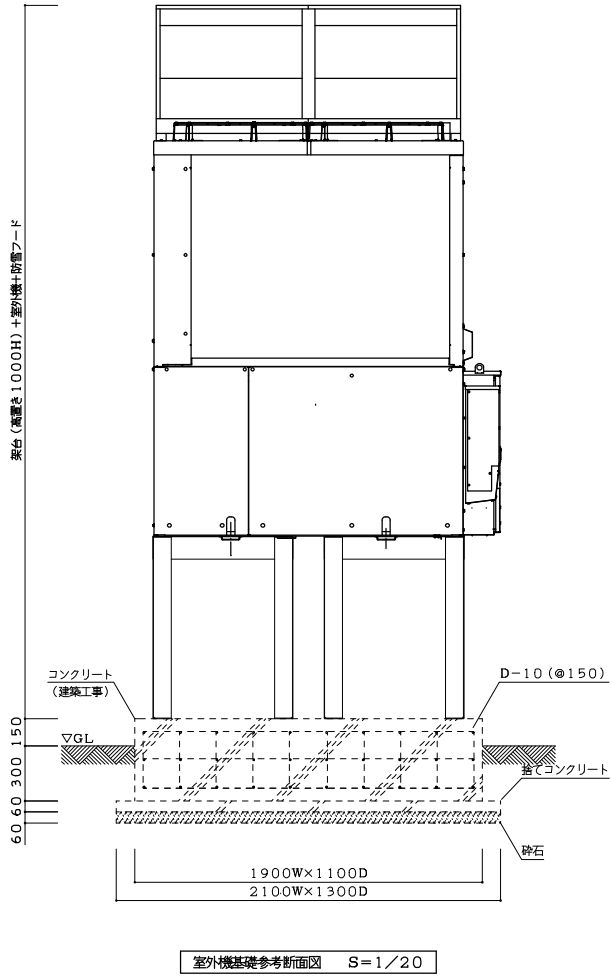


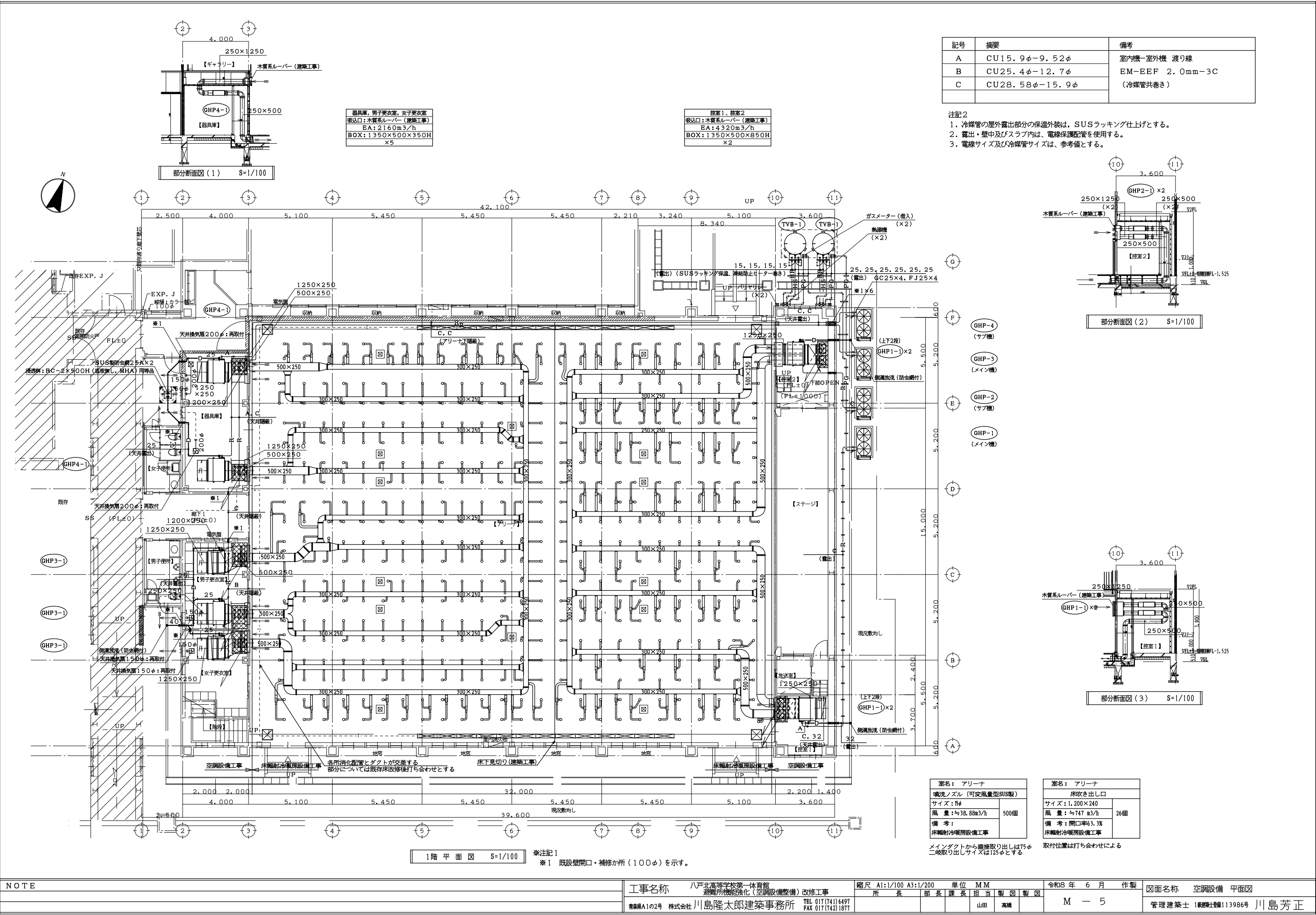
案内図

NOTE	工事名称		八戸北高等学校第一体育館 避難所機能強化(空調設備整備)改修工事		縮尺 A1:1/500 A3:1/1000 単位 MM		令和8年 6月 作製		図面名称 案内図・配置図	
	所長		部長		課長		担当		製図	
	青森県A1の2号 株式会社 川島隆太郎建築事務所		TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877		山田 高橋		M - 3		管理建築士 1級建築士登録113986号 川島芳正	

空調機器表

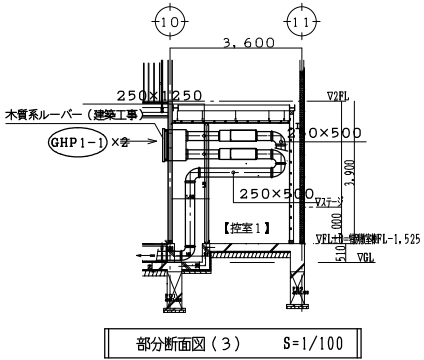
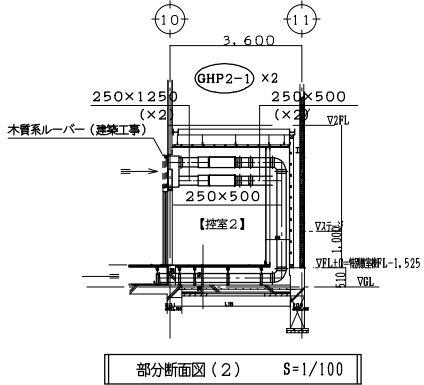
記号	機器名称	形式	仕様	電源 (50Hz)			台数	設置場所	基礎	備考
				φ	V	kW (W)				
GHP-1 (メイン機)	ガスヒートポンプエアコン室外機	屋外ユニット 床置形	電源自立型 (寒冷地仕様) 冷房能力=56.0 (自立運転時45.0) kW 暖房能力=63.0 (自立運転時50.0) kW ガス消費量 (LPG) : 42 kW (自立発電時: 44 kW) 発電出力 (停電時最大接続容量) : 1φ×200V×2.0 kVA以上 自立運転切り替え盤、自立運転切り替えスイッチ	3	200	1.3	1	屋外	基礎: 建築工事 架台: 本工事	防雪フード (吹き出し側) 平地架台1000H
GHP-1 - 1	ガスヒートポンプエアコン室内機	天井埋込形	冷房能力=16.0 kW・暖房能力=18.0 kW 送風機=2160m3/h×200Pa ワイヤードリモコンスイッチ、ロングライフフィルター フィルター用吸込チャンバー、リモートセンサー (サーモガード付) 他付属品共	1	200	0.35	2	控え室1、ステージ下		
GHP-2 (サブ機)	ガスヒートポンプエアコン室外機	屋外ユニット 床置形	電源自立型 (寒冷地仕様) 冷房能力=56.0 (自立運転時45.0) kW 暖房能力=63.0 (自立運転時50.0) kW ガス消費量 (LPG) : 42 kW (自立発電時: 44 kW) 発電出力 (停電時最大接続容量) : 1φ×200V×2.0 kVA以上	3	200	1.3	1	屋外	基礎: 建築工事 架台: 本工事	防雪フード (吹き出し側) 平地架台1000H
GHP-2 - 1	ガスヒートポンプエアコン室内機	天井埋込形	冷房能力=16.0 kW・暖房能力=18.0 kW 送風機=2160m3/h×200Pa ワイヤードリモコンスイッチ、ロングライフフィルター フィルター用吸込チャンバー、リモートセンサー (サーモガード付) 他付属品共	1	200	0.35	2	控え室2、ステージ下		
GHP-3 (メイン機)	ガスヒートポンプエアコン室外機	屋外ユニット 床置形	電源自立型 (寒冷地仕様) 冷房能力=56.0 (自立運転時45.0) kW 暖房能力=63.0 (自立運転時50.0) kW ガス消費量 (LPG) : 42 kW (自立発電時: 44 kW) 発電出力 (停電時最大接続容量) : 1φ×200V×2.0 kVA以上 自立運転切り替えスイッチ	3	200	1.3	1	屋外	基礎: 建築工事 架台: 本工事	防雪フード (吹き出し側) 平地架台1000H
GHP-3 - 1	ガスヒートポンプエアコン室内機	天井埋込形	冷房能力=16.0 kW・暖房能力=18.0 kW 送風機=2160m3/h×200Pa ワイヤードリモコンスイッチ、ロングライフフィルター フィルター用吸込チャンバー、リモートセンサー (サーモガード付) 他付属品共	1	200	0.35	3	男子更衣室、女子更衣室		
GHP-4 (サブ機)	ガスヒートポンプエアコン室外機	屋外ユニット 床置形	電源自立型 (寒冷地仕様) 冷房能力=56.0 (自立運転時45.0) kW 暖房能力=63.0 (自立運転時50.0) kW ガス消費量 (LPG) : 42 kW (自立発電時: 44 kW) 発電出力 (停電時最大接続容量) : 1φ×200V×2.0 kVA以上	3	200	1.3	1	屋外	基礎: 建築工事 架台: 本工事	防雪フード (吹き出し側) 平地架台1000H
GHP-4 - 1	ガスヒートポンプエアコン室内機	天井埋込形	冷房能力=16.0 kW・暖房能力=18.0 kW 送風機=2160m3/h×200Pa ワイヤードリモコンスイッチ、ロングライフフィルター フィルター用吸込チャンバー、リモートセンサー (サーモガード付) 他付属品共	1	200	0.35	2	器具庫		
CRS-1	集中リモコン		タッチパネル式 ON/OFF集中コントローラー 一括運転・一括停止機能付	1	100	0.07	1	渡り廊下		
TVB-1	パルクシステム		縦形パルクタンク 容量: LPG980kg 温水循環式蒸発器: 30kg/h 熱源機能力: 12.1kW 付属品: 井筒貫札、熱源機用架台、ガス用給湯器 (熱源機) 他一式	1	100	0.15	2	屋外	基礎: 建築工事	





記号	摘要	備考
A	CU15.9φ-9.52φ	室内機-室外機 渡り線
B	CU25.4φ-12.7φ	EM-EEF 2.0mm-3C
C	CU28.58φ-15.9φ	(冷媒管共巻き)

注記2
1. 冷媒管の屋外露出部分の保温外装は、SUSラッキング仕上げとする。
2. 露出・壁中及びスラブ内は、電線保護配管を使用する。
3. 電線サイズ及び冷媒管サイズは、参考値とする。



1. 設計条件

・本設備エリアの温度条件は下記表を参照する

	外 気		室 内	
	D B °C	R H %	D B °C	R H %
夏季	31.8°C	60.8%	28.0°C	50%
冬季	-5.4°C	74.7%	18.0°C	40%

2. 工事条件

- ・二重床内のダクト工事及び噴流ノズル取り付け工事は、本体工事とする。
- ・矩形ダクトの接続は、差し込み式とする
- ・フレキシブルダクトは不燃認定品を使用する。
- ・輻射範囲の二重床下ダクトは保温を行わない。
- ・室内環境測定として次の項目を測定する。（床輻射冷暖房設備工事）
室内温度・室内湿度・風速・輻射温度・床表面温度

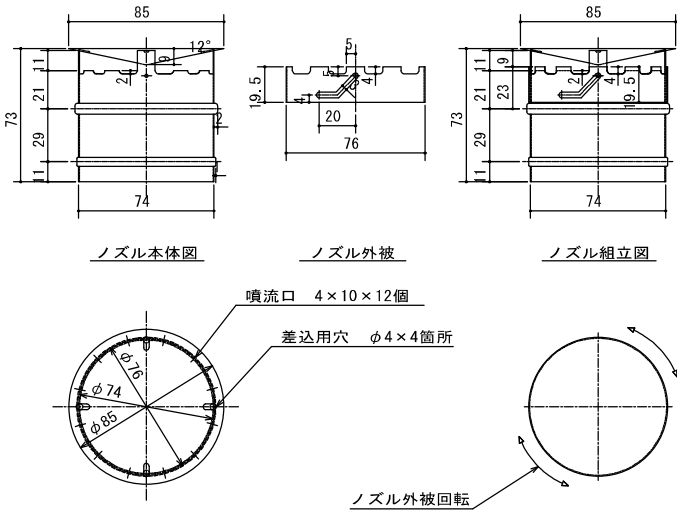
3. 工事区分表

	工 事 項 目	建築工事	空調設備工事		備 考
			床輻射冷暖房設備工事	空調設備工事	
1	空調ダクト工事		○	○	*1
2	噴流ノズル取り付け工事（材料・工事共）		○		
3	床下断熱工事（材料・工事共）	○			
4	立ち上がり部分断熱工事（材料・工事共）	○			
5	吹き出し口・床吸い込み口取付工事		○		*2
6	床工事	○			
7	床仕上げ工事	○			
8	室内環境測定（夏期・冬期）		○		

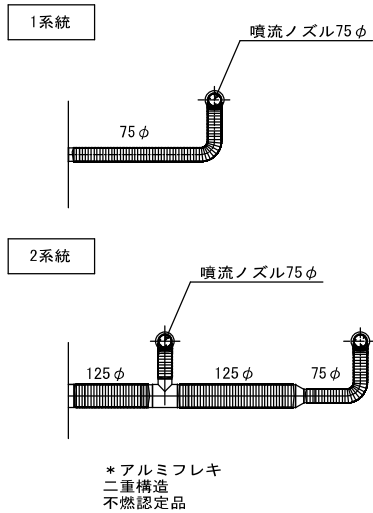
*1 床輻射冷暖房工事と空調設備工の取り合いは打ち合わせによる
*2 開口 補強は建築工事

噴流ノズル仕様

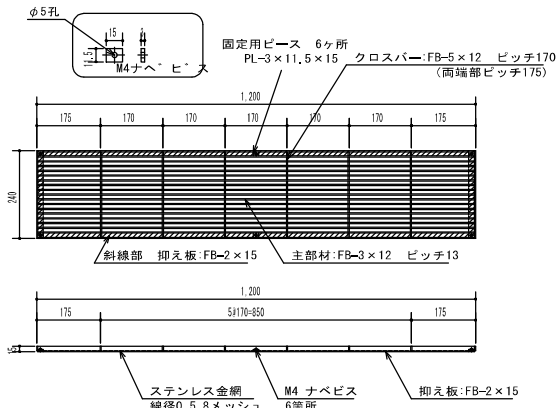
材 質	S U S 3 0 4
板 厚	0. 4 t
仕 様	7 5 φ



フレキダクト サイズ表



床吹き出し口



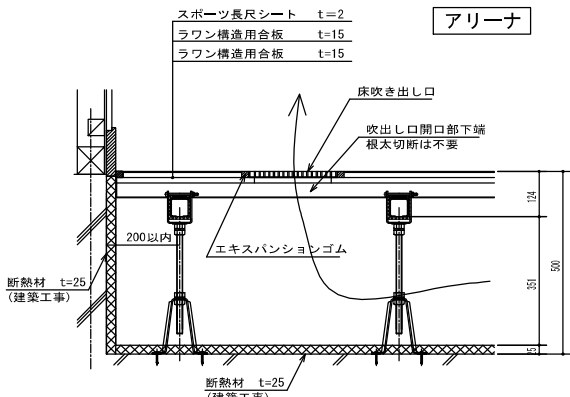
器具寸法表

器具公称寸法	L	W	板厚	材質	面仕上	床開口寸法	取付用ビス
1200×240	1200	240	3.0	SUS304	黒	1170×210	φ

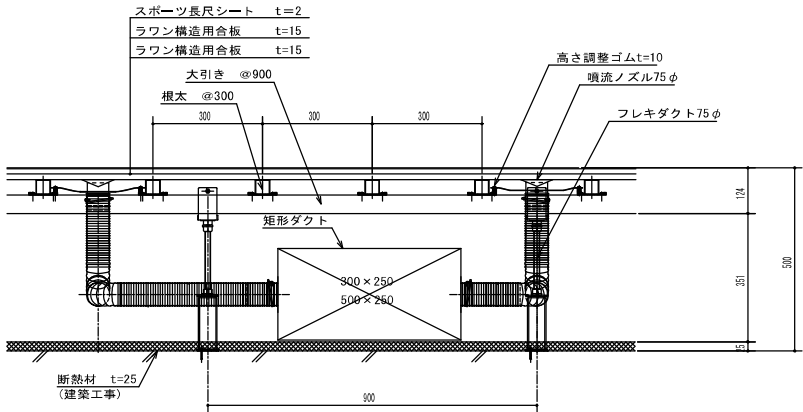
金網 (8メッシュ/SUS304)

有効開口率 63.3%

床吹き出し口取付詳細図



床断面図



NOTE

工事名称 八戸北高専学校第一体育館
避難所機能強化(空調設備整備)改修工事

青森県A1の2号 株式会社 川島隆太郎建築事務所 TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877

縮尺 A1:1/10 A3:1/20 単位 MM

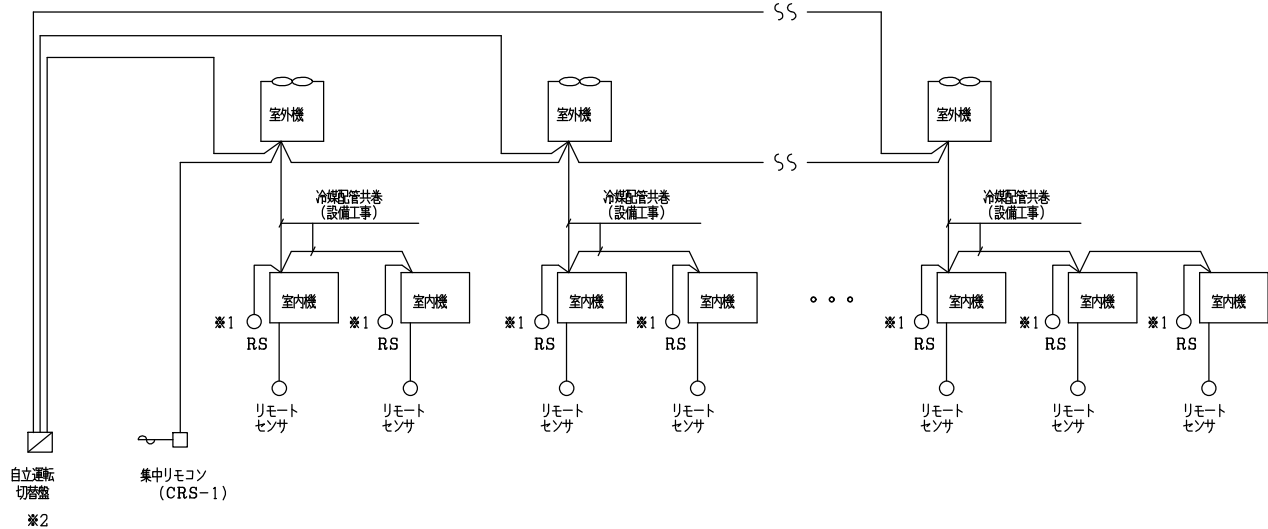
所 長 部 長 課 長 担 当 製 図 製 図
山田 高橋

令和8 年 6 月 作製

M - 6

図面名称 空調設備 詳細図

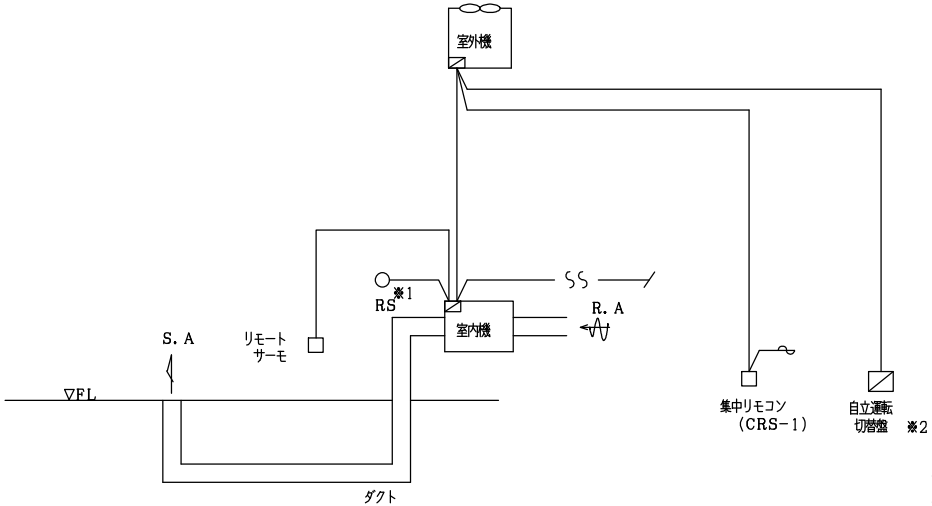
管理建築士 1級建築士登録113986号 川島芳正



※1 Box+リモコン
※2 自動運転切替スイッチは室外機マスター機1台、サブ機1台をセットとする。

機器リスト

室内機記号	室 名	台数	RS	リモセンサ	自動運転スイッチ	室外機	備考
GHP-1-1	控え室1、ステージ下	2	2	2	1	マスター機	GHP-1 天井, 床置
GHP-2-1	控え室2、ステージ下	2	2	2		サブ機	GHP-2 天井, 床置
GHP-3-1	男子更衣室、女子更衣室	3	3	3	1	マスター機	GHP-3 天井
GHP-4-1	器具庫	2	2	2		サブ機	GHP-4 天井



※1 Box+リモコン
※2 自動運転切替スイッチは室外機マスター機1台、サブ機1台をセットとする。

<制御内容>

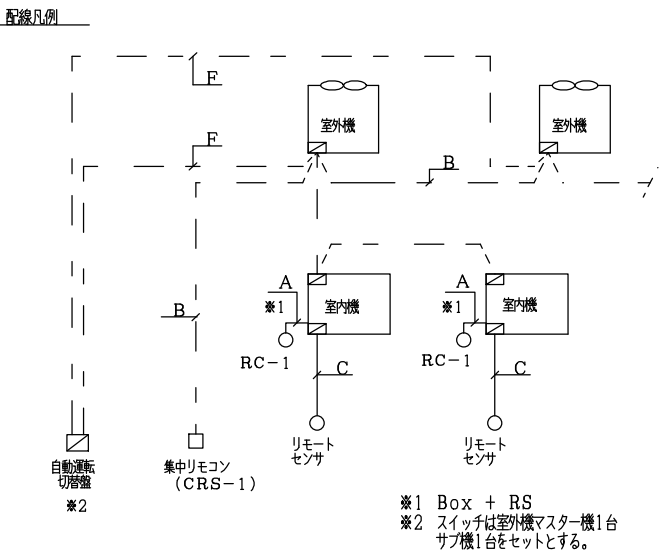
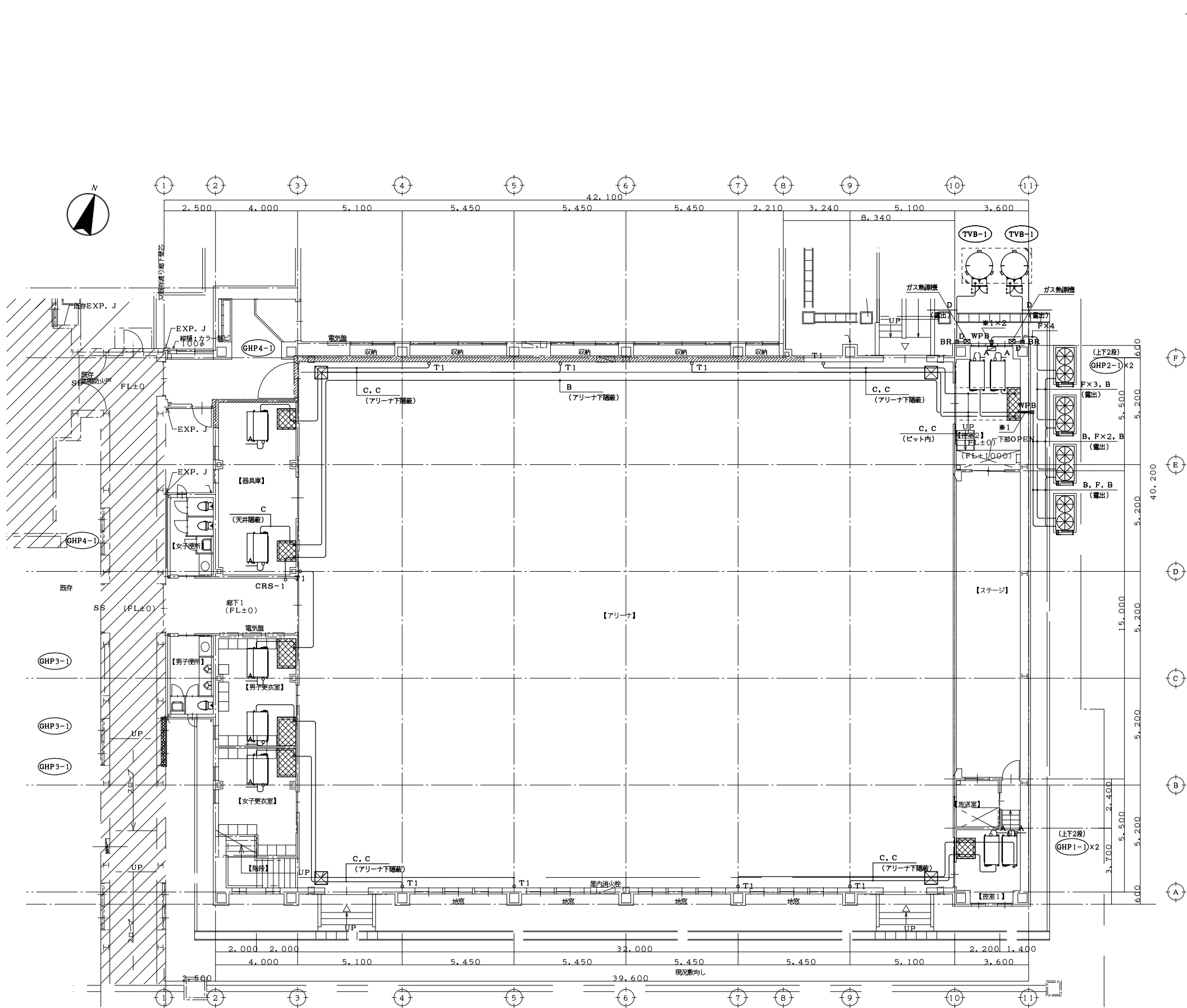
- 集中制御：集中リモコンにより集中監視制御
- リモコンスイッチ (RS) は、本体又は本体付近のBOX内へ収納し、緊急時 個別対応可とする。
- 自立運転切替盤により、災害時・停電時に自立運転へ切替し冷暖房を可とする。非常用電源を確保する。(GHP仕様による)
- 自立運転切替盤に運転・故障・故障信号を表示させる。
- リモートセンサはGHP仕様により室内機と対する。

自動制御機器表

記 号	名 称	参考型式	備 考
RS	リモコンスイッチ	HLPARF3A	GHP付属品
CRS-1	集中コントローラ	HLA32MN1	GHP付属品
—	自動運転スイッチ (壁掛タイプ)	AOB560L	自立運転切替盤内
—	リモートセンサ	THM-R2A	GHP付属品

盤参考寸法

制 御 盤	形 状	寸 法			備 考
		W	H	D	
GHP自立運転切替盤	壁掛	400	700	160	GHP付属品
集中リモコン盤	壁掛	300	500	160	GHP付属品



自動制御機器表

記号	名 称	備 考
T1	リモートセンサー (サーモガード付)	GHP製商品、FL+1500設置
RS	GHP用コントロールスイッチ	GHP製商品
CRS-1	GHP用集中コントロールスイッチ	GHP製商品
RB	パルヤリレー	パルクタング製商品
WPB	防水型アルボックス (150x150x100)	
	自動運転切替盤	GHP製商品

配管・配線表

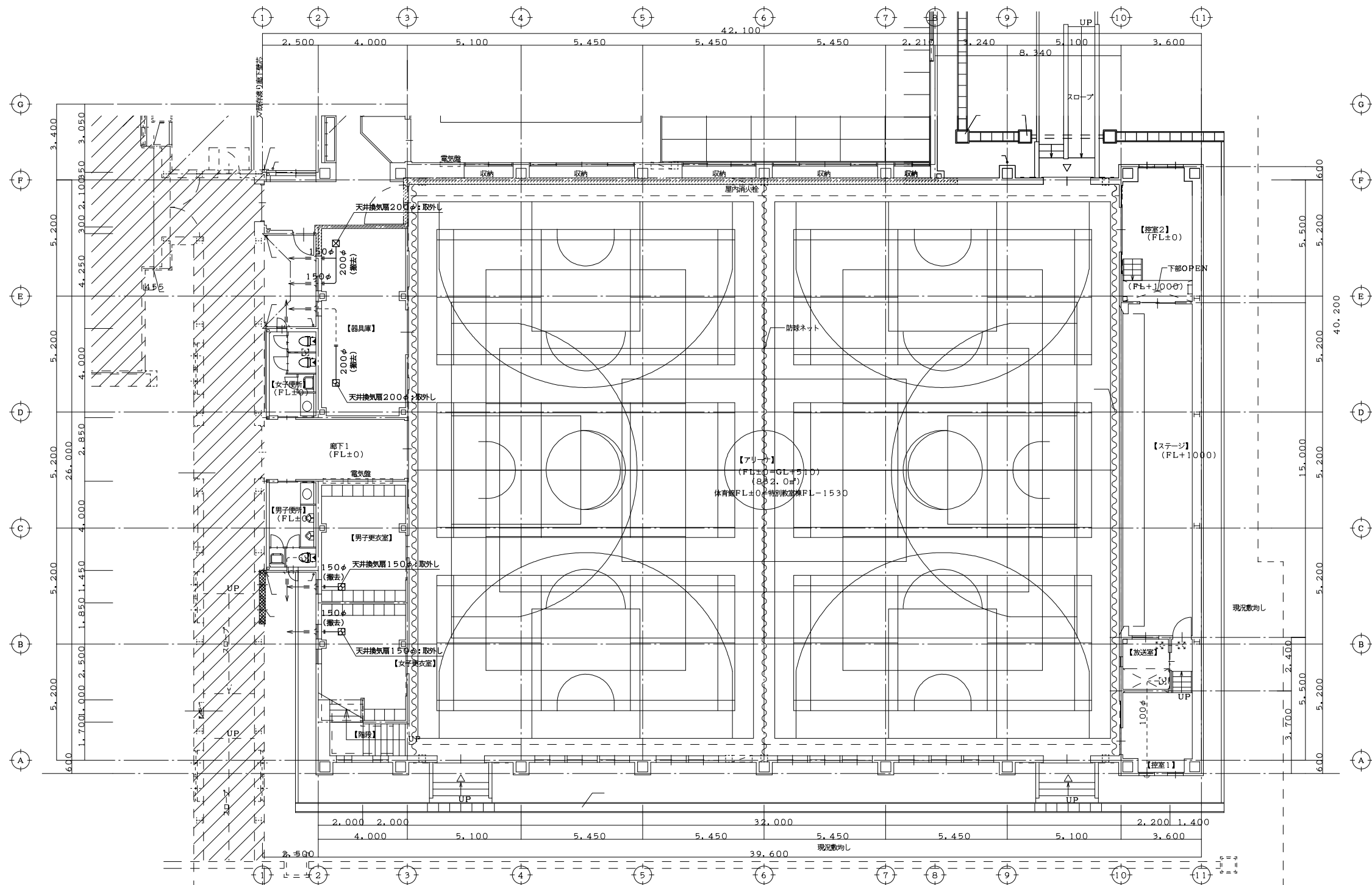
記号	電 線	電 量 管			接続機器
		電出	スラブ	電吸	
A	EM-CBES1. 25sq -2C	E19	G16		GHP専用機
B	EM-CBES1. 25sq -2C	E19	G16		GHP専用リモコン機
C	EM-CBES1. 25sq -2C	E19	G16		GHP-リモートセンサー
D	EM-CBES1. 25sq -2C	G16	G16		パルクタング-RB-集線機
F	EM-CVVS1. 25sq -4C	G28	G28		自立電源機・電源ランプ
	EM-CVVS1. 25sq -3C	G28	G28		自立電源・照明・点検

※壁中及びスラブ内は、電線保護管を使用する。
リモートセンサー操作線のアリーナ立ち上がり露出部分はメタルモール仕上げとする。

1階平面図 S=1/100

※注記1
※1 既設壁開口・補修箇所(100φ)を示す。

NOTE	工事名称	八戸北高等学校第一体育館 避難所機能強化(空調設備整備)改修工事	縮尺 A1:1/100 A3:1/200	単位	MM	令和8年 6 月 作製	図面名称	自動制御設備 平面図
	所 長	部長	課 長	担 当	製 図	製 図	M - 8	管理建築士 1級建築士登録113986号 川島芳正
	青森県A1の2号 株式会社 川島隆太郎建築事務所	Tel 017(741)6497 FAX 017(742)1877		山田	高橋			



NOTE	工事名称		八戸北高等学校第一体育館 避難所機能強化(空調設備整備)改修工事		縮尺 A1:1/100 A3:1/200 単位 MM				令和8年 6月 作製		図面名称	換気設備 平面図(改修前)
					所 長 部長 課長 担当 製 図 製 図				M - 9			
	青森県A1の2号 株式会社 川島隆太郎建築事務所		TEL 017(741)6497 FAX 017(742)1877					山田 高橋			管理建築士 1級建築士登録113986号	川島芳正